酒類製造業及び酒類卸売業の概況 (令和3年調査分)

令和4年4月 国税庁課税部酒税課

目次

「酒类	貝製造業及び酒類卸売業の概況」について	
1	酒類業実態調査の概要	1
2	「酒類製造業及び酒類卸売業の概況」の活用に当たっての留意事項	3
ΙÄ	西類製造業者等及び酒類卸売業者の実態	
1	酒類製造業者等及び酒類卸売業者の概況	5
2	酒類の取引状況	1 2
3	輸出取引の状況	1 8
Π 作	固別調査項目	
1	清酒製造業	3 1
2	単式蒸留焼酎製造業	3 9
3	ワイン製造業	4 7
(参	考) ワイン製造業に関する用語について	6 8
ш	アンケート調査結果	
1	酒類製造者等及び酒類卸売業者に対するアンケート調査結果	6 9
2	酒類製造者に対するアンケート調査結果	7 5
付録	令和3年酒類業実態調査表	7 6

「酒類製造業及び酒類卸売業の概況」について

1 酒類業実態調査の概要

「酒類製造業及び酒類卸売業の概況」は、酒類業界の状況、課題及び個々の酒類業者の 状況を把握するため、酒類製造者等及び酒類卸売業者(以下「酒類業者」という。)を対 象に、アンケート調査(酒類業実態調査)を行い、その集計結果を取りまとめたものであ る。

(1) 調査対象者

調査対象者は次表のとおりである。

		令和3年1月1日現在、酒類製造免許(蔵置場設置許可含む。)を有している全ての者
	対	なお、蔵置場については以下のいずれかの理由により設置許可を受けている者に限る。
275	象	① 輸出酒類の蔵置場
酒	者	② びん詰等のための蔵置場
類製		③ 果実酒集荷のための蔵置場
造		上記のうち、免許(許可)を受けている全ての酒類の品目が以下のいずれかに該当する者(製造場)
者	対	① 試験製造免許
等	象	② 祭し用のための免許
₹	外	③ 休造中の免許
	71	④ 調査対象期間(令和2年1月1日~令和2年12月31日)において酒類の製造に係る売上高がない
		免許
	対	令和3年1月1日現在、以下のいずれかの免許を有している者
		① 全酒類卸売業免許
		(販売方法に条件が付されていないものを含む。)
酒	象者	② ビール卸売業免許
類	白	③ 洋酒卸売業免許
卸		④ 輸出酒類卸売業免許
売		上記のうち、その免許が以下のいずれかに該当する者(販売場)
業	対	① 休業中の販売場
者	象	② 調査対象期間(令和2年1月1日~令和2年12月31日)において酒類の卸売に係る売上高がない
	外外	販売場
	71	③ 協同組合員等を対象とする卸売のみである販売場
		④ 取り扱う酒類が薬用酒のみである販売場

(2) 調査対象期間

調査対象期間は、令和2年1月1日~令和2年12月31日とした。

なお、決算に係る項目は、法人については令和3年1月1日直前終了事業年度分、個人については令和2年分とした。また、ワインの個別調査項目(外国産ワインの輸入、ワインの移出数量等、ワインの製造状況及びワイン原料用国産ぶどうの受入状況)については令和2年4月1日~令和3年3月31日とした。

また、法人の決算に係る項目以外の項目について暦年での記載が困難な場合は、事業年度分で記入している場合がある。

(3) 調査方法

「酒類業実態調査表」(以下「調査表」という。)を全調査対象者に配付し、調査対象者が作成・提出した調査表を、税務署においてデータ入力及び補正作業を行い、国税庁において全国分の調査表を集約し集計を行った。

(4) 調査結果

調査対象者 5,544 者のうち、4,067 者から回答があった(回答率 73.4%)。

	_			酒類製:	造者等			酒類卸	売業者			合	it	
局	名	都道府県別	事業者数	対象者数	回答者数	回答率	事業者数	対象者数	回答者数	回答率	事業者数	対象者数	回答者数	回答率
			者	者	者	%	者	者	者	%	者	者	者	%
札	幌	北海道	107	95	82	86. 3%	186	88	72	81.8%	293	183	154	84. 2%
		青森	39	35	25	71. 4%	58	18	14	77. 8%	97	53	39	73.6%
		岩手	52	51	45	88. 2%	36	16	14	87. 5%	88	67	59	88. 1%
仙	台	宮城秋田	49 56	46 53	43 39	93. 5%	62 41	24 12	21 7	87. 5% 58. 3%	111 97	70 65	64 46	91. 4% 70. 8%
ΊЩ		秋 田 山 形	87	53 81	74	73. 6% 91. 4%	57	16	12	75. 0%	144	97	86	88. 7%
		福島	106	84	80	95. 2%	60	31	27	87. 1%	166	115	107	93.0%
		計	389	350	306	87. 4%	314	117	95	81. 2%	703	467	401	85. 9%
		茨 城	61	52	45	86. 5%	95	37	30	81. 1%	156	89	75	84. 3%
		栃木	52	46	36	78. 3%	81	41	33	80. 5%	133	87	69	79. 3%
		群馬	41	38	28	73. 7%	59	17	11	64. 7%	100	55	39	70. 9%
関東	信越	埼 玉	59	54	35	64. 8%	221	48	20	41.7%	280	102	55	53. 9%
		新 潟	140	132	127	96. 2%	163	69	63	91.3%	303	201	190	94.5%
		長 野	189	162	141	87. 0%	126	51	44	86.3%	315	213	185	86.9%
		計	542	484	412	85. 1%	745	263	201	76.4%	1, 287	747	613	82. 1%
		千 葉	69	67	44	65. 7%	165	66	43	65. 2%	234	133	87	65.4%
		東京	139	125	61	48. 8%	1, 511	760	414	54. 5%	1, 650	885	475	53. 7%
東	京	神奈川	48	46	21	45. 7%	337	152	86	56.6%	385	198	107	54.0%
		山梨	102	96	75	78. 1%	104	64	55	85. 9%	206	160	130	81.3%
-		計	358	334	201	60. 2%	2, 117	1, 042	598	57. 4%	2, 475	1, 376	799	58. 1%
		富山石川	39 63	33 49	29 28	87. 9% 57. 1%	57 73	26 22	23 11	88. 5% 50. 0%	96 136	59 71	52 39	88. 1% 54. 9%
金	沢	石川福井	42	49 37	28	62. 2%	23	12	10	83. 3%	65	49	33	54. 9% 67. 3%
		計	144	119	80	67. 2%	153	60	44	73. 3%	297	179	124	69.3%
		岐阜	83	69	52	75. 4%	81	34	23	67. 6%	164	103	75	72. 8%
		静岡	75	63	42	66. 7%	95	46	39	84. 8%	170	109	81	74. 3%
名言	古屋	愛知	84	70	52	74. 3%	217	116	71	61. 2%	301	186	123	66. 1%
		三 重	49	42	21	50.0%	57	32	20	62.5%	106	74	41	55. 4%
		計	291	244	167	68. 4%	450	228	153	67. 1%	741	472	320	67.8%
		滋賀	58	39	31	79. 5%	47	19	15	78.9%	105	58	46	79.3%
		京 都	82	72	57	79. 2%	138	60	38	63.3%	220	132	95	72.0%
		大 阪	62	50	42	84. 0%	482	270	197	73.0%	544	320	239	74. 7%
大	阪	兵 庫	110	94	77	81. 9%	285	129	86	66. 7%	395	223	163	73. 1%
		奈 良	49	41	35	85. 4%	49	19	15	78. 9%	98	60	50	83.3%
		和歌山	57	47	44	93. 6%	36	35	31	88. 6%	93	82	75	91.5%
		計 島 取	418 28	343 24	286	83. 4% 70. 8%	1, 037	532 19	382	71. 8% 73. 7%	1, 455 61	875 43	668 31	76. 3% 72. 1%
		島根	49	43	17 30	69.8%	28	8	14 8	100.0%	77	51	38	74. 5%
		岡 山	70	43 57	51	89. 5%	60	23	20	87. 0%	130	80	71	88.8%
広	島	広島	85	74	55	74. 3%	128	58	36	62. 1%	213	132	91	68. 9%
		山口	51	43	34	79. 1%	59	22	14	63.6%	110	65	48	73.8%
		計	283	241	187	77. 6%	308	130	92	70. 8%	591	371	279	75. 2%
		徳島	37	32	21	65. 6%	13	12	7	58. 3%	50	44	28	63.6%
		香川	19	15	13	86. 7%	11	11	7	63.6%	30	26	20	76.9%
高	松	愛媛	57	50	35	70.0%	21	19	12	63.2%	78	69	47	68.1%
		高知	42	42	39	92. 9%	16	16	12	75.0%	58	58	51	87.9%
		計	155	139	108	77. 7%	61	58	38	65.5%	216	197	146	74. 1%
		福岡	100	60	55	91. 7%	313	63	49	77. 8%	413	123	104	84. 6%
福	岡	佐賀	29	24	23	95. 8%	30	6	6	100.0%	59	30	29	96. 7%
		長崎	35	27	23	85. 2%	40	11	8	72. 7%	75	38	31	81.6%
		計	164	111	101	91.0%	383	80	63	78.8%	547	191	164	85. 9%
		熊本	53 51	52 50	42 45	80. 8% 90. 0%	28	27	20	74. 1%	81	79 72	62 50	78.5%
熊	本	大 分 宮 崎	51 55	50 55	45 48	90. 0% 87. 3%	23 20	22 20	13 18	59. 1% 90. 0%	74 75	72 75	58 66	80. 6% 88. 0%
як	~	鹿児島	121	118	105	89. 0%	38	35	22	62. 9%	159	153	127	83.0%
		底 元 局 計	280	275	240	87. 3%	109	104	73	70. 2%	389	379	313	82. 6%
沖	縄	沖縄	67	64	55	85. 9%	45	43	31	72. 1%	112	107	86	80. 4%
<u> </u>			3, 198	2, 799	2, 225	79. 5%	5, 908	2, 745	1, 842	67. 1%	9, 106	5, 544	4, 067	73. 4%
		- н	0, 100	2, 700	2, 220	70.0/0	0,000	2, 7.10	1,012	O7. 1/0	0, 100	0, 017	1, 007	, U. T/U

2 「酒類製造業及び酒類卸売業の概況」の活用に当たっての留意事項

(1) 各表等の留意事項

- ① 「酒類製造業及び酒類卸売業の概況」の公表内容については、個別に記載がある ものを除き、令和3年酒類業実態調査による。
- ② 都道府県別の集計結果については、果実酒の製造免許場に関する計表を除き、事業者の本店所在地(個人については住所地)により区分した。
- ③ 各調査項目の集計に際しては、提出された調査者の調査項目が空欄であった場合や規定外数値等が記載された場合などのデータを除外していることから、令和3年酒類業実態調査の回答者数と各集計表の事業者数等が一致しない場合がある。なお、図中の「n」は、データを除外した後の有効回答数を示している。
- ④ 各集計結果の計数は、単位未満を四捨五入しているため、図表の内容と計又は合計が一致しない場合がある。
- ⑤ 酒類製造者等と酒類卸売業者の双方に該当する場合は、売上高に占める金額が 大きい業態(売上高が不明の場合は酒類製造者等)に1者として計上している。
- ⑥ 表中の「X」は、情報を保護する観点から数値を秘匿するものである。
- ⑦ 本調査の結果は、調査対象者の任意回答を集計したものであり、他の統計調査の 結果とは必ずしも一致しない。

(2) 用語

「酒類製造業及び酒類卸売業の概況」で使用している用語の意味は、次表のとおりである。

用 語	意味
大 企 業	次のいずれかの法人 ①酒類製造者等であって、資本金3億円超かつ年平均従業員数が300人超の法人 ②酒類卸売業者であって、資本金1億円超かつ年平均従業員数が100人超の法人
中 小 企 業	大企業以外の法人
個人事業者	個人で事業を行う者
欠損事業者	税引前当期純利益額が赤字の法人及び個人事業者
低収益事業者	税引前当期純利益額が50万円未満の法人及び個人事業者
G I 酒 類	地理的表示(Geographical Indication : GI)として指定された酒類 (注) 1 令和2年12月31日現在の指定状況は、「(参考)令和2年12月31日現在のGI指定状況」のとおり。 2 清酒のうち、「GI日本酒」は含まない。
ワイン	酒税法に規定する果実酒に該当するもののうち、ぶどう(ぶどう果汁を含む。以下同じ。)を原料とするもの
日本ワイン	国産ぶどうのみを原料として、国内で製造されたワイン (平成27年10月30日国税庁告示第18号「果実酒等の製法品質表示基準を定める件」)
本格梅酒	梅酒(酒税法第3条第21号に規定するリキュールのうち、酒類に梅を浸漬し、梅の成分を浸出させたものを含んだ酒類)のうち、梅、糖類及び酒類のみを原料とし、酸味料、着色料、香料を使用していないもの

(参考) 令和2年12月31日現在のGI指定状況

	名称		産地	指定日	,	酒類[区分	
壱		岐	長崎県壱岐市	平成7年6月30日	蒸	留		酒
球		磨	熊本県球磨郡及び人吉市	平成7年6月30日	蒸	留		酒
琉		球	沖縄県	平成7年6月30日	蒸	留		酒
薩		摩	鹿児島県(奄美市及び大島郡を除く。)	平成17年12月22日	蒸	留		酒
白		山	石川県白山市	平成17年12月22日	清			酒
山		梨	山梨県	平成25年7月16日	ぶ	ど	う	酒
日	本	酒	日本国	平成27年12月25日	清			酒
山		形	山形県	平成28年12月16日	清			酒
灘	五	郷	兵庫県神戸市灘区、東灘区、芦屋市、西宮市	平成30年6月28日	清			酒
北	海	道	北海道	平成30年6月28日	ぶ	ど	う	酒
は	Ŋ	ま	兵庫県姫路市、相生市、加古川市、赤穂市、 西脇市、三木市、高砂市、小野市、加西市、 宍粟市、加東市、たつの市、明石市、多可 町、稲美町、播磨町、市川町、福崎町、神河 町、太子町、上郡町及び佐用町	令和2年3月16日	清			酒
Ξ		重	三重県	令和2年6月19日	清			酒
和哥		海酒	和歌山県	令和2年9月7日	その	の他の	り湿	類

- (注) 1 「ぶどう酒」とは、酒類の品目のうち、果実酒及び甘味果実酒であって、原料とする果実がぶどうのみのものをいう。
 - 2 「蒸留酒」とは、酒類の品目のうち、連続式蒸留焼酎、単式蒸留焼酎、ウイス キー、ブランデー、原料用アルコール及びスピリッツをいう。
 - 3 「その他の酒類」とは、「ぶどう酒」「蒸留酒」「清酒」以外の酒類をいう。

I 酒類製造者等及び酒類卸売業者の実態

1 酒類製造者等及び酒類卸売業者の概要

(1) 酒類業者数

酒類業者数について、事業者区分ごとに各企業区分の数を集計すると、表 1 のとおりとなった。酒類製造者等、酒類卸売業者ともに中小企業及び個人事業者が 9 割以上を占める結果となった。

表 1 事業者区分別の事業者数

					企	業区分	事業者数			
事業者	首区分							大企業	中小企業	個人事業者
							者	者	者	者
酒類業	美者						4, 067	124	3, 622	321
酒	類製造	者等					2, 225	26	1, 996	203
	清					酒	1, 035	4	994	37
	合	成		清		酒	-	-	I	-
	連	続 式	蒸	留	焼	酎	23	2	21	-
	単	式 蒸	į	留	焼	酎	258	1	251	6
	み		IJ			ん	15	1	13	1
	Ľ		_			ト	204	7	183	14
	果		実			酒	254	2	229	23
	甘	味	果		実	酒	4	-	3	1
	ゥ .	イスキー	- •	ブラ	ンテ	<u> </u>	25	1	24	-
	発		泡			酒	69	-	46	23
	そ	の他	の	醸	造	酒	118	-	44	74
	原米	4用アルコ	— л	・ス	ピリ・	ッツ	21	1	20	-
	IJ	+	д		_	ル	88	5	73	10
	粉	末 涩	1	•	雑	酒	5	_	4	1
	主	たる	品	目	不	明	106	2	91	13
酒	類卸売	業者					1, 842	98	1, 626	118

- (注) 1 事業者区分の品目別の事業者数は、酒類製造者等で、複数の品目を製造している場合は、売上高に占める割合が最も大きい品目の酒類に1者として計上している。
 - 2 酒類製造者等の内、調査表Bに記載がない者については、「主たる品目不明」 として集計している。

(参考) 酒類製造者等の品目別の事業者数 (売上がある品目を全て集計)

			_		企	業区分	事業者数			
品目	1							大企業	中小企業	個人事業者
							者	者	者	者
清						酒	1, 167	8	1, 120	39
合		成		清		酒	39	5	34	-
連	続	式	蒸	留	焼	酎	94	6	88	1
単	式	蒸		留	焼	酎	609	12	587	10
み			IJ			ん	90	6	82	2
ビ			_			ル	320	11	288	21
果			実			酒	355	11	319	25
甘	味		果	515	実	酒	105	6	98	1
ゥ~	イス	+ —	•	ブラ	ンラ	ř —	170	19	151	_
発			泡			酒	254	6	213	35
そ	の	他	の	醸	造	酒	207	4	125	78
原料	4用ア	ルコー	— Л	・ス	ピリ	ッツ	259	14	242	3
IJ	+		ュ	-	_	ル	764	18	728	18
粉	末	酒		•	雑	酒	52	_	50	2

⁽注) 酒類製造者等で複数の品目を製造している場合は、製造している全ての品目の酒 類に1者として計上している。

(2) 酒類業者の従業員数

酒類業者の年平均従業員数について、事業者区分ごとに各企業区分の従業員数の1 者平均を集計すると、表2のとおりとなった。全従業員数に占める酒類事業に携わる 従事者の割合について、酒類製造者等についてはおおよそ4割から5割程度であった。 酒類卸売業者については企業の規模が大きくなるに従い、酒類事業に携わる従業員の 割合が低くなった。

表 2 酒類業者の年平均従業員数(1者平均)

	企業区分	事業者数	業者数 全体			企業	中小	企業	個人事業者		
事	業者区分		従業員数	酒類事業 従業員数	従業員数	酒類事業 従業員数	従業員数	酒類事業 従業員数	従業員数	酒類事業 従業員数	
		者	,	,	Α.	Α.	,	,	,	,	
酒類	類業者	4, 067	71	17	1, 226	164	38	6	2	1	
	酒類製造者等	2, 225	42	18	1, 066	463	32	13	2	1	
	酒類卸売業者	1, 842	107	15	1, 269	85	44	12	2	1	

(3) 酒類業者の経営状況及び業績

酒類業者の経営状況について、企業区分ごとに売上高等の1者平均を集計すると表 3のとおりとなった。酒類事業に係る営業利益について、酒類製造者等及び酒類卸売 業者ともにプラスとなった。

事業者区分ごとの経営状況について集計した結果が表4である。酒類製造者等中ウイスキー及びブランデーについて、営業利益が他の品目に比して高い結果となった。企業区分別の欠損又は低収益となっている事業者数を集計すると表5、事業者区分ごとに欠損又は低収益となっている事業者数を集計すると表6のとおりとなった。酒類製造者等については、中小企業では5割強、個人事業者では4割強が欠損又は低収益となっている。品目別に見ると、清酒、ビールなど5つの品目について5割以上が欠損又は低収益となった。酒類卸売業者については、中小企業及び個人事業者の約4割が欠損又は低収益となっている。

表3 企業区分別の経営状況(1者平均)

	_	区分	古类之粉	売」	_高	売上約	総利益	営業	利益
企業	区分		事業者数	全事業	酒類事業	全事業	酒類事業	全事業	酒類事業
			者	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
酒類:	業者	-	4, 067	10, 557	1, 793	1, 340	394	196	92
,	酒類	製造者等	2, 225	2, 367	1, 491	788	520	197	141
		大企業	26	125, 959	94, 162	45, 840	35, 489	14, 848	10, 789
		中小企業	1, 996	996	434	280	117	25	17
		個人事業者	203	21	11	11	5	3	1
,	酒類	卸売業者	1, 842	20, 450	2, 158	2, 006	242	194	32
		大企業	98	335, 202	23, 826	30, 274	2, 426	3, 262	144
		中小企業	1, 626	2, 954	1, 006	446	127	24	27
		個人事業者	118	132	37	24	7	△ 7	3

表 4 事業者区分別の経営状況 (1者平均)

	_	/			企	業区分	事業者数	売」	上高	売上約	^{総利益}	営業	利益
業者区分			_	_				全事業	酒類事業	全事業	酒類事業	全事業	酒類事業
							者	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
類業者							4, 067	10, 557	1, 793	1, 340	394	196	92
酒類製造	古等						2, 225	2, 367	1, 491	788	520	197	14
清						酒	1, 035	464	341	147	103	Δ 17	Δ
合		成		清		酒	-	-	-	-	-	-	
連	続	式	蒸	留	焼	酎	23	10, 430	9, 773	3, 422	3, 390	345	68
単	茳	<u> </u>	ķ	留	焼	酎	258	1, 235	1, 083	410	349	77	7
み			IJ			6	15	10, 751	841	5, 064	280	1, 015	14
ビ			_			ル	204	8, 265	6, 131	2, 555	1, 901	396	36
果			実			酒	254	629	389	235	135	3	1
甘		味	果		実	酒	4	185	10	46	2	△ 18	Δ
ゥ	イス	. + -		ブラ	ンラ	ř –	25	18, 388	14, 052	9, 219	7, 952	6, 497	6, 33
発			泡			酒	69	354	22	99	10	20	Δ
そ	の	他	の	醸	造	酒	118	97	2	41	2	0	
原	料用	アルコ	ı — ル	・ス	ピリ	ッツ	21	8, 803	958	1, 715	262	439	11
IJ		+	ュ		_	ル	88	14, 525	8, 185	3, 979	2, 840	560	42
粉	未	:	5		雑	酒	5	1, 401	38	376	34	192	2
酒類卸売	└────────────────────────────────────						1, 842	20, 450	2, 158	2, 006	242	194	3:

- (注) 1 事業者区分の品目別の事業者数は、酒類製造者等で、複数の品目を製造している場合は、売上高に占める割合が最も大きい品目の酒類に1者として計上している。
 - 2 事業者区分別の品目別売上金額等は、事業者の事業全体の計数であり、品目ごとの売上高等を計上したものではない。
 - 3 「酒類事業」は、酒類事業全体の数値であり、各主要売上品目に係る酒類に係る ものではない。
 - 4 酒類製造者等の内、調査表Bに記載がない者(「主たる品目不明」の者)については集計していない。

表5 酒類業者の欠損及び低収益事業者数

	企業区分	事業者数									
			大企業			中小企業			個人事業	者	
事業	者区分			欠損	低収益		欠損	低収益		欠損	低収益
		者	者	者	者	者	者	者	者	者	者
酒類	業者	4, 067	124	13	Ī	3, 622	1, 474	248	321	85	44
	酒類製造者等	2, 225	26	5	I	1, 996	935	133	203	56	29
	酒類卸売業者	1, 842	98	8	-	1, 626	539	115	118	29	15

						企	業区分	事業者数		
事業者	区分				_	_			欠損	低収益
								者	者	者
酒類業	者							4, 067	1, 572	292
酒	類製造	者等						2, 225	996	162
	清						酒	1, 035	539	66
	合		成		清		酒	-	-	-
	連	続	式	蒸	留	焼	酎	23	10	-
	単	式	蒸		留	焼	酎	258	111	11
	み			IJ			ん	15	5	-
	ビ			_			ル	204	95	14
	果			実			酒	254	86	28
	甘	吋	₹	果		実	酒	4	2	-
	ゥ・	イス	キー		ブラ	ン :	デー	25	7	-
	発			泡			酒	69	29	7
	そ	の	他	の	醸	造	酒	118	42	19
	原料	用ア	ルコ	ール	・ス	ピリ	ッツ	21	4	1
	IJ	+	=	ュ		_	ル	88	27	4
	粉	末	酒		•	雑	酒	5	2	_
	主	た	る	品	目	不	明	106	37	12
酒	類卸売	業者						1, 842	576	130

- (注) 1 事業者区分の品目別の事業者数は、酒類製造者等で、複数の品目を製造している場合は、売上高に占める割合が最も大きい品目の酒類に1者として計上している。
 - 2 酒類製造者等の内、調査表Bに記載がない者については、「主たる品目不明」 として集計している。

(4) 輸出事業者及び非輸出事業者の経営状況の比較

輸出事業者と非輸出事業者ごとに、売上高等の1者平均額を算出したものが表7、 事業者区分ごとに、輸出事業者と非輸出事業者の欠損又は低収益事業者数を集計した 結果が表8である。酒類製造者等及び酒類卸売業者ともに、輸出事業者の方が営業利 益が高い結果となった。

輸出事業者と非輸出事業者の欠損又は低収益となる事業者数を比較すると、中小企業及び個人事業者では欠損又は低収益となっている割合はほぼ同じとなった。

表7 輸出事業者及び非輸出事業者別の経営状況 (1者平均)

区分事業者区分		事業者数	売上高	売上総利益	営業利益	
		者	百万円	百万円	百万円	
輸出事	事業者	1, 047	12, 807	1, 766	325	
	酒類製造者等	724	4, 344	1, 538	364	
	酒類卸売業者	323	31, 778	2, 276	239	
非輸出	出事業者	3, 020	9, 777	1, 192	151	
	酒類製造者等	1, 501	1, 413	426	116	
	酒類卸売業者	1, 519	18, 041	1, 949	185	

表8 輸出事業者及び非輸出事業者別の欠損及び低収益事業者数

$\overline{}$	企業区分	事業者数									
			大企業			中小企業			個人事業	者	
事	業者区分			欠損	低収益		欠損	低収益		欠損	低収益
		者	者	者	者	者	者	者	者	者	者
輸品	出事業者	1, 047	33	5	-	993	410	53	21	7	2
	酒類製造者等	724	14	4	I	701	342	27	9	4	-
	酒類卸売業者	323	19	1	I	292	68	26	12	3	2
非輔	輸出事業者	3, 020	91	8	ı	2, 629	1, 064	195	300	78	42
	酒類製造者等	1, 501	12	1	I	1, 295	593	106	194	52	29
	酒類卸売業者	1, 519	79	7	-	1, 334	471	89	106	26	13

(4) リベートの受取、支払状況

酒類業者の酒類事業に係る受取又は支払リベートについて、1者平均を集計したものが表9である。酒類製造者等については、支払リベートがある事業者の割合は21.4%となった。

酒類卸売業者については、受取リベートがある事業者の割合が 25.4%、支払リベートがある事業者の割合は 16.6%となった。

表9 企業区分別の受取(支払)リベートの状況(1者平均)

_						
企	区分	事業者数	受取リベートがあ る事業者数	受取リベート	支払リベートがあ る事業者数	支払リベート
		者	者	千円	者	千円
酒類	類製造者等	2, 281	50	89, 890	487	378, 454
	大 企 業	34	2	667, 922	12	6, 024, 784
	中小企業	2, 041	47	67, 197	469	238, 803
	個人事業者	206	1	Х	6	1, 846
酒類	類卸売業者	1, 914	487	311, 488	318	279, 444
	大 企 業	100	25	3, 469, 372	22	3, 712, 703
	中小企業	1, 690	451	143, 984	290	24, 762
	個人事業者	124	11	2, 128	6	449

(注) 同一の者が酒類製造者等と酒類卸売業者の双方に該当する場合は、受取(支払)リベートの事業者数及びリベート金額について、酒類製造者等の取引と酒類卸売業者としての取引を区分し集計している。

2 酒類の取引状況

(1) 品目別取引状況

品目別に、売上数量及び売上金額並びに輸出数量及び輸出金額について集計したものが図1である(国内取引については酒類製造者等及び酒類卸売業者に区分)。酒類製造者等の国内における売上数量ではリキュールが最も多かったが、売上金額ではビールが最も多くなった。

酒類卸売業者の売上数量及び売上金額についても、売上数量ではリキュールが最も 多く、売上金額ではビールが最も多い結果となった。

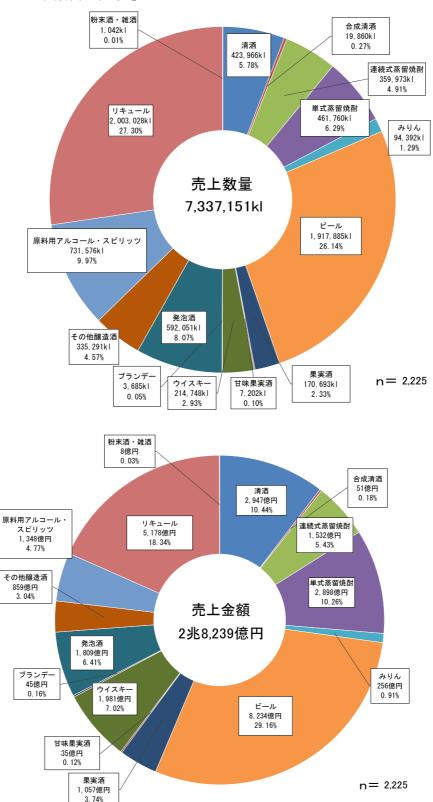
なお、酒類卸売業者の取引には、日本産酒類の取引に加え、卸売業者が輸入した酒類の売上数量及び売上金額が含まれる。

輸出取引については、輸出数量の 49.8%をビールが占めている一方、輸出金額については清酒 (229 億円、37.9%) と、ウイスキー (202 億円、33.3%) の 2 品目で全体の7割以上を占めている。

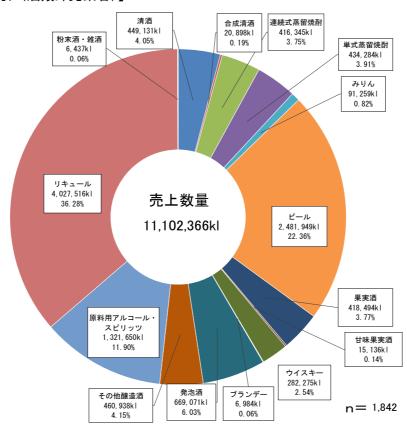
なお、輸出取引には、いわゆる間接輸出は含まれておらず、酒類製造者等が輸出用 酒類を酒類卸売業者に販売する取引は国内取引として集計している。

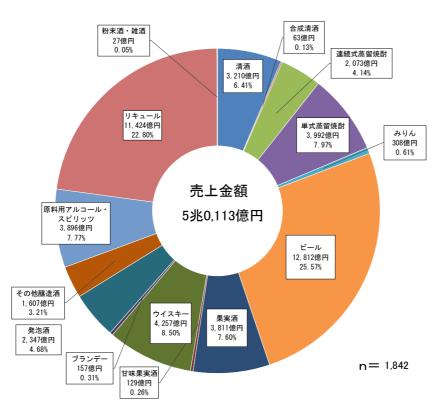
义 1

【国内取引 (酒類製造者等)】

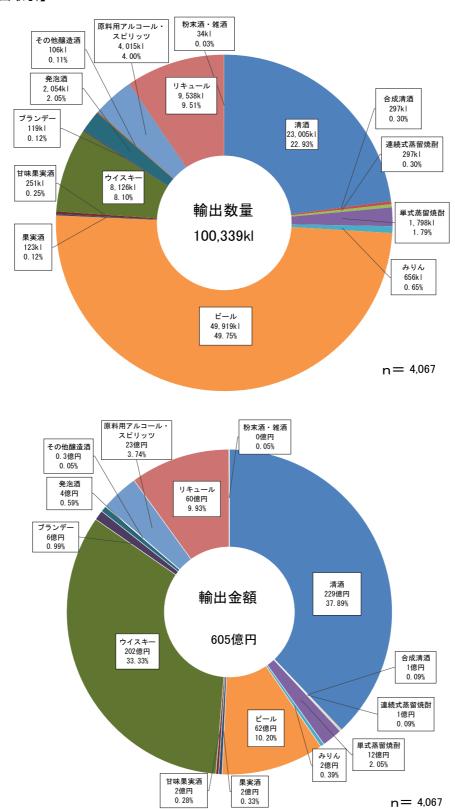


【国内取引 (酒類卸売業者)】





【輸出取引】



(2) G I 酒類の取引状況

G I 酒類について、品目別の国内の売上数量及び輸出数量並びに品目別の国内の売上金額及び輸出金額について集計したものがそれぞれ表 10 及び表 11 である。清酒については、取引全体に占める国内取引の割合が数量は 0.9%、金額が 1.5%であったのに対し、輸出取引ではいずれも 4%を超えた。

単式蒸留焼酎については、国内取引の数量及び金額ともに 20%前後が G I 酒類であり、輸出数量及び金額については、いずれも 6.1%が G I 酒類との結果となった。

日本ワインについては、国内取引数量及び金額の10%前後がGI酒類である一方、輸出数量及び金額についてはそれぞれ取引の約35%をGI酒類が占めた。

本格梅酒については、取引全体に占める国内取引の割合が数量は 0.3%、金額が 1.3%であったのに対し、輸出取引ではそれぞれ 1.5%と 2.2%となった。

表 10 G I 酒類の品目別売上(輸出)数量

		全	体	GI消	雪類	GI酒類割合		
	品目	国内数量(酒類製造者等)			輸出数量	国内数量(酒類製造者等)	輸出数量	
		kl	kl	kl	kl	%	%	
;	青 酒	423,966	23,005	3,857	1,177	0.9	5.1	
<u>i</u>	単式蒸留焼酎	461,760	1,798	80,982	109	17.5	6.1	
	日本ワイン	18,522	91	1,562	31	8.4	34.1	
7	本格梅酒	42,806	2,805	120	39	0.3	1.4	

表 11 G I 酒類の品目別売上(輸出)金額

Ī		全	体	GI消	西類	GI酒類割合		
	品目	国内金額(酒類製造者等)	輸出金額	国内金額(酒 類製造者等)	輸出金額	国内金額(酒類製造者等)	輸出金額	
		百万円	百万円	百万円	百万円	%	%	
	清 酒	294,708	22,920	4,313	969	1.5	4.2	
	単式蒸留焼酎	289,771	1,238	57,911	76	20.0	6.1	
	日本ワイン	23,741	165	2,942	58	12.4	35.0	
	本 格 梅 酒	13,075	2,546	167	52	1.3	2.0	

(3) G I 酒類の取引単価

国内取引及び輸出取引ごとにGI酒類の売上数量、売上金額及び売上単価を集計した結果が表 12 である。国内取引については、いずれの品目についてもGI酒類の売上

単価がGI酒類以外の売上単価を上回る結果となった。

G I 酒類の輸出取引中、清酒についてはG I 酒類の輸出取引単価がG I 酒類以外の輸出取引単価を下回っている。これは、G I 酒類以外の輸出を行っている一部の事業者の輸出単価が比較的高額であったことが影響している。

表 12 G I 酒類及びG I 酒類以外の売上単価

		T			I			
F-3157 //		G	I 酒	類	G I	酒 類	以 外	3/8
取引区分	品目	売上数量	売上金額	売上単価 ①	売上数量	売上金額	売 上 単 価 ②	1)/2)
		kl	百万円	円/L	kl	百万円	円/L	
国内取引	清酒	3, 857	4, 313	1, 118	420, 108	290, 395	691	162%
(酒類製造 者等)	単式蒸留焼酎	80, 982	57, 911	715	380, 778	231, 861	609	117%
	日本ワイン	1, 562	2, 942	1, 883	16, 959	20, 798	1, 226	154%
	本 格 梅 酒	120	167	1, 395	42, 686	12, 908	302	461%
輸出取引	清酒	1, 177	969	824	21, 829	21, 951	1, 006	82%
	単式蒸留焼酎	109	76	694	1, 689	1, 163	688	101%
	日本ワイン	31	58	1, 856	60	108	1, 789	104%
	本 格 梅 酒	39	52	1, 315	2, 767	2, 495	902	146%

3 輸出取引の状況

(1) 輸出事業者数

企業区分ごとに、輸出に取り組んでいる事業者の数を集計したものが表 13、輸出数 量規模別に輸出事業者数を集計(酒類業全体に加え、農林水産物・食品の輸出拡大実 行戦略において重点品目とされた清酒、ウイスキー、本格焼酎・泡盛についても集 計)したものが表 14 である。酒類事業者全体では輸出に取り組んでいる酒類事業者 の割合は、25.7%となった。

また、品目別に酒類製造者等の輸出状況を見ると、清酒では49.3%、単式蒸留焼酎では22.8%、ウイスキーでは48.5%が輸出に取り組んでいる結果となった。

表 13 企業区分別の輸出事業者数

	$\overline{}$	事業者	区分	事業者数	輸出事業者	•	
企業	区分					酒類製造 者等	酒類卸売 業者
				者	者	者	者
合計	_			4, 067	1, 047	724	323
	大	企	業	124	33	14	19
	中	小 企	業	3, 622	993	701	292
	個	人事業	者	321	21	9	12

表 14 輸出数量規模別の輸出事業者数

【全酒類】			
事業者区分	事業者数		
輸出数量規模		酒類製造者等	酒類卸売業者
	者	者	者
輸出事業者	1, 047	724	323
(酒類事業者に占める割合)	(25. 7%)	(32. 5%)	(17. 5%)
1kl未満	371	271	100
1kl以上5kl未満	277	195	82
5k 以上10k 未満	114	73	41
10k 以上100k 未満	217	149	68
100kl以上	68	36	32

【清酒】			
事業者区分	事業者数		
輸出数量規模		酒類製造者等	酒類卸売業者
	者	者	者
輸出事業者	814	575	239
(酒類事業者に占める割合)	(27. 1%)	(49.3%)	(13.0%)
1kl未満	306	219	87
1kl以上5kl未満	234	174	60
5k 以上10k 未満	106	70	36
10k 以上100k 未満	136	95	41
100kl以上	32	17	15

【単式蒸留焼酎】			
事業者区分	事業者数		
輸出数量規模		酒類製造者等	酒類卸売業者
	者	者	者
輸出事業者	250	139	111
(酒類事業者に占める割合)	(10. 2%)	(22. 8%)	(6.0%)
1kl未満	157	97	60
1k 以上5k 未満	60	28	32
5k 以上10k 未満	9	4	5
10k 以上100k 未満	19	10	9
100k1以上	5	ı	5

【ワイスキー】			
事業者区分	事業者数		
輸出数量規模		酒類製造者等	酒類卸売業者
	者	者	者
輸出事業者	155	47	108
(酒類事業者に占める割合)	(8.0%)	(48.5%)	(5.9%)
1kl未満	79	19	60
1kl以上5kl未満	35	11	24
5k 以上10k 未満	11	2	9
10k 以上100k 未満	19	7	12
100kl以上	11	8	3

- (注) 1 「全酒類」の酒類事業者に占める割合は、表1の事業者数を母数としている。例 えば、「酒類製造者等」に係る酒類事業者に占める割合については、表1の「酒類 製造者等」の合計値を母数としている。
 - 2 「清酒」、「単式蒸留焼酎」及び「ウイスキー」の酒類事業者に占める割合は、表 1の参考(各品目について売上がある酒類製造者等を全て集計した表)に記載した 事業者数を母数としている。例えば、清酒の「酒類製造者等」に係る酒類事業者に 占める割合については、表 1 (参考)の清酒の酒類製造者等の合計値を母数として いる。
- (2) 主要品目(清酒、単式蒸留焼酎、ビール・発泡酒、ウイスキー、日本ワイン、スピリッツ及びリキュール)の輸出状況

イ 輸出先地域圏別の輸出状況

輸出先地域圏別に、輸出事業者数を集計したものが表 15 である。アジア向けに輸出する事業者数が最も多く、輸出事業者数に占める割合は 76.3%となっている。続いて西欧及び北米向けが多く、割合としてはそれぞれ 32.4%、30.2%となっている。

輸出先地域圏別に、輸出数量及び品目別構成を集計したものが図2、輸出金額及び 品目別構成を集計したものが図3である。輸出数量について見ると、アジア、大洋州 及び中東欧・ロシア等向けにはビール・発泡酒が、北米については清酒が、西欧につ いてはウイスキーが占める割合が高くなっている。

輸出金額については、アジア及び北米向けでは清酒及びウイスキーの占める割合が高い。西欧については、ウイスキーの輸出金額が、西欧向け全体の 69.2%を占めている。

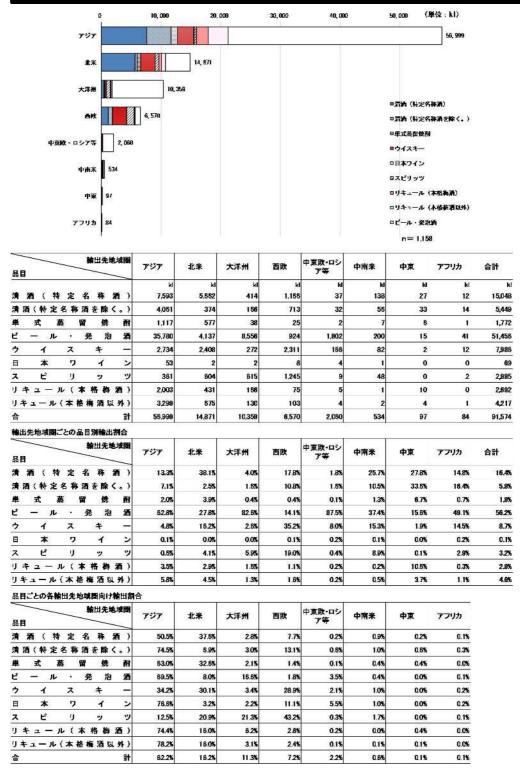
表 [5] 輸出先地域圏別の輸出事業者数及び企業区分別構成

· ·									
地域圏企業区分	アジア	北米	大洋州	西欧	中東欧・ロシア等	中南米	中東	アフリカ	輸出 事業者数
	者	者	者	者	者	者	者	者	者
大企業	26	15	13	15	9	8	6	4	36
中小企業	842	332	216	355	64	61	37	30	1, 094
個人事業者	16	3	4	5	-	1	1	1	28
合計	884	350	233	375	73	70	44	35	1, 158

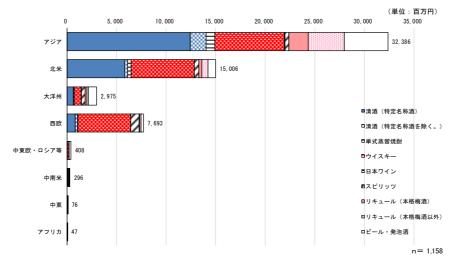
輸出事業者数に占める輸出先地域圏ごとの事業者割合

地域圏企業区分	アジア	北米	大洋州	西欧	中東欧・ロシア等	中南米	中東	アフリカ
大企業	72. 2%	41. 7%	36. 1%	41.7%	25. 0%	22. 2%	16. 7%	11. 1%
中小企業	77. 0%	30. 3%	19. 7%	32. 4%	5. 9%	5. 6%	3. 4%	2. 7%
個人事業者	57. 1%	10. 7%	14. 3%	17. 9%	_	3. 6%	3. 6%	3.6%
合計	76. 3%	30. 2%	20. 1%	32. 4%	6. 3%	6. 0%	3. 8%	3.0%

(注) 輸出事業者数は、調査表 C について回答した事業者の合計であり、企業区分ごとの合計値ではない。



- (注) 1 品目中スピリッツにはRTD商品が含まれない。また、リキュール(本格梅酒以 外)には新ジャンル及びRTD商品が含まれない。
 - 2 調査表Bと調査表Cの回答者が異なるため、図1の輸出数量とは一致しない。



輸出先品目	也域圏	アジア	北米	大洋州	西欧	中東欧・ロシ ア等	中南米	中東	アフリカ	合計
		百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
清酒(特定名称	酒)	12,436	5,807	648	847	44	87	28	7	19,904
清酒(特定名称酒を除	〈 。)	1,580	305	85	229	8	24	15	6	2,253
単 式 蒸 留 焼	酎	906	353	16	28	1	4	3	0	1,310
ビール・発泡	酒	4,431	760	837	241	171	48	9	14	6,510
ウイスキ	_	6,993	6,369	697	5,323	150	104	5	17	19,657
日本ワイ	ン	90	5	3	11	15	0	0	0	125
スピリッ	ッ	387	449	397	809	8	25	0	2	2,078
リキュール(本格梅	酒)	1,952	328	158	80	5	1	12	0	2,536
リキュール(本格梅酒」	(外)	3,612	630	136	126	4	2	4	1	4,515
合	計	32,386	15,006	2,975	7,693	408	296	76	47	58,887

輸出先地域圏ごとの品目別輸出割合

品品	 I	_	_	輸	出先:	地域圏	アジア	北米	大洋州	西欧	中東欧・ロシ ア等	中南米	中東	アフリカ	合計
清	酒(特	定	名	称	酒	38.49	38.7%	21.8%	11.0%	10.9%	29.4%	36.3%	14.0%	33.8%
清	酒(特	定:	名 称	酒	を除	< . 2	4.99	2.0%	2.9%	3.0%	2.0%	8.2%	20.2%	12.7%	3.8%
単	式	蒸	Į.	留	焼	酉	2.89	2.4%	0.5%	0.4%	0.3%	1.4%	3.3%	0.8%	2.2%
Ľ	_	ル	•	発	汽	2 酒	13.79	5.1%	28.1%	3.1%	41.9%	16.2%	11.9%	29.7%	11.1%
ゥ	1		ス		+	_	21.69	42.4%	23.4%	69.2%	36.8%	35.0%	6.9%	35.1%	33.4%
日	本		ワ		1	۲	0.39	0.0%	0.1%	0.1%	3.7%	0.1%	0.1%	0.6%	0.2%
ス	ピ		IJ		ッ	"	1.29	3.0%	13.3%	10.5%	2.0%	8.4%	0.3%	4.3%	3.5%
IJ	キュー	— л	, (:	本 村	各梅	酒	6.09	2.2%	5.3%	1.0%	1.2%	0.4%	15.9%	0.6%	4.3%
IJ:	キュー	ル(本	各梅	酒」	以外)	11.29	4.2%	4.6%	1.6%	1.1%	0.8%	5.1%	2.2%	7.7%

品目ごとの各輸出先地域圏向け輸出割合

輸出先地域圏	アジア	北米	大洋州	西欧	中東欧・ロシ ア等	中南米	中東	アフリカ
清酒(特定名称酒)	62.5%	29.2%	3.3%	4.3%	0.2%	0.4%	0.1%	0.0%
清酒(特定名称酒を除く。)	70.1%	13.6%	3.8%	10.2%	0.4%	1.1%	0.7%	0.3%
単 式 蒸 留 焼 酎	69.1%	26.9%	1.2%	2.1%	0.1%	0.3%	0.2%	0.0%
ビール・発泡酒	68.1%	11.7%	12.9%	3.7%	2.6%	0.7%	0.1%	0.2%
ウィスキー	35.6%	32.4%	3.5%	27.1%	0.8%	0.5%	0.0%	0.1%
日本ワイン	72.4%	3.8%	2.7%	8.6%	12.0%	0.2%	0.0%	0.2%
スピリッツ	18.6%	21.6%	19.1%	39.0%	0.4%	1.2%	0.0%	0.1%
リキュール(本格梅酒)	77.0%	12.9%	6.2%	3.2%	0.2%	0.1%	0.5%	0.0%
リキュール (本格梅酒以外)	80.0%	13.9%	3.0%	2.8%	0.1%	0.1%	0.1%	0.0%
合 計	55.0%	25.5%	5.1%	13.1%	0.7%	0.5%	0.1%	0.1%

- (注) 1 品目中スピリッツにはRTD商品が含まれない。また、リキュール(本格梅酒以外)には新ジャンル及びRTD商品が含まれない。
 - 2 調査表Bと調査表Cの回答者が異なるため、図1の輸出金額とは一致しない。

ロ 輸出先国(地域)別の輸出状況

輸出数量上位 10 か国(地域)について、輸出事業者数を集計したものが表 16 である。輸出先国(地域)として事業者数が最も多いのは香港であり、続いて台湾、中華人民共和国、シンガポール向けに輸出を行っている事業者が多い結果となった。

輸出数量上位 10 か国(地域)について、輸出数量及び品目構成を集計したものが 図4である。アジア圏の国(地域)及びオーストラリアに対しては、ビール・発泡酒 が占める割合が最も高い。アメリカ合衆国向けについては、清酒(特定名称酒)が最 も多く 38.4%となっている。

輸出数量上位 10 か国(地域)について、輸出金額及び品目構成を集計したものが 図5である。輸出金額では清酒(特定名称酒)及びウイスキーの輸出金額の占める割 合が高く、それぞれ輸出数量上位 10 か国(地域)向けの輸出金額全体の 33.4%、 34.8%を占める結果となった。アジア圏の国(地域)については清酒(特定名称酒) の占める割合が高い傾向にあり、北米や西欧についてはウイスキーの輸出金額が占 める割合が高い。

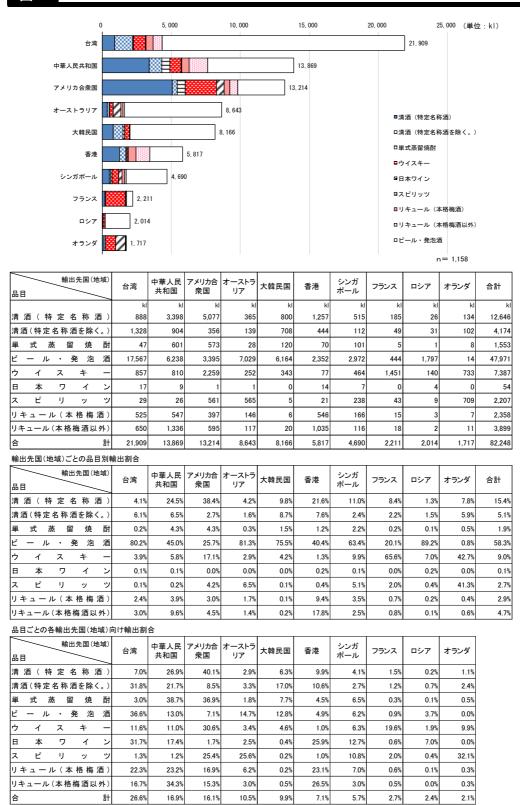
表 16 輸出先国(地域)別の輸出事業者数及び企業区分別構成(輸出数量上位 10 か国)

輸出先国 (地域) 企業区分	台湾	中華人民 共和国	アメリカ 合衆国	オースト ラリア	大韓民国	香港	シンガ ポール	フランス	ロシア	オランダ	輸出 事業者数
	者	者	者	者	者	者	者	者	者	者	者
大企業	15	21	15	12	13	18	15	7	6	6	36
中小企業	387	328	287	193	208	481	320	176	32	89	1, 094
個人事業者	5	3	3	4	-	9	5	4	_	_	28
合計	407	352	305	209	221	508	340	187	38	95	1, 158

輸出事業者数に占める輸出先地域圏ごとの事業者割合

輸出先国 (地域)	台湾	中華人民共和国	アメリカ 合衆国	オーストラリア	大韓民国	香港	シンガ ポール	フランス	ロシア	オランダ
大企業	41. 7%	58. 3%	41. 7%	33. 3%	36. 1%	50.0%	41. 7%	19. 4%	16. 7%	16. 7%
中小企業	35. 4%	30. 0%	26. 2%	17. 6%	19. 0%	44. 0%	29. 3%	16. 1%	2. 9%	8. 1%
個人事業者	17. 9%	10. 7%	10. 7%	14. 3%	_	32. 1%	17. 9%	14. 3%	-	-
合計	35. 1%	30. 4%	26. 3%	18. 0%	19. 1%	43. 9%	29. 4%	16. 1%	3. 3%	8. 2%

(注) 輸出事業者数は、調査表 C について回答した事業者の合計であり、企業区分ごと の合計値ではない。



(注) 品目中スピリッツにはRTD商品が含まれない。また、リキュール(本格梅酒以外) には新ジャンル及びRTD商品が含まれない。

リキュール(本格梅酒以外)

13.2%

10.5%

23.4%

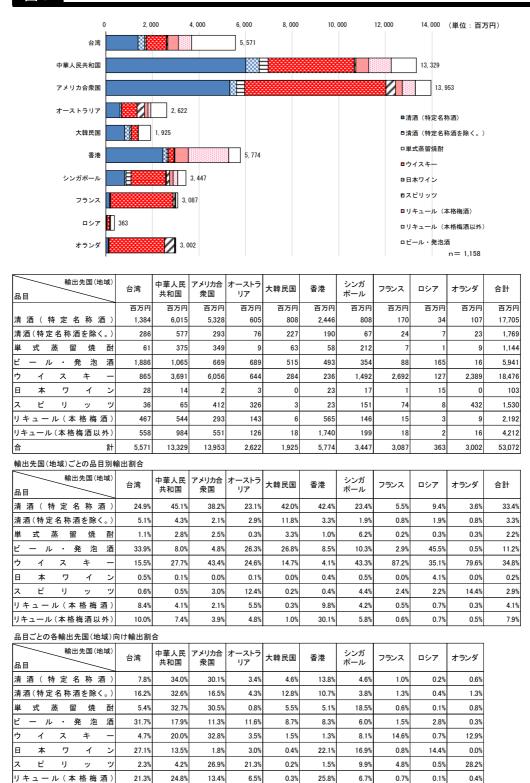
25.1%

13.1%

26.3%

3.09

4.9%



(注) 品目中スピリッツにはRTD商品が含まれない。また、リキュール(本格梅酒以外) には新ジャンル及びRTD商品が含まれない。

0.4%

3.6%

41.3%

10.9%

4.7%

6.5%

0.4%

5.8%

0.1%

0.7%

0.4%

5.7%

ハ 品目別の輸出状況

品目別に輸出数量及び輸出金額が多い上位 10 か国(地域)を集計したものが表 17 及び表 18 である。アメリカ合衆国及び中華人民共和国向けの輸出数量・金額が、幅広い品目で、高い割合を占める結果となった。また、輸出数量及び輸出金額から、地域圏別、輸出先国(地域)別に、品目ごとの平均取引単価を算出すると、表 19 及び表 20 のとおりとなる。

表 17 品目別の輸出数量上位 10 か国(地域)

順位	1		:	2	;	3		4		5		6		7	8	В	9)	1	0
品目	国(地域)	数量	国(地域)	数量	国(地域)	数量	国(地域)	数量	国(地域)	数量	国(地域)	数量	国(地域)	数量	国(地域)	数量	国(地域)	数量	国(地域)	数量
清酒(特定名称酒)	アメリカ合衆国	k I 5,077	中華人民 共和国	k1 3,398	香港	k1 1,257	台湾	k1 888	大韓民国	k1 800	カナダ	k1 583	シンガポー ル	k1 515	オーストラ リア	k1 365	ドイツ	kl 288	タイ	k1 236
清酒(特定名称酒を除く。)	台湾	1,328	中華人民 共和国	904	大韓民国	708	香港	444	アメリカ合衆国	356	91	226	イタリア	189	ドイツ	160	オーストラリア	139	マレーシア	134
単式蒸留焼酎	中華人民 共和国	601	アメリカ合 衆国	573	大韓民国	120	シンガポー ル	101	タイ	94	香港	70	台湾	47	ベトナム	33	オーストラ リア	28	フィリピン	20
ビール・発泡酒	台湾	17,567	オーストラ リア	7,029	中華人民 共和国	6,238	大韓民国	6,164	アメリカ合 衆国	3,395	シンガポー ル	2,972	香港	2,352	ロシア	1,797	ニュージー ランド	1,423	カナダ	742
ウイスキー	アメリカ合衆国	2,259	フランス	1,451	台湾	857	中華人民 共和国	810	オランダ	733	シンガポー ル	464	大韓民国	343	オーストラ リア	252	カナダ	149	ロシア	140
日本ワイン	台湾	17	香港	14	中華人民 共和国	9	シンガポー ル	7	英国	5	ロシア	4	西欧/その 他不明	2	アジア/そ の他不明	2	マカオ	1	オーストラ リア	1
スピリッツ	オランダ	709	オーストラ リア	565	アメリカ合 衆国	561	英国	400	シンガポー ル	238	西欧/その 他不明	90	ニュージー ランド	50	カナダ	43	フランス	43	アジア/そ の他不明	31
本格梅酒	中華人民 共和国	547	香港	546	台湾	525	アメリカ合 衆国	397	シンガポー ル	166	オーストラ リア	146	ベトナム	126	カナダ	34	タイ	33	ドイツ	22
リキュール (本格梅酒以外)	中華人民 共和国	1,336	香港	1,035	台湾	650	アメリカ合 衆国	595	オーストラ リア	117	シンガポー ル	116	カナダ	80	タイ	65	マカオ	30	英国	26

(注) 品目中スピリッツにはRTD商品が含まれない。また、リキュール(本格梅酒以外) には新ジャンル及びRTDが商品含まれない。

表 18 品目別の輸出金額上位 10 か国(地域)

順位	1		:	2		3	4	1	ŧ	5	6	6	7	7	8	3	9)	1	10
	国(地域)	金額	国(地域)	金額	国(地域)	金額	国(地域)	金額	国(地域)	金額	国(地域)	金額								
		百万円		百万円		百万円		百万円		百万円		百万円								
清酒(特定名称酒)	中華人民 共和国	6,015	アメリカ合 衆国	5,328	香港	2,446	台湾	1,384	大韓民国	808	シンガポー ル	808	オーストラ リア	605	カナダ	478	タイ	302	マレーシア	242
清酒 (特定名称酒を除く。)	中華人民共和国	577	アメリカ合衆国	293	台湾	286	大韓民国	227	香港	190	オーストラ リア	76	シンガポー ル	67	アジア/そ の他不明	60	イタリア	58	マレーシア	51
単式蒸留焼酎	中華人民 共和国	375	アメリカ合 衆国	349	シンガポー ル	212	大韓民国	63	台湾	61	91	60	香港	58	ベトナム	24	アジア/そ の他不明	21	マレーシア	16
ビール・発泡酒	台湾	1,886	中華人民 共和国	1,065	オーストラ リア	689	アメリカ合 衆国	669	大韓民国	515	香港	493	シンガポー ル	354	ロシア	165	ニュージー ランド	133	カナダ	90
ウイスキー	アメリカ合 衆国	6,056	中華人民 共和国	3,691	フランス	2,692	オランダ	2,389	シンガポー ル	1,492	台湾	865	オーストラ リア	644	カナダ	314	大韓民国	284	香港	236
日本ワイン	台湾	28	香港	23	シンガポー ル	17	ロシア	15	中華人民 共和国	14	英国	6	西欧/その 他不明	4	オーストラ リア	3	カナダ	3	マカオ	2
スピリッツ	オランダ	432	アメリカ合 衆国	412	オーストラ リア	326	英国	246	シンガポー ル	151	アジア/そ の他不明	74	フランス	74	ニュージー ランド	70	中華人民 共和国	65	西欧/その 他不明	50
本格梅酒	香港	565	中華人民共和国	544	台湾	467	アメリカ合 衆国	293	シンガポー ル	146	オーストラ リア	143	ベトナム	134	91	35	カナダ	34	マカオ	26
リキュール (本格梅酒以外)	香港	1,740	中華人民共和国	984	台湾	558	アメリカ合 衆国	551	シンガポー ル	199	オーストラリア	126	カナダ	79	91	45	西欧/その 他不明	33	マカオ	32

(注) 品目中スピリッツにはRTD商品が含まれない。また、リキュール(本格梅酒以外) には新ジャンル及びRTD商品が含まれない。

表 19 輸出地域圏別の1L当たり平均取引単価

品目	•	俞出先地垣	 或圏	アジア	北米	大洋州	西欧	中東欧・ロシア等	中南米	中東	アフリカ	全世界 平均
нн ш			_	円/L	円/L	円/L	円/L	円/L	円/L	円/L	円/L	円/L
清酒(特	定名	3 称 酒)	1, 638	1, 026	1, 566	727	1, 213	633	1, 016	532	1, 323
清酒(特定:	名称酒	を除く。)	389	816	513	321	258	435	468	432	413
単 式 煮	蒸 留	焼	酎	811	612	414	1, 126	838	589	390	615	740
ビール		発 泡	酒	124	184	98	260	95	240	595	338	127
ウイ	ス	+	_	2, 558	2, 645	2, 558	2, 303	906	1, 270	2, 777	1, 351	2, 461
日 本	ワ	1	ン	1, 718	2, 108	2, 216	1, 404	3, 917	452	4, 214	1, 606	1, 816
スピ	IJ	ツ	ツ	1, 072	744	644	650	915	523	4, 353	829	720
本 格		梅	酒	974	759	949	1, 065	1, 043	1, 023	1, 171	1, 213	942
リキュール	(本格	梅酒以タ	\)	1, 095	933	1, 046	1, 221	1, 123	981	1, 071	1, 148	1, 071

(注) 品目中スピリッツにはRTD商品が含まれない。また、リキュール(本格梅酒以外) には新ジャンル及びRTD商品が含まれない。

表 20 輸出先国(地域)別の1L当たり平均取引単価(輸出数量上位 10 か国)

3X 20													
品目	輸出	出先国(地	2域)	台湾	中華人民 共和国	アメリカ合衆国	オーストラリア	大韓民国	香港	シンガ ポール	フランス	ロシア	オランダ
				円/L	円/L	円/L	円/L	円/L	円/L	円/L	円/L	円/L	円/L
清酒 (特	宇定 名	3 称 酒	i)	1, 560	1, 770	1, 049	1, 655	1, 010	1, 946	1, 569	919	1, 291	801
清酒(特定	名称酒	を除く。	,)	215	638	822	551	320	427	597	482	224	224
単 式 🥻	蒸 留	焼	酎	1, 312	624	610	328	525	832	2, 097	1, 345	825	1, 154
ビール	•	発 泡	酒	107	171	197	98	84	210	119	198	92	1, 134
ウイ	ス	+	_	1, 009	4, 555	2, 681	2, 553	827	3, 050	3, 217	1, 855	907	3, 261
日 本	ワ	イ	ン	1, 624	1, 477	1, 972	2, 257	1, 850	1, 627	2, 531	2, 409	3, 923	6, 667
ス ピ	IJ	ツ	ッ	1, 226	2, 538	735	576	739	1, 086	634	1, 703	915	609
本 格		梅	酒	889	995	738	983	1, 030	1, 035	884	990	794	1, 390
リキュール	(本格	梅酒以タ	外)	858	737	926	1, 078	923	1, 681	1, 715	981	1, 493	1, 500

(注) 品目中スピリッツにはRTD商品が含まれない。また、リキュール(本格梅酒以外) には新ジャンル及びRTD商品が含まれない。

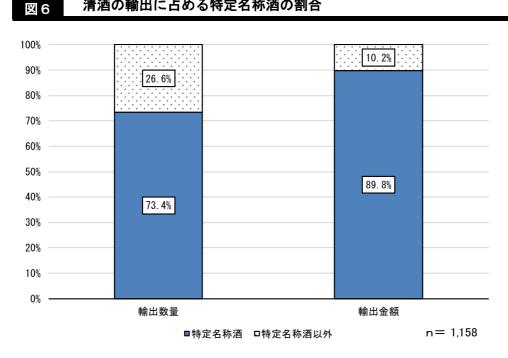
ニ 清酒の輸出に占める特定名称酒の割合

特定名称酒及び特定名称酒以外の清酒について、それぞれ輸出数量及び輸出金額に占める割合を算出したものが図6である。輸出される清酒については、数量及び金額ともに特定名称酒の方が特定名称酒以外の清酒よりも多く、それぞれ73.4%、89.8%を占めている。

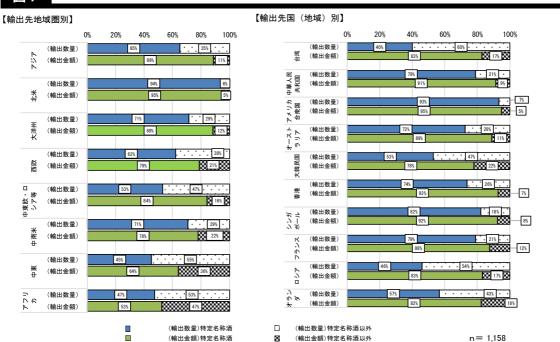
特定名称酒及び特定名称酒以外の清酒について、輸出先地域圏別及び輸出先国(地域)別に、それぞれ輸出数量及び輸出金額に占める割合を算出したものが図7である。

ほとんどの地域圏について、輸出金額に占める特定名称酒の割合が高くなっている。 特に北米向けについては、特定名称酒が占める割合が輸出数量及び輸出金額ともに、 9割を超えている。

清酒の輸出に占める特定名称酒の割合



清酒の輸出に占める特定名称酒の割合(輸出先別) 図 7



輸出先国(地域)には、酒類の輸出数量が多い上位 10 か国を記載している。 (注)

ホ 都道府県別の輸出先国(地域)の比較

都道府県ごとに、輸出数量、輸出金額、主な輸出品目及び主な輸出先国(地域)を 集計したものが表 21 である。輸出数量上位品目として、清酒が 1 位となる都道府県 の数が最も多く、主要品目の輸出先国(地域)として、アメリカ合衆国向けの輸出数 量が最大となる都道府県の数が最も多かった。

表 21 都道府県別の酒類の輸出状況

扇所名 都道府県別 輸出事業
札 幌 北 海 道 30 599 485 発泡酒 清酒 リキュール 中華人民共和国 シンガボール アメリカ 大韓民国 台灣 歯 香森 8 48 53 清酒 果実酒 リキュール アメリカ 大韓民国 台灣 歯 財 15 82 174 清酒 リキュール 単式蒸留焼酎 アメリカ 中華人民共和国 台灣 台灣 中華人民共和国 台灣 台灣 日本人民共和国 台灣 台灣 台灣 日本人民共和国 台灣 台灣 日本人民共和国 台灣 台灣 日本人民共和国 台灣 台灣 日本人民共和国
青 森
出
個 台 京城 15 82 174 清酒 単式蒸留焼酎 リキュール 香港 西欧/その他不明 アメリカ 中華人民共和国 アメリカ 中華人民共和国 インスキー 中華人民共和国 アメリカ 日本人民共和国 アメリカ 日本人民共和国 インスキー 中華人民共和国 中華人民共和国 インスキー アメリカ 日本人民共和国 インスキー アメリカ インスキー アメリカ インスキー アメリカ インスキー アメリカ インスキー アメリカ インスキー 大韓民国 インスキー 大韓民国 インスキー 大韓民国 インスキー 大韓民国 インスキー 大韓民国 インスキー 中華人民共和国 インスキー 大韓民国 インスキー インスキー インスキー インスキー インスキー インスキー インスキー 中華人民共和国 インスキー インストナム インスキー インストナム インスキー インスキー インスキー インスキー インストナム インスキー インストナム インストナム インストナム インストナム インストナム インストナム インストナム <t< td=""></t<>
仙 台 秋 田 20 214 244 清酒 リキュール ビール アメリカ 中華人民共和国 日本 アメリカ 中華人民共和国 日本 アメリカ 中華人民共和国 日本 アメリカ 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日
山 形 福 島 42 308 434 清酒 リキュール ウイスキー リキュール フメリカ ウイスキー カイスキー リキュール ウイスキー アメリカ 中華人民共和国 アメリカ クランス アメリカ 中華人民共和国 オランダ ペトナム 大轄 馬馬 5 65 43 ビール 清酒 リキュール アメリカ 大韓民国 台湾 中華人民共和国 イランガ 大韓民国 台湾 中華人民共和国 イランガ 大韓民国 台湾 中華人民共和国 イランガ 大韓民国 台湾 ウイスキー アメリカ 大韓民国 台湾 中華人民共和国 イランガ 大韓民国 台湾 中華人民共和国 イランガ 大韓民国 台湾 クイスキー カイスキー アメリカ 大韓民国 台湾 中華人民共和国 イランガ 大韓民国 台湾 クイスキー カイスキー アメリカ 大韓民国 台湾 クイスキー カイスキー アメリカ 大韓民国 台湾 クイスキー カイスキー アメリカ 大韓民国 台湾 クイスキー カイスキー カー本人民共和国 アメリカ カギ 田 13 176 322 清酒 リキュール カイスキー 中華人民共和国 アメリカ 大韓民国 著 カース カイスキー カイスキー 中華人民共和国 アメリカ 大韓民国 音楽日 11 2 68 男7 清酒 リキュール カイスキー 中華人民共和国 音楽 カイス カイス カイスキー カイスキー 中華人民共和国 音楽 カイス カイスキー カイスキー カイスキー 中華人民共和国 音楽 カイス カイス カイスキー カイスキー カイスキー カイスキー 中華人民共和国 音楽日 11 2 68 男7 清酒 リキュール カイスキー 中華人民共和国 音楽日 11 2 68 男7 清酒 リキュール ウイスキー 中華人民共和国 音楽日 11 2 68 男7 清酒 リキュール 中華人民共和国 音楽日 11 2 68 男7 清酒 リキュール ウイスキー 中華人民共和国 音楽日 11 2 68 男7 清酒 リキュール カイスキー 中華人民共和国 音楽日 11 2 68 男7 清酒 リキュール カイスキー 中華人民共和国 音楽日 11 2 68 男7 清酒 リキュール 中華人民共和国 音楽日 11 2 68 男7 清酒 リキュール カイスキー 中華人民共和国 音楽日 11 2 68 男子 11 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3
福島 25 169 289 清酒 ウイスキー リキュール フランス アメリカ 会長 計 124 974 1,377 清酒 リキュール ウイスキー アメリカ 中華人民共和国 書 変域 17 711 391 ビール 清酒 リキュール アメリカ フランス オトンダ 大大利 大教 大利 フランス イトナム 大利 フランス イトナム 大利 フランス オトンダ オランダ オトンダ オランダ オトンダ オランダ オトンダ オランダ オトナム 大村 カランス イトナム 大村 カランス イトナム オリキュール アメリカ カランス イトナム オース イトナム オース オース イトナム オース イトナム
計 124 974 1,377 清酒 リキュール ウイスキー アメリカ 中華人民共和国 香港 茨城 17 711 391 ビール 清酒 リキュール アメリカ フランス オース 大村ス 大村ス <td< td=""></td<>
茨城 17 711 391 ビール 清酒 リキュール アメリカ フランス オース 大戟 農東信趣 5 65 43 ビール 清酒 リキュール アメリカ 台湾 シンカ 大韓民国 台湾 シンカ 台湾 サ本人 大韓民国 台湾 サ本人 サ本人 大韓民国 台湾 サ本人 サオース フクイスキー フタリカ 大韓民国 台湾 サネノリカ 大韓民国 台湾 サネノリカ 大韓民国 台湾 サネノリカ 大韓民国 台湾 サネノリカ 大韓人民共和国 サネノリカ 大韓民国 カカース オース ナカース オース
横 末 21 228 166 清酒 リキュール 果実酒 オランダ ベトナム 大戟 男 馬 5 65 43 ビール 清酒 リキュール アメリカ 台湾 ウンカ 台湾 ウンカ 台湾 ウンカ 台湾 ウンカ 日海
関東信越 群馬 5 65 43 ビール 清酒 リキュール アメリカ 台湾 シンガ 新潟 72 1,456 1,760 清酒 ビール ウイスキー アメリカ 大韓民国 台湾 長野 33 217 211 清酒 ビール リキュール アメリカ 大韓民国 台湾 東京 164 3,511 3,398 清酒 ビール ウイスキー アメリカ 大韓民国 台湾 東京 119 64,586 29,532 ビール ウイスキー 清酒 台湾 中華人民共和国 アメリカ アメリカ 東京 119 64,586 29,532 ビール ウイスキー カキ人民共和国 中華人民共和国 アシンス 香 東京 119 64,586 29,532 ビール ウイスキー カキ人民共和国 中華人民共和国 アシンス 香 カース 18 135 189 果実酒 清酒 ウイスキー カキ人民共和国 カランス 香 カース 18 135 189 果実酒 消酒 ウイスキー カキ人民共和国 中華人民共和国 アメリカ 大東民国 カース 金沢 11 139 262 清酒 リキュール ウイスキー 中華人民共和国 アメリカ 大東民国 アメリカ 大東 金沢
関東信越 埼玉 16 834 828 清酒 ビール ウイスキー ウイスキー アメリカ 大韓民国 かけスキー アメリカ 大韓民国 シンカ 大韓民国 シンカ 大韓民国 シンカ 大韓民国 シンカ 大韓民国 シンカ 大韓民国 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
新潟 72 1,456 1,760 清酒 ビール ウイスキー アメリカ 大韓民国 長野 33 217 211 清酒 ビール ウイスキー アメリカ 大韓民国 計 164 3,511 3,398 清酒 ビール ウイスキー アメリカ 大韓民国 台湾 東京 119 64,586 29,532 ビール ウイスキー 清酒 中華人民共和国 中華人民共和国 中華人民共和国 フランス 香 市額 18 135 189 果実酒 清酒 ウイスキー サキノスキー 中華人民共和国 フランス 香 計 189 67,648 33,023 ビール ウイスキー ウイスキー 中華人民共和国 アンノカース 香 面山 11 139 262 清酒 リキュール サイスキー 中華人民共和国 アメリカ 香 石川 13 119 152 清酒 リキュール サイスキー 中華人民共和国 アメリカ 香 計 37 435 736 清酒 リキュール ウイスキー 中華人民共和国 アメリカ 香 日本 28 283 251 清酒 リキュール ウイスキー 中華人民共和国 中華人民共和国 中華人民共和国 中華人民共和国 中華人民共和国 中華人民共和国 台湾 香港 アメリカ
長野 33 217 211 清酒 ビール リキュール アメリカ 香港 シンガ 計 164 3,511 3,398 清酒 ビール ウイスキー アメリカ 大韓民国 台湾 東京 119 64,586 29,532 ビール ウイスキー 清酒 中華人民共和国 中華人民共和国 フランス 香 神奈川 27 762 685 清酒 ウイスキー リキュール 中華人民共和国 フランス 香 計 189 135 189 果実酒 清酒 リキュール タイ ベトナム 香 計 189 67,648 33,023 ビール ウイスキー 清酒 ウキスキー 中華人民共和国 大韓民民共和国 オース 富山 11 139 262 清酒 リキュール サイスキー 中華人民共和国 大韓民民共和国 アメリカ 香 金沢 13 176 322 清酒 リキュール ウイスキー 中華人民共和国 アメリカ 香 金沢 13 736 清酒
計 164 3,511 3,398 清酒 ビール ウイスキー アメリカ 大韓民国 台湾 東京 119 64,586 29,532 ビール ウイスキー 清酒 ウイスキー 中華人民共和国 中華人民共和国 フランス 香港 神奈川 27 762 685 清酒 ウイスキー リキュール ウイスキー 中華人民共和国 フランス 香港 計 189 67,648 33,023 ビール ウイスキー 清酒 ウキュール ウイスキー 中華人民共和国 大韓民国 富山 11 139 262 清酒 リキュール カリム アメリカ 中華人民共和国 中華人民共和国 中華人民共和国 中華人民共和国 中華人民共和国 中華人民共和国 中華人民共和国 アメリカ 大韓 金沢 13 176 322 清酒 リキュール ウイスキー 中華人民共和国 アメリカ 大韓 計 37 435 736 清酒 リキュール ウイスキー 中華人民共和国 アメリカ 大韓 日本 28 283 251 清酒 リキュール ウイスキー 中華人民共和国 中華人民共和国 中華人民共和国 中華人民共和国 中華人民共和国 一年 大韓 日本 29 12 68 97 清酒 リキュール デルール 中華人民共和国 中華人民共和国 一年 中華人
東京 119 64,586 2,617 清酒 ビール リキュール 中華人民共和国 アメリカ アジアパカース フランス 香港人民共和国 アメリカ 中華人民共和国 アメリカ 中華人民共和国 フランス 香港人民共和国 カリキュール 中華人民共和国 フランス 香港人民共和国 フランス 香港 大学人民共和国 中華人民共和国 フランス 香港 大学人民共和国 フランス 香港人民共和国 フランス 香港 中華人民共和国 フランス 香港人民共和国 フランス 本学人民共和国 本学人民共和国 中華人民共和国 中華人民共和国 中華人民共和国 中華人民共和国 中華人民共和国 中華人民共和国<
東京 119 64,586 29,532 ビール ウイスキー 清酒 台湾 中華人民共和国 フランス 香 イトナム 香 中華人民共和国 フランス 香 香 中華人民共和国 フランス ペトナム 本 本 人株日本日 ウイスキー 中華人民共和国 フランス ペトナム 本 本 大韓民民 香 香 本 本 大韓民民 本 大韓民民共和国 フランス ペトナム 本 本 大韓民民共和国 ナース 本 大韓民民共和国 ナース 本事人民共和国 ナース オース
東京 神奈川山梨 27 762 685 清酒 ウイスキー 清酒 リキュール タイ 中華人民共和国 タイ フランス ペトナム 看面 サギ人民共和国 タイ 香酒 計 189 67,648 33,023 ビール ウイスキー 清酒 台湾 中華人民共和国 オース 台湾 中華人民共和国 オース 日本
山 梨 18 135 189 果実酒 清酒 リキュール タイ ベトナム 香 計 189 67,648 33,023 ビール ウイスキー 清酒 白湾 中華人民共和国 オース 富 山 11 139 262 清酒 リキュール ウイスキー 中華人民共和国 大韓民国 香 石 川 13 119 152 清酒 リキュール みりん アメリカ 中華人民共和国 アメリカ 香 アメリカ 香 アメリカ 香 アメリカ 香 アメリカ 香 アメリカ 香 大封 アメリカ 香 大野 中華人民共和国 アメリカ 大野 中華人民共和国 アメリカ ・クラ 中華人民共和国 大野 中華人民共和国 ・大野 中華人民共和国 ・大野 中華人民共和国 ・大野 中華人民共和国 ・大野 中華人民共和国 ・大野 ・大野 ・中華人民共和国 ・大野 ・大野 ・中華人民共和国 ・大野 ・中華人民共和国 ・大野 ・中華人民共和国 ・大野 ・大野 ・中華人民共和国 ・日本 ・中華人民共和国 ・日本 ・大野 ・大野 ・日本 </td
金 沢 富 山 11 139 262 清酒 リキュール ウイスキー 中華人民共和国 アメリカ 中華人民共和国 アメリカ 中華人民共和国 アメリカ 日本 人民共和国 アメリカ 大献 日本 日本 人民共和国 アメリカ 日本 人民共和国 アメリカ 日本 人民共和国 アメリカ 日本 人民共和国 アメリカ 日本 人民共和国 日本
金 沢 石 川 福 井 13 119 176 152 清酒 リキュール リナュール リキュール 単式蒸留焼酎 中華人民共和国 アメリカ 日本 人民共和国 アメリカ 日本 人民共和国 アメリカ 大献 日本 日本
金 水 福 井 13 176 322 清酒 リキュール 単式蒸留焼酎 中華人民共和国 アメリカ 香 計 37 435 736 清酒 リキュール ウイスキー 中華人民共和国 アメリカ 大戟 岐阜 28 283 251 清酒 リキュール ウイスキー 中華人民共和国 香港 アメリカ 名 古屋 愛知 32 503 503 リキュール 清酒 ビール 中華人民共和国 台湾 香港 三重 12 68 97 清酒 リキュール 発泡酒 中華人民共和国 大戟 計 83 1,091 1,138 清酒 リキュール ビール 中華人民共和国 アメリカ 香港
福井 13 1/6 322 清酒 リキュール 単式蒸留焼酎 中華人民共和国 アメリカ 者 計 37 435 736 清酒 リキュール ウイスキー 中華人民共和国 アメリカ 大戟 岐阜 28 283 251 清酒 リキュール ウイスキー 中華人民共和国 香港 アメ 静岡 11 237 286 清酒 リキュール ビール アメリカ 中華人民共和国 大戟 名古屋 要知 32 503 503 リキュール 清酒 ビール 中華人民共和国 台湾 香港 大戟 三重 12 68 97 清酒 リキュール 発泡酒 中華人民共和国 アメリカ 香港 大戟 計 83 1,091 1,138 清酒 リキュール ビール 中華人民共和国 アメリカ 香港
岐阜 28 283 251 清酒 リキュール ウイスキー 中華人民共和国 アメリカ 名古屋 愛知 32 503 503 リキュール 清酒 ビール 中華人民共和国 中華人民共和国 一中華人民共和国 一十年人民共和国 一十年、
A 古屋 静岡 11 237 286 清酒 リキュール ビール アメリカ 中華人民共和国 台湾 大戟 日本 大戟 日本 大戟 日本 大戟 日本 大戟 日本
名 古 屋 愛 知 32 503 503 リキュール 清酒 ビール 中華人民共和国 台湾 香港 大戟 三 重 12 68 97 清酒 リキュール 発泡酒 中華人民共和国 香港 大戟 計 83 1,091 1,138 清酒 リキュール ビール 中華人民共和国 アメリカ 香港
三 重 12 68 97 清酒 リキュール 発泡酒 中華人民共和国 香港 大軽 計 83 1,091 1,138 清酒 リキュール ビール 中華人民共和国 アメリカ 香港
計 83 1,091 1,138 清酒 リキュール ビール 中華人民共和国 アメリカ 香
京都 31 3,791 2,211 清酒 リキュール 甘味果実酒 アメリカ 台湾 中華人
大阪 55 3,819 4,120 リキュール ウイスキー 清酒 中華人民共和国 香港 アメ
大阪 兵庫 52 9,692 5,378 清酒 リキュール ウイスキー アメリカ 台湾
奈良 15 955 640 リキュール 清酒 雑酒 アメリカ 中華人民共和国 台
和 歌 山 19 350 346 リキュール 清酒 ウイスキー 中華人民共和国 香港 大戟
計 191 18,714 12,833 清酒 リキュール ウイスキー アメリカ 台湾 中華人
鳥 取 13 45 75 清酒 リキュール 単式蒸留焼酎 アメリカ 大韓民国 中華人
島根 13 115 139 清酒 リキュール ビール アメリカ 台湾 中華人
広 島 岡 山
山 口 15 1,812 4,042 清酒 ウイスキー リキュール 中華人民共和国 香港 アメ
計 72 2,479 4,901 清酒 ウイスキー リキュール 中華人民共和国 アメリカ フラ
徳 島 5 22 25 清酒 リキュール 単式蒸留焼酎 アメリカ 中華人民共和国 台
香川 4 11 17 清酒 リキュール ウイスキー シンガポール アメリカ 中華人 京 村 京 村 アメリカ 中華人 京 村 アメリカ 中華人
高 松 愛 媛 11 66 60 リキュール 清酒 ビール 台湾 ベトナム タ
高知 10 125 156 清酒 スピリッツ リキュール アメリカ 中華人民共和国 計 30 224 257 清酒 リキュール ビール アメリカ 中華人民共和国
計 30 224 257 清酒 リキュール ビール アメリカ 中華人民共和国 台 福 岡 28 309 413 清酒 リキュール 単式蒸留焼酎 アメリカ 中華人民共和国 台
佐 智 20 101 109 清酒 単式蒸留焼酎 リキュール 中華人民共和国 香港 大朝
福 岡 長 崎 13 69 346 清酒 リキュール 単式蒸留焼酎 中華人民共和国 大韓民国 香
計 61 480 868 清酒 リキュール 単式蒸留焼酎 中華人民共和国 アメリカ 台
熊本 7 6 9 リキュール 単式蒸留焼酎 清酒 台湾 アメリカ 大洋州/・
大分 6 64 39 単式蒸留焼酎 リキュール 清酒 アメリカ 台湾 カ・
熊 本 宮 崎 11 27 26 単式蒸留焼酎 発泡酒 リキュール 台湾 アメリカ シンカ
熊 本 宮 崎 11 27 26 単式蒸留焼酎 発泡酒 リキュール 台湾 アメリカ シンカ 鹿 児 島 18 632 652 ウイスキー 単式蒸留焼酎 連続式蒸留焼酎 中華人民共和国 アメリカ 大戟 計 42 729 726 単式蒸留焼酎 ウイスキー 連続式蒸留焼酎 アメリカ 中華人民共和国 台
熊本宮崎 11 27 26 単式蒸留焼酎 発泡酒 リキュール 台湾 アメリカ シンカ 鹿児島 18 632 652 ウイスキー 単式蒸留焼酎 連続式蒸留焼酎 中華人民共和国 アメリカ 大戟

(注) 「輸出数量上位3品目」は、輸出数量が多い上位3品目を、「主要品目の主な輸出先国」は、主要品目(清酒、単式蒸留焼酎、ビール・発泡酒、ウイスキー、日本ワイン、スピリッツ(RTD商品を除く。)及びリキュール(新ジャンル及びRTD商品を除く。))の総輸出量の輸出先国上位3か国を記載している。

Ⅱ 個別調査項目

1 清酒製造業

清酒の製造免許を有している製造業者について、酒類業実態調査の集計結果を清酒 製造業として取りまとめたものである。

(1) 都道府県別の事業者数等

都道府県別に事業者数、売上数量及び売上金額を集計したものが表 22 である。国内の売上数量・金額の上位3位は京都府、兵庫県、新潟県となっており、同3府県の売上数量を合計すると国内の売上数量・金額の56.7%となる。また、同3府県の売上金額を合計すると、国内の売上金額全体の48.7%となる。

輸出については、輸出数量の上位3位は兵庫県、京都府、山口県であり、同3府県の輸出数量を合計すると、国内の輸出数量の68.9%となる。また、輸出売上金額は、輸出金額全体の上位3位は山口県、兵庫県、京都府であり、同3府県の輸出金額の合計は、国内の輸出金額全体の合計60.0%となる。

表 22 都道府県別の事業者数及び取引状況

表 22]の手末石 :	国	内	 輸	H
局所名	都道府県別	事業者数		<u>乃</u> 売上金額		<u>出</u> 売上金額
		者	kl	百万円	kl	百万円
札幌	北海道	12	2, 936	3, 071	135	155
	青森	16	3, 755	4, 244	48	53
	岩 手宮 城	17 30	3, 362 7, 173	3, 095 6, 758	1 4 5 55	168 149
仙台	宮 城 秋 田	28	16, 216	12, 696	208	239
	山形	49	8, 267	9, 125	251	364
	福島	58	12, 810	10, 416	95	130
	計	198	51, 582	46, 335	802	1, 103
	茨 城	34	2, 756	2, 118	89	81
	栃木	25	6, 888	3, 754	173	90
即击/号址	群馬	20	2, 349	1, 584	21	26 67
関東信越	埼 玉 新 潟	27 88	17, 901 34, 929	7, 032 33, 222	151 615	1, 012
	長野	72	8, 515	7, 941	149	1,012
	計	266	73, 337	55, 652	1, 197	1, 445
	千 葉	28	12, 404	4, 583	145	98
	東京	11	1, 332	1, 368	14	35
東京	神奈川	9	460	607	8	15
	山梨	10	1, 377	1, 137	15	40
	<u>計</u> 富山	58 16	15, 573 4, 205	7, 694 3, 994	182 106	187 206
	富山 石川	21	4, 203 8, 627	7, 694	100	140
金沢	福井	19	2, 498	3, 567	173	315
	計	56	15, 330	15, 255	389	662
	岐 阜	37	3, 484	3, 472	180	107
	静岡	17	2, 506	2, 731	169	198
名 古 屋	愛知	30	11, 639	5, 662	111	77
	三重	18 102	1, 780	2, 320	<u>46</u> 507	85 467
	滋賀	26	19, 409 2, 921	14, 185 1, 591	41	51
	京都	34	111, 016	60, 963	2, 469	1, 287
	大阪	13	718	910	17	28
大 阪	兵 庫	56	93, 238	47, 206	5, 703	2, 502
	奈 良	26	2, 975	2, 465	415	168
	和歌山	13	2, 081	1, 520	89	73
	計	168 13	212, 949 530	114, 655 667	8, 733 40	4, 109 41
	島 島 根	22	1, 622	1, 840	99	114
	岡山	37	2, 109	2, 052	56	55
広島	広島	34	7, 389	6, 362	211	224
	山口	28	4, 128	7, 750	1, 806	3, 957
	計	134	15, 779	18, 670	2, 211	4, 391
	徳島	14	352	374	20	23
古	香川愛媛	5 25	907 1, 398	1, 022 1, 443	10	13 24
高松	高知	16	3, 415	3, 017	10 42	60
	計	60	6, 073	5, 856	82	119
	福岡	40	2, 490	2, 917	151	176
福岡	佐賀	21	2, 584	2, 958	81	87
1世 1四 1	長崎	11	832	775	4	6
	計	72	5, 905	6, 651	235	268
	熊本	8	879	864 1 566	X	X
熊本	大 分宮 崎	26 2	2, 132 X	1, 566	5 x	3 X
飛 半	西啊 鹿児島	1	X	X X	X X	X
	計	37	X	X	X	X
沖 縄	沖縄	1	X	X	X	X
全	国	1,164	422,022	290,608	14,480	12,911

(2) 清酒製造業の経営状況

清酒製造業に係る経営状況を集計したものが表 23 及び表 24 である。清酒製造業者の 58.3%が欠損又は低収益となっている。

また、いずれの企業区分においても、清酒製造業の1者平均の売上総利益及び営業 利益はプラスであった。

表 23 清酒製造業の欠損及び低収益事業者数

	区	分	事業者数	割合
			者	%
清涩	西製	造業者	1, 164	100. 0
	欠扣	員又は低収益事業者	679	58. 3
		欠損事業者	610	52. 4
		低収益事業者	69	5. 9

表 24 清酒製造業の経営状況(1者平均)

	企業区分	事業者計			
項目			大企業	中小企業	個人事業者
		者	者	者	者
事業	者数	1, 164	6	1, 121	37
		百万円	百万円	百万円	百万円
売	課税売上高	269	12, 039	214	35
上	未納税売上高	18	391	16	2
高	その他売上高	7	40	7	0
	計	293	12, 471	237	37
売	課税売上原価	168	6, 879	137	16
上	未納税売上原価	12	231	11	1
原	その他売上原価	5	39	5	0
価	計	185	7, 150	153	17
売上	総利益	108	5, 321	83	20
販売	費及び一般管理費	104	4, 979	81	14
営業	利益	4	342	2	6

(3) 清酒製造業に係る従業員数及び製造責任者の状況

清酒製造業者の企業区分別の従業員数を集計したものが表 25 である。大企業ではその他の従業員数の割合が高くなっている一方、中小企業及び個人事業者については、

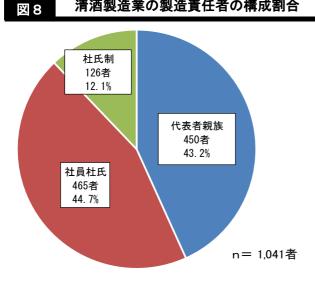
各部門ほぼ同数となっている。

清酒製造業者の製造責任者の構成割合を集計したものが図8である。代表者親族又 は社員杜氏が製造責任者である事業者がそれぞれ43.2%、44.7%となっており、杜氏 制については12.1%であった。また、製造責任者について、企業区分別に集計すると 表 26 のとおりとなる。

清酒製造業の企業区分別の従業員数(1者平均) 表 25

		部門	古 类 之 粉	従業員計			
企業	区分		事業者数		製造部門	詰口部門	その他
				人	人	人	人
大	企	業	6	171	33	41	97
中	小 企	業	1, 118	13	5	4	4
個	人事業	者	37	4	2	1	1

清酒製造業の製造責任者の構成割合



清酒製造業の企業区分別の製造責任者 表 26

責任者	事業者数			
企業区分		代表者親族	杜氏制	社員杜氏
	者	者	者	者
大企業	6	1	ı	5
中小企業	999	428	118	453
個人事業者	36	21	8	7

(4) 清酒の課税移出数量の地域別内訳

清酒の課税移出数量について、移出先ごとに集計したものが表 27 である。移出先の地域が自都道府県であるのは課税移出数量全体の 31.4%であり、残りは他の都道府県へ移出している結果となった。

都道府県別の清酒の課税移出数量

表 27

	****	+ 111 + 141		移出地域		課税移出	移出	出地域別害	引合
局所名	都道府県別	事業者数	自県	自局	他局	数量合計	自県	自局	他局
札幌	北海道	者 12	k1 2, 628	k1 -	kl 148	kl 2, 776	% 94. 7%	% -	% 5. 3%
	青 森	16	2, 158	146	751	3, 055	70. 7%	4. 8%	24. 6%
	岩手宮城	17 30	2, 037 2, 690	133 2, 185	1, 125 1, 825	3, 296 6, 700	61. 8% 40. 1%	4. 0% 32. 6%	34. 1% 27. 2%
仙台	西城 秋田	28	4, 532	2, 751	8, 604	15, 887	28.5%	17. 3%	54. 2%
Щ Ц	山形	49	3, 463	458	3, 003	6, 924	50.0%	6. 6%	43.4%
	福島	58	4, 887	676	5, 923	11, 486	42. 5%	5. 9%	51.6%
	計 茨 城	198 34	19, 766 1, 078	6, 349 102	21, 232 1, 077	47, 348 2, 257	41. 7% 47. 8%	13. 4% 4. 5%	44. 8% 47. 7%
	栃木	25	1, 497	1, 185	3, 607	6, 289	23.8%	18. 8%	57. 4%
	群馬	20	1, 152	124	266	1, 542	74. 7%	8. 1%	17. 3%
関東信越		27	2, 423	1, 328	14, 083	17, 835	13.6%	7. 4%	79.0%
	新潟長野	88 72	17, 070 4, 992	3, 095 244	11, 029 2, 680	31, 193 7, 916	54. 7% 63. 1%	9. 9% 3. 1%	35. 4% 33. 9%
	計	266	28, 211	6, 079	32, 743	67, 033	42.1%	9. 1%	48. 8%
	千 葉	28	1, 882	3, 268	5, 268	10, 418	18.1%	31.4%	50.6%
	東京	11	1, 096	132	75	1, 303	84. 1%	10.1%	5. 8%
東京	神奈川山梨	9 10	439 582	196 304	77 86	712 972	61.6% 59.9%	27. 6% 31. 2%	10. 8% 8. 9%
	計	58	3, 998	3. 900	5, 507	13, 404	29.8%	29. 1%	41. 1%
	富山	16	2, 602	536	951	4, 089	63.6%	13. 1%	23. 3%
金沢	石 川	21	1, 867	195	1, 649	3, 711	50.3%	5. 3%	44. 4%
_ "'	<u>福井</u> 計	19 56	1, 049 5, 519	80 811	1, 278 3, 878	2, 407	43. 6% 54. 1%	3. 3% 7. 9%	53. 1% 38. 0%
	岐阜	37	1, 407	617	1, 393	10, 208 3, 417	41. 2%	18. 1%	40. 8%
	静岡	17	1, 304	170	865	2, 339	55.8%	7. 3%	37. 0%
名古屋	愛知	30	3, 749	1, 102	5, 027	9, 879	38.0%	11. 2%	50.9%
	三 重	18	613	122	493	1, 228	49.9%	10.0%	40. 2%
	滋賀	102 26	7, 074 898	2, 012 252	7, 778 319	16, 863 1, 469	41. 9% 61. 2%	11. 9% 17. 2%	46. 1% 21. 7%
	京都	34	2, 550	9, 047	44, 246	55, 843	4. 6%	16. 2%	79. 2%
	大 阪	13	554	88	62	705	78. 7%	12.6%	8.8%
大 阪	兵 庫 奈良	56 26	17, 965 1, 679	13, 744 562	63, 370 616	95, 078 2, 856	18. 9% 58. 8%	14. 5% 19. 7%	66. 6% 21. 6%
	和歌山	13	804	370	604	2, 830 1, 777	45. 2%	20. 8%	34. 0%
	計	168	24, 450	24, 063	109, 215	157, 728	15.5%	15. 3%	69. 2%
	鳥取	13	309	28	123	460	67.3%	6. 1%	26. 7%
	島根岡山	22 37	1, 001 1, 263	137 104	451 725	1, 590 2, 093	63. 0% 60. 4%	8. 6% 5. 0%	28. 4% 34. 7%
広 島	広島	34	4, 432	123	2, 721	2, 093 7, 276	60. 4%	1. 7%	37. 4%
	山口	28	778	227	3, 076	4, 081	19.1%	5. 6%	75. 4%
	計	134	7, 783	620	7, 097	15, 499	50. 2%	4. 0%	45. 8%
	徳島	14	273	28	41	342	79. 8% 66. 2%	8.3%	11.9%
高松	香川愛媛	5 25	635 942	87 202	238 199	959 1, 344	70.1%	9. 1% 15. 0%	24. 8% 14. 8%
IPJ 1A	高知	16	1, 415	434	1, 723	3, 572	39.6%	12. 1%	48. 2%
	計	60	3, 265	751	2, 201	6, 218	52.5%	12. 1%	35. 4%
	福岡	40	2, 007	81	626	2, 714	73.9%	3.0%	23. 1%
福岡	佐 賀 長 崎	21 11	1, 591 582	284 125	709 80	2, 585 787	61. 6% 73. 9%	11. 0% 15. 9%	27. 4% 10. 2%
	計	72	4, 180	490	1, 415	6, 086	68. 7%	8. 1%	23. 3%
	熊本	8	649	23	183	855	76.0%	2. 7%	21.4%
<i>h</i> •	大 分	26	1, 092	62	713	1, 867	58.5%	3. 3%	38. 2%
熊本	宮崎鹿児島	2	X X	X X	X X	X X	X X	X X	X X
	計	37	X	X	X	X	X	X	X
沖 縄	沖縄	1	Х	Χ	Х	Х	Х	Х	Х
全	围	1, 164	108, 749	45, 162	192, 112	346, 023	31.4%	13. 1%	55. 5%

(5) 清酒の未納税取引の状況

企業区分別に、未納税移出数量及び未納税移出先取引先数を集計したものが表 28、 未納税移入について集計したものが表 29 である。中小企業では、未納税移出を行って いる事業者数が未納税移入を行っている事業者数よりも多いが、個人事業者では、未 納税移入を行っている事業者数が、未納税移出を行っている事業者数よりも多い結果 となった。

表 28 企業区分別の清酒の未納税移出(自社間除く。) 数量及び取引先数

企業区分	事業者数	未納税移出製造者数	未納税移出取引先数 (1者平均)	未納税移出数量(全 体合計)
	者	者	者	kl
大 企 業	6	5	38	5, 431
中 小 企 業	1, 121	508	5	59, 704
個人事業者	37	8	2	243

表 29 企業区分別の清酒の未納税移入(自社間除く。) 数量及び取引先数

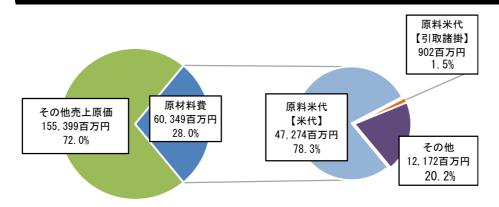
企業区分			未納税移入取引先数 (1者平均)	未納税移入数量 (全体合計)
	者	者	者	kl
大 企 業	6	5	7	13, 080
中 小 企 業	1, 121	365	2	39, 656
個人事業者	37	15	1	22

(6) 清酒の原材料費

清酒の製造原価を集計したものが図9である。清酒の生産費等製造原価のうち、原材料費が占める割合は28.0%となり、原材料費のうち原料米代が占める割合は78.3%となった。また、課税移出数量規模別に、原材料費等を集計したものが表30である。課税移出数量が10,000kl以下の事業者では、売上原価に占める原材料費の割合がおおむね30%であり、また売上原価に占める原料米代の割合が20%を超えている一方、課税移出数量が10,000klを超える事業者においては売上原価に占める原材料費の割合が20.0%、原料米代の割合が14.3%となっている。

清酒原材料費の構成割合

図 9



n = 1,164

表 30 課税移出数量規模別の清酒の原料米代(1 者平均)

課税移出数量規模		事業者数	売上高	売上原価	原材料費	EE sted siz 1 is		
						原料米代	米代	引取諸掛
		者	千円	千円	千円	千円	千円	千円
	100kl以下	799	104,465	62,700	18,722	14,974	14,711	262
100kl超	500kl以下	280	244,092	155,931	51,750	42,733	41,116	1,617
500kl超	1,000kl以下	42	673,186	438,595	120,708	94,336	92,538	1,798
1,000kl超	5,000kl以下	34	2,006,846	1,299,226	392,070	334,552	332,002	2,550
5,000kl超	10,000kl以下	3	3,297,338	2,292,069	669,864	470,264	469,204	1,061
10,000kl超		6	14,004,944	8,753,050	1,748,343	1,249,860	1,237,416	12,445
合	計	1,164	294,022	185,350	51,846	41,388	40,613	775

2 単式蒸留焼酎製造業

単式蒸留焼酎の製造免許を有している製造業者について、酒類業実態調査の集計結果 を単式蒸留焼酎製造業として取りまとめたものである。

(1) 単式蒸留焼酎製造業の経営状況

単式蒸留焼酎製造業に係る経営状況を集計したものが、表 31 及び表 32 である。単式蒸留焼酎製造業者の 53.7%が欠損又は低収益となっている。

また、いずれの企業区分においても、単式蒸留焼酎製造業の1者平均の売上総利益 及び営業利益はプラスであった。

表 31 単式蒸留焼酎製造業の欠損及び低収益事業者数

	×	分	事業者数	割合
			者	%
単語	式蒸	留焼酎製造業者	588	100. 0
	欠扫	員又は低収益事業者	316	53. 7
		欠損事業者	289	49. 1
		低収益事業者	27	4. 6

表 32 単式蒸留焼酎製造業の経営状況 (1者平均)

$\overline{}$	企業区分	事業者計			
項目			大企業	中小企業	個人事業者
		者	者	者	者
事業	者数	588	9	568	11
		百万円	百万円	百万円	百万円
売	課税売上高	473	6, 880	380	11
上	未納税売上高	19	5	20	0
高	その他売上高	2	I	2	_
	計	494	6, 885	402	11
売	課税売上原価	308	3, 548	263	3
上	未納税売上原価	13	4	14	0
原	その他売上原価	2	1	2	_
価	計	323	3, 552	278	3
売上総利益		170	3, 333	123	8
販売費及び一般管理費		125	1, 339	108	6
営業	利益	46	1, 994	15	2

(2) 単式蒸留焼酎製造業に係る従業員数及び製造責任者の状況

単式蒸留焼酎製造業者の企業区分別の従業員数を集計したものが表 33 である。大企業では、製造部門及び詰口部門の従業員の割合が高くなっている一方、中小企業では各部門がほぼ同数となっている。

単式蒸留焼酎製造業者の製造責任者の構成割合を集計したものが図 10 である。社員杜氏が製造責任者となっている割合が 62.7%と最も高く、次いで代表者親族が 31.1%となっている。また、製造責任者について企業区分別に集計すると表 34 のとおりとなる。

表 33 単式蒸留焼酎製造業の企業区分別の従業員数 (1 者平均)

		部門	事業者数	従業員計			
企業区	区分		争未有奴		製造部門	詰口部門	その他
				人	人	人	人
大	企	業	9	29	11	12	7
中	小 企	業	568	12	4	4	4
個	人事業	者	11	3	1	2	0

単式蒸留焼酎製造業の製造責任者の構成割合

図 10

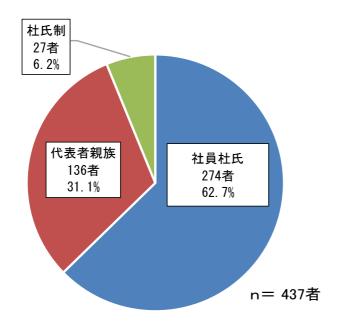


表 34 単式蒸留焼酎製造業の企業区分別の製造責任者

責任者	事業者数			
企業区分		代表者親族	杜氏制	社員杜氏
	者	者	者	者
大企業	7	1	_	6
中小企業	421	128	27	266
個人事業者	9	7	1	2

(3) 単式蒸留焼酎の未納税取引の状況

企業区分別に、未納税移出数量及び未納税移出先取引先数を集計したものが表 35、 未納税移入について集計したものが表 36 である。中小企業においては、未納税移出を 行っている製造業者数が、未納税移入を行っている製造業者数よりも高い結果となっ た。

表 35 企業区分別の単式蒸留焼酎の未納税移出(自社間除く。)数量及び取引先数(1 者平均)

企業区分	事業者数	未納税移出製造者数	未納税移出取引先数 (1者平均)	未納税移出数量 (全体合計)
	者	者	者	kl
大 企 業	9	5	3	142
中小企業	568	192	3	73, 385
個人事業者	11	1	×	X

表 36 企業区分別の単式蒸留焼酎の未納税移入(自社間除く。)数量及び取引先数(1者平均)

企業区分	事業者数	未納税移入製造者数	未納税移入取引先数 (1者平均)	未納税移入数量 (全体合計)
	者	者	者	kl
大 企 業	9	6	5	4, 725
中 小 企 業	568	157	2	62, 498
個人事業者	11	2	×	x

(4) 単式蒸留焼酎の原材料別製成数量、売上数量及び売上金額

単式蒸留焼酎の原材料別に製成数量を集計したものが図 11、原材料別に国内の売上数量を集計したものが図 12、売上金額を集計したものが図 13 である。製成数量については、原材料のうち、麦と芋が占める割合が大きく、それぞれ 44.6%と 41.8%となっている。

国内の売上数量及び売上金額についても芋と麦の占める割合が大きく、芋については国内取引数量及び金額のそれぞれ42.3%と45.1%を、麦についてはそれぞれ39.9%と38.3%を占めている。

図 11 単式蒸留焼酎の原材料別製成数量

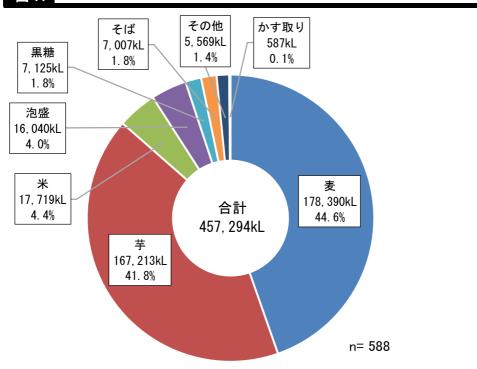


図 12 単式蒸留焼酎の原材料別売上数量

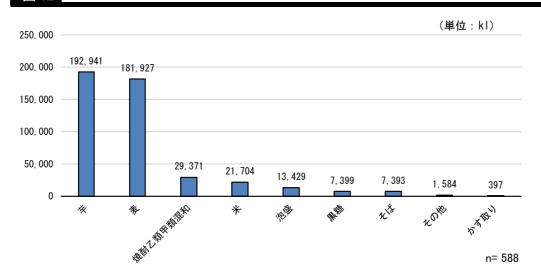
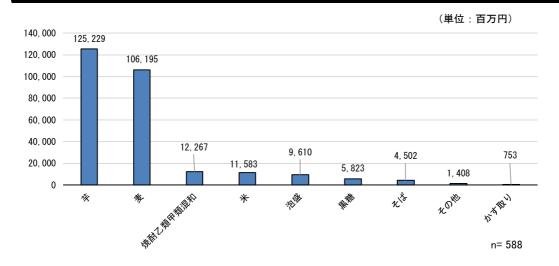


図 13 単式蒸留焼酎の原材料別売上金額



(5) 単式蒸留焼酎の原材料別輸出数量及び輸出金額

単式蒸留焼酎の原材料別に輸出数量を集計したものが図 14、輸出金額を集計したものが図 15 である。輸出数量については、芋及び麦を原材料とする単式蒸留焼酎の割合が高く、それぞれ輸出数量全体の 25.1%、22.5%となっている。

輸出金額についても、芋及び麦を原材料とするものの割合が高く、それぞれ単式蒸留焼酎の輸出金額全体の、27.4%、26.9%を占めている。

図 14 単式蒸留焼酎の原材料別輸出数量

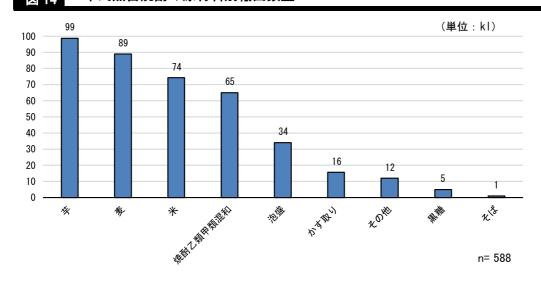
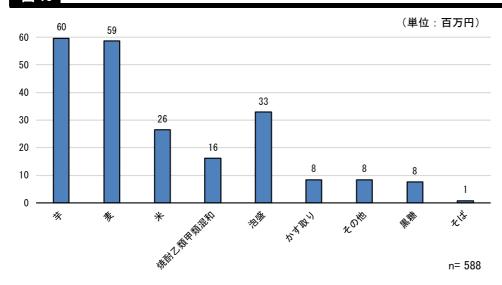


図 15 単式蒸留焼酎の原材料別輸出金額



(6) 九州地方における単式蒸留焼酎の原料別製成数量等

九州地方における単式蒸留焼酎の原料別製成数量を集計したものが表 37、国内売上数量及び売上金額を集計したものが表 38、輸出数量及び輸出金額を集計したものが表 39 である。売上数量及び金額が最も多い芋を主原料にした焼酎については、製成数量、国内売上数量及び金額が最も多いのは宮崎県であり、輸出数量及び輸出金額について最も多いのは鹿児島県となった。

表 37 九州地方における単式蒸留焼酎の主要原料別製成数量

地域	県	事業 者数	芋	米	麦	そば	黒糖	かす取り	泡盛	その他	合計
		者	kl	kl	kl	kl	kl	kl	kl	kl	kl
	福岡	32	119	623	7, 265	ı	_	140	-	276	8, 423
	佐 賀	9	1	32	2, 548	1	ı	33	1	1	2, 613
九	長 崎	22	82	65	2, 612	Х	ı	3	ı	X	2, 774
	熊本	29	410	9, 599	710	Х	ı	-	ı	X	10, 741
	大 分	30	16	530	71, 192	Х	ı	12	1	X	71, 816
州	宮崎	33	101, 577	674	10, 844	4, 344	ı	-	1	2, 814	120, 254
	鹿児島	96	60, 104	3, 143	32, 704	Х	7, 125	-	1	X	103, 343
	計	251	162, 309	14, 664	127, 876	4, 691	7, 125	188	_	3, 111	319, 964
沖縄	沖 縄	39	-	1	1	-	-	_	16, 040	1	16, 040
その	他地域	298	4, 905	3, 055	50, 514	2, 316	_	399	Х	2, 457	Х
合	計	588	167, 213	17, 719	178, 390	7, 007	7, 125	587	Х	5, 569	х

表 38 九州地方における単式蒸留焼酎の主要原料別売上数量及び売上金額

地域	県		事業	Ą	ŧ	*	ŧ	3	ŧ	÷	t.	黒	糖	かす	取り	泡	盛	÷0)他	甲類乙	類混和	合	āt
			者数	数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額
			者	kl	百万円	kl	百万円	kl	百万円	kl	百万円	kI	百万円	kl	百万円	kl	百万円	kl	百万円	kI	百万円	kl	百万円
	福	圖	32	251	177	237	62	5, 020	1, 803	5	1	-	-	102	42	-	-	437	389	х	Х	х	х
	佐	賀	9	1, 226	860	27	24	3, 020	1, 631	×	x	-	-	22	25	-	-	6	10	×	x	4, 604	2, 683
	長	崎	22	101	116	8	11	2, 256	2, 301	0	0	-	-	1	1	-	-	26	40	-	-	2, 392	2, 469
九	熊	本	29	412	347	16, 240	8, 841	810	255	×	×	-	-	×	×	-	-	6	8	×	х	17, 653	9, 515
₩	大	分	30	177	146	621	224	86, 288	60, 266	46	11	-	-	7	4	-	-	2	3	×	x	x	×
	宮	崎	33	109, 946	72, 431	526	301	10, 540	7, 958	4, 892	3, 369	-	-	-	-	-	-	481	267	-	-	126, 385	84, 326
	鹿児	島	96	77, 385	48, 937	1, 845	792	37, 513	16, 270	255	86	7, 399	5, 823	x	x	-	1	22	20	1	-	x	×
	ät	+	251	189, 499	123, 015	19, 504	10, 255	145, 447	90, 484	5, 218	3, 482	7, 399	5, 823	133	73	-	-	980	737	977	290	369, 158	234, 160
沖縄	沖	縄	39	x	x	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	13, 392	9, 572	-	-	-	-	×	x
 σ.	他地	域	298	х	x	2, 216	1, 332	36, 665	15, 713	2, 179	1, 020	-	-	324	684	37	38	614	672	28, 394	11, 977	x	х
ê	i it	+	588	192, 947	125, 229	21, 720	11, 587	182, 112	106, 197	7, 397	4, 502	7, 399	5, 823	456	758	13, 429	9, 610	1, 594	1, 408	29, 371	12, 267	456, 426	277, 381

表 39 九州地方における単式蒸留焼酎の主要原料別輸出数量及び輸出金額

地域		県	事業者	芋	Ė	k	ŧ	麦	ŧ	÷	ば	黒	糖	かす	取り	泡	盛	その	他	甲類乙	類混和	合	81
			数	数量	金額	数量	金額	数量	金額														
			者	kl	百万円	kI	百万円	kl	百万円	kl	百万円	kI	百万円	kl	百万円	kI	百万円	kl	百万円	kl	百万円	kl	百万円
	ň	薑 岡	32	2	2	0	0	5	5	0	0	-	-	-	-	-	-	10	6	-	-	18	14
	Ŕ	生 賀	9	2	1	0	0	3	2	-	-	-	-	×	×	-	-	-	-	-	-	×	×
	£	長崎	22	1	1	1	-	2	2	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	1	1	3	3
九	Ħ	熊本	29	0	0	2	2	×	×	1	1	-	-	-	-	1	-	-	1	1	1	×	×
州	7	大 分	30	0	0	×	×	19	15	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	×	×	49	21
	Ź	官崎	33	12	7	×	×	4	4	-	1	-	-	-	-	1	-	1	1	1	1	×	×
	鹿	児島	96	72	37	64	17	52	28	1	1	5	8	-	1	1	-	-	1	1	1	193	90
		ill	251	89	49	67	20	×	×	0	0	5	8	×	×	1	-	11	8	×	×	286	146
沖縄	*	中縄	39	-	1	1	1	1	1	1	1	-	1	-	1	34	33	-	1	1	1	34	33
その	他	地域	298	10	10	8	7	×	×	1	1	-	1	×	×	1	-	1	1	×	×	76	40
合	ì	îl	588	99	60	74	26	91	59	1	1	5	8	16	8	34	33	12	8	65	16	397	219

(7) 単式蒸留焼酎の原材料費等

単式蒸留焼酎の製造原価に占める原材料費等の割合を集計したものが図 16 である。 原材料費に占める主原料代の割合は、91.3%となった。また、課税移出数量規模別に、 原材料費等を集計したものが表 40 である。原材料費に占める主原料代の割合につい ては、移出数量規模が大きくなるほど割合が高い結果となった。

焼酎粕の処理費を集計したものが表 41 である。1トン当たりの平均処理単価は 8,010円であり、1者当たりの平均処理費は9,569千円となった。

図 16 単式蒸留焼酎の原材料費の構成比

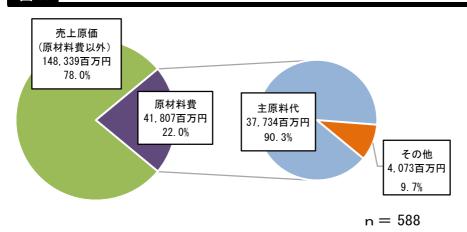


表 40 単式蒸留焼酎製造業の課税移出数量規模別の原材料費(1者平均)

移出	数量規模	事業者数	売上高	売上原価	原材料費計	主原料代	その他
		者	千円	千円	千円	千円	千円
	100kl以下	440	42,708	28,027	3,964	2,704	1,260
100kl超	500kl以下	79	202,115	126,586	33,598	25,431	8,167
500k l 超	1,000kl以下	22	462,529	308,187	88,518	66,978	21,540
1,000kl超	5,000kl以下	32	1,235,829	798,190	197,009	165,030	31,979
5,000kl超	10,000kl以下	6	3,236,188	2,068,406	648,026	592,937	55,089
10,000kl超		9	20,708,567	13,675,624	2,807,621	2,691,468	116,153
合	計	588	493,665	323,377	71,100	64,174	6,926

表 41 焼酎粕の処理費

平均処理単価	平均処理費
円/トン	千円
8. 010	9. 569

3 ワイン製造業

果実酒の製造免許を有し、ぶどう(濃縮果汁を含む。以下同じ。)を原料とした果実酒を製造している製造業者の集計結果を、ワイン製造業として取りまとめたもの。

(1) 国内のワイナリー数

令和3年1月1日現在のワイナリー数を都道府県別に集計したものが表42、製造免許場及び製造免許者について集計したものが表43である。全国のワイナリー数は413場であり、前回調査から44場増加している。

また、上位3地域(山梨県、長野県、北海道)で全国のワイナリー数の48.4%を占めている。

表 42 都道府県別のワイナリー数

順位	都	道府県	ワイナリー数 (場)	順位	都	道府県	ワイナリー数 (場)
1	山	梨	92	24	埼	玉	4
2	長	野	62	24	石	Щ	4
3	北	海 道	46	24	京	都	4
4	山	形	19	24	熊	本	4
5	岩	手	11	29	群	馬	3
6	青	森	10	29	富	山	3
6	新	潟	10	29	兵	庫	3
6	岡	山	10	29	福	岡	3
9	福	島	9	33	岐	阜	2
10	茨	城	8	33	Ξ	重	2
10	栃	木	8	33	滋	賀	2
10	静	岡	8	33	和	歌山	2
10	愛	知	8	33	山		2
10	大	阪	8	33	愛	媛	2
15	広	島	7	33	高	知	2
16	宮	城	6	40	福	井	1
16	千	葉	6	40	徳	島	1
16	東	京	6	40	香	Ш	1
16	神	奈 川	6	40	長	崎	1
16	大	分	6	40	鹿	児島	1
16	宮	崎	6	45	奈	良	_
22	鳥	取	5	45	佐	賀	_
22	島	根	5	45	沖	縄	_
24	秋	田	4	全	国	計	413

表 43 都道府県別果実酒個別個表の対象者(場)及び回答者(場)数

衣 4	5	旭州木	かネス	7月 四 か	四红	7 M 3		刻 / 及(ア回 日 ·	11 (797)	30	
				製造免許	F場				1	製造免許者		
局 名	都道府県別	果須	ミ酒製造免許	場数	実態調査	回答		果須	ミ酒製造免許	者数	実態調査	回答
			内 試験免許	内 ぶどう原料ワインの 製造又は移出無	対象場数	場数	内 日 本 ワイン		内 試験免許	内 ぶどう原料ワインの 製造又は移出無	対象者数	者数
札幌	北海道	場 64	場 9	9	場 46	場 36	場 34	者 55	者 6	5	者 44	
	青 森	19	4	5	10	3	3	14	3	3	8	
	岩 手宮 城	15 7	1 -	3	11	9	9	15 6	1 -	3 -	11 6	
仙台	秋田	8	2	2	4	2	2	8	2	2	4	
	山形福島	21 12	1	1 3	19 9	16 6	16 6	21 12	1	1	19 9	
	福島 計	82	9	15	59	42	42	76	8	10	57	
	茨 城	12	3	1	8	6	4	9	1	-	8	
	栃木 群馬	13 7	3 1	2 3	8	7	5 1	10 7	2	1 3	7	
関東 信越	埼 玉	8	1	3	4	2	1	8	1	3	4	
后烃	新潟	17	5	2	10	10	9	16	5	1	10	
		79 136	6 19	11 22	62 95	50 77	48 68	67 117	5 15	8 16	54 86	
	千 葉	10	1	3	6	3	1	9	1	3	5	
東京	東京神奈川	16 14	9 7	1	6	3	3	39 4	18	7	13 4	
кл	神 宗 川 山 梨	104	4	8	92	71	66	86	3	5	78	
	計	144	21	13	110	80	71	138	22	15	100	
	富山石川	6	1 2	2 -	3 4	3 2	3 2	6 6	1 2	2	3 4	
シ沢	福井	2	1	-	1	1	1	2	1	-	1	
	計	14	4	2	8	6	6	14	4	2	8	
	岐 阜	14 13	6	6 2	2 8	2 7	2	10 10	3	6 2	1 7	
古屋	愛 知	16	3	5	8	6	2	17	4	4	9	
	三重	8 51	3 15	3 16	20	15	- 8	5 42	9	14	19	
	滋賀	4	2	-	20	2	1	3	1	- 14	2	
	京都	8	4	-	4	2	2	7	3	-	4	
大 阪	大 阪 兵 庫	19 13	7	8	8	5 3	4 2	19 11	8 2	3 5	8	
192	奈 良	4	2	2	-	-	-	3	1	2	-	
	和歌山	9	2	5	2	2	2	9	2	5	2	
	<u>計</u> 鳥 取	57 8	20	19	19 5	14	11	52 6	17	15 1	19	
	島根	8	2	1	5	4	4	7	1	1	5	
太 島	岡山広島	17 17	5 6	2 4	10 7	9	9	16 17	6 5	1 5	9 7	
	日月	2	0 -	-	2	1	1	2	5	-	2	
	計	52	15	8	29	23	23	48	13	8	27	
	徳 島香 川	3 2	1	1 -	1	1	1	3 2	1	1 -	1	
高 松	愛媛	4	2	-	2	_	_	4	2	-	2	
	高知	3 12	5	_ 1	6	1 3	2	3 12	1 5	- 1	6	
	<u>計</u> 福 岡	9	4	2	3	2	2	9	4	1	4	
畐 岡	佐 賀	1	1	-	_	-	_	1	1	-	-	
	長 計	3 13	7	2	1 4	1 3	3	3 13	7	- 1	1 5	
	熊本	9	3	2	4	3	2	7	3	1	3	
1. 本	大 分 宮 崎	8	1	1 -	6	5 3	5 3	7 9	1	1 -	5 6	
R 平	宮 崎 鹿児島	4	3 -	3	1	-	-	4	-	3	1	
	計	30	7	6	17	11	10	27	7	5	15	
中縄	油 縄	9 664	134	6 119	413	310	278	602	115	6 98	386	
		004	134	119	413	310	2/8	002	110	98	აიი	

- (注) 1 令和3年1月1日現在の製造免許場数及び製造免許者数である。
 - 2 他の酒類において試験製造免許以外の免許を有している製造者が、果実酒製造 免許は試験製造免許のみを有している場合は、試験製造免許者として集計してい る。
 - 3 回答場数及び回答者数は、令和3年酒類業実態調査の、果実酒に係る個別項目に ついて回答があった場(者)の数である。
 - 4 「内 日本ワイン」の項目は、回答者のうち、日本ワインの製成数量がある場(者) の数を示している。

(2) ワイン製造業の専業割合

事業者の総売上高に占めるワインの売上高の比率(以下「専業割合」という。)について集計したものが図 17 である。専業割合が 100%の者は 43 者(全体の 14.6%)となった。

ワイン製造業者について、製成数量別に専業割合ごとに事業者数を集計したものが表 44 である。専業割合が 100%の者は製成数量が 300kl 未満の事業者となった。

図 17 専業割合別構成比

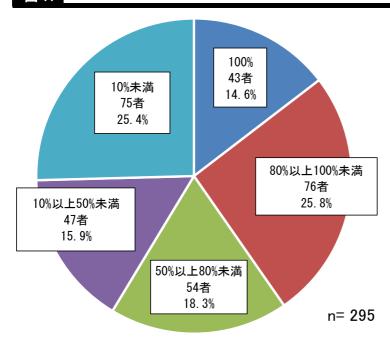


表 44 製成数量規模別の専業割合

專業割合 製成数量規模	10%未満	10%以上 50%未満	50%以上 80%未満	80%以上 100%未満	100%	合計
	者	者	者	者	者	者
100kl未満	69	45	44	56	41	255
100kl以上 300kl未満	2	2	5	6	2	17
300kl以上 1,000kl未満	2	-	1	12	-	15
1,000k1以上	2	-	4	2	-	8
合 計	75	47	54	76	43	295

(3) ワイン製造業の経営状況

ワイン製造業に係る経営状況及びワインの売上状況について集計したものが表 45 である。ワイン製造者の 46.4%が欠損又は低収益となっている。

また、製成数量が少ない製造者ほど売上高原料費率や売上高販売費・一般管理費率が高い傾向にあり、製成数量が100kl未満の製造者については、全体の営業利益がマイナスとなっている。一方、製成数量が1,000klを超える製造者については、営業利益率が30.4%となっている。

期限付免許者(※)のうち、免許付与後3年までの新規製造者の経営状況及びワインの売上状況について集計したものが表46である。新規製造者全体としてはワイン製造業に係る営業利益がマイナスとなっている。

※ 製造者以外の者又は他の酒類の製造者が新たに果実酒の製造免許を受ける場合に は、原則として3年間、免許に期限が付与される。

表 45 ワイン製造者の経営状況及びワインの売上状況

	製 製	成数量規模	A =1				
項	目		合計	100kl未満	300kl未満	1,000kl未満	1,000kl以上
			者	者	者	者	者
事業	者数		295	255	17	15	8
欠損	又は低収益	事業者数	137	128	4	3	2
		割合	46. 4%	50. 2%	23. 5%	20.0%	25.0%
	欠損事	業者数	105	96	4	3	2
		割合	35. 6%	37. 6%	23. 5%	20. 0%	25.0%
	低収益事	事業者数	32	32	-	-	-
		割合	10. 8%	12. 5%	0.0%	0.0%	0.0%
			百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
売上	.高		79, 686	8, 100	4, 170	8, 415	59, 002
	日本ワ	フイン	21, 688	6, 872	3, 626	5, 067	6, 124
製造	:原価		42, 276	4, 828	2, 236	4, 523	30, 688
	原米	抖費	10, 658	2, 146	1, 004	2, 025	5, 483
売上	総利益		37, 410	3, 272	1, 934	3, 891	28, 314
販売	費・一般管理	理費	15, 118	4, 280	1, 541	3, 174	6, 124
営業	利益		18, 020	△1,008	393	717	17, 917
			%	%	%	%	%
売上	高製造原価率	率	53. 1	59. 6	53. 6	53. 8	52.0
	原料	費率	13. 4	26. 5	24. 1	24. 1	9. 3
売上	高売上総利益	率益率	46. 9	40. 4	46. 4	46. 2	48.0
売上	高販売費・一	般管理費率	19. 0	52. 8	36. 9	37. 7	10. 4
売上	高営業利益率	<u></u>	22. 6	△12.4	9. 4	8. 5	30. 4

(注) 製造原価及び販売費・一般管理費については事業年度を調査対象期間としている が、売上高については暦年で回答した事業者を含む。

表 46 新規製造者の経営状況及びワインの売上状況

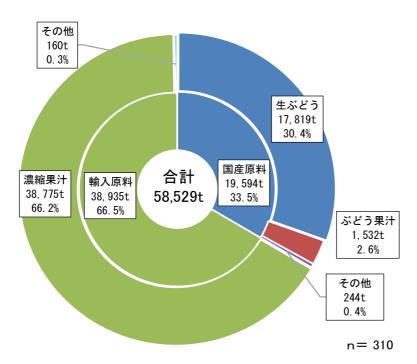
		製成数量規模	合計		
項目				10kl未満	100kl未満
			者	者	者
事業者数			52	40	12
欠損又は低	収益	事業者数	28	24	4
		割合	53.8%	60.0%	33. 3%
	Ź	7損	23	19	4
		割合	44. 2%	47. 5%	33. 3%
	低	収益	5	5	-
		割合	9. 6%	12. 5%	0. 0%
•			百万円	百万円	百万円
売上高			659	220	439
	日本	ワイン	642	211	431
製造原価			500	136	364
	原	料費	157	36	121
売上総利益	•		159	83	76
販売費・一	般管3		461	107	354
営業利益			△ 302	△ 23	△ 278
			%	%	%
売上高製造	原価	半	75. 9	62. 0	82. 8
	原米	斗費率	23. 8	16. 4	27. 5
売上高売上	売上高売上総利益率			38. 0	17. 2
売上高販売費・一般管理費率			69. 9	48. 6	80. 6
売上高営業	利益	率	△ 45.8	△ 10.6	△ 63.4

(注) 製造原価及び販売費・一般管理費については事業年度を調査対象期間としているが、売上高については暦年で回答した事業者を含む。

(4) 国内製造ワインの生産及び出荷状況

イ 国内製造ワインの原料について

国内製造ワインの原料を集計したものが図 18 である。ワイン製造に使用された原料のうち、国産原料の割合は 33.5%であった。また、国産の生ぶどうを使用している割合は 30.4%であり、輸入した濃縮果汁を使用している割合は 66.2%となった。

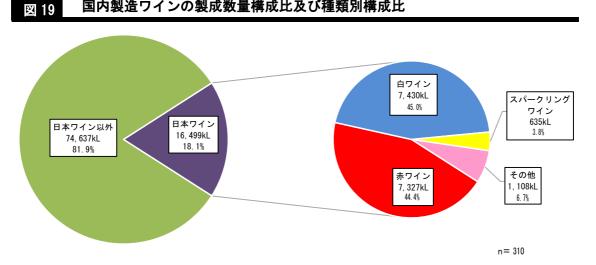


(注) 輸入原料中「その他」には、輸入した生ぶどうが含まれる。

ロ 国内製造ワインの構成比

国内製造ワインについて、日本ワインと日本ワイン以外のワインごとに集計し、 さらに日本ワインについて種類別に構成比を集計したものが図 19 である。国内製 造ワインのうち日本ワインの製成数量は18.1%となっている。そのうち、赤ワイン と白ワインがそれぞれ44.4%、45.0%を占めている。

国内製造ワインの製成数量構成比及び種類別構成比



ハ 日本ワインの製成数量等について

日本ワインについて、都道府県別の製成数量上位3地域とその他の地域に分け集計したものが図 20 である。上位3地域で日本ワイン製成数量の 69.5%を占めている。

日本ワインの製成数量上位3地域について、製成している種類別の構成比を集計すると図21のとおりとなる。山梨県と北海道では白ワインの製成数量割合が高く、長野県では赤ワインの製成数量割合が高い。

図 20 日本ワイン製成数量上位3地域の構成比

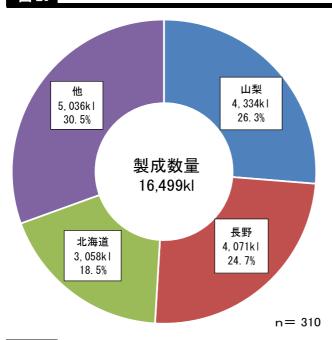
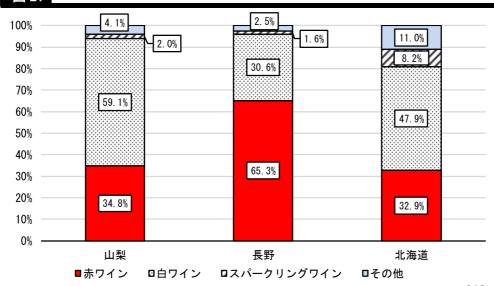


図 21 日本ワイン製成数量上位3地域の種類別の製成数量割合



n = 310

ニ 国内製造ワインの製成数量等について

国内製造ワインの製成数量及び出荷量について、都道府県別に集計したものが表 47である。

また、製成数量規模別に使用原料数量等を集計したものが表 48 である。日本ワインについては、主な原料は生ぶどうであり、使用原料全体の 91.5%を占めている。日本ワイン以外のワインについては、使用原料全体の 99.5%が輸入原料であり、そのうち 99.5%が濃縮果汁となっている。

表 47 都道府県別の製成数量及び出荷量

衣 4/		ポカリック <u>表</u> が	,		–			
局名	都道府県別	対象場数	製成	数量	出在	市量		
ę	III ZENI NON	(回答場数)	ワイン	内 日本ワイン	ワイン	内 日本ワイン		
		場	kl	kl	kl	kl		
札幌	北海道	46 (36)	3, 173	3, 058	3, 074	2, 361		
	青森	10 (3)	18	18	8	8		
	岩手宮城	11 (9) 6 (6)	598 109	596 103	546 66	515 66		
仙台	秋田	4 (2)	X	X	X	X		
	山形	19 (16)	1, 209	1, 173	819	793		
	福島	9 (6)	38	37	32	31		
	計	59 (42)	X	X	X	X		
	茨 城	8 (6)	23	23	18	18		
	析析	8 (7) 3 (2)	34, 916	276 X	20, 798 X	189		
関東信越	新 · 斯 · 斯 · 斯 · 斯 · 斯 · 斯 · 斯 · 斯 · 斯 ·	4 (2)	X X	×	×	X X		
网不旧险	新潟	10 (10)	595	590	432	423		
	長 野	62 (50)	4, 686	4, 071	4, 421	3, 773		
	計	95 (77)	40, 282	5, 016	25, 909	4, 498		
	千 葉	6 (3)	48	X	435	X		
+ +	東京	6 (3)	22	21	38	35		
東京	神奈川山梨	6 (3) 92 (71)	X 11, 516	X 4, 334	X 13, 794	X 3, 445		
	計	110 (80)	X	4, 334 X	13, 794 X	3, 443 X		
	富山	3 (3)	58	55	34	34		
A :n	石川	4 (2)	х	Х	x	х		
金沢	福井	1 (1)	X	X	X	X		
	計	8 (6)	196	193	131	131		
	岐阜	2 (2)	X	X	X	X		
A + E	静岡愛知	8 (7) 8 (6)	57 594	47	791 590	45 X		
名 古 屋	愛 知 三 重	2 (-)	- 594	X _		_		
	 計	20 (15)	Х	55	Х	56		
	滋賀	2 (2)	Х	Х	Х	Х		
	京 都	4 (2)	X	X	X	X		
_ n=	大阪	8 (5)	128	128	1, 044	166		
大 阪	兵庫奈良	3 (3) - (-)	148	X	144	X _		
	和歌山	2 (2)	×	X	x	x		
	計	19 (14)	676	544	1, 672	685		
	鳥 取	5 (3)	29	29	46	46		
	島根	5 (4)	259	259	270	161		
広島	岡山	10 (9)	3, 967 144	454 140	5, 960 174	317 101		
	広 島 山 口	7 (6) 2 (1)	X	140 X	X	X		
	計	29 (23)	X	X	X	X		
	徳島	1 (1)	Х	X	X	Х		
	香川	1 (1)	×	X	×	×		
高 松	愛媛	2 (-)	-	-	-	-		
	高 知	2 (1)	X	=	X	=		
	計	6 (3) 3 (2)	20 X	X	15 X	X		
	福 佐 賀	3 (2) - (-)	X -	X -		X -		
福岡	長崎	1 (1)	×	Х	×	×		
	計	4 (3)	24	24	26	25		
	熊本	4 (3)	124	Х	123	Х		
	大 分	6 (5)	119	115	108	105		
熊本	宮崎	6 (3)	167	167	192	192		
	鹿児島	1 (-)	-	-	-	-		
.h 4®	計 沖 縄	17 (11) - (-)	410	X	423	X		
<u>沖縄</u> 合	<u>沖縄</u> 計	- (-) 413 (310)	91, 136	16, 499	108, 500	13, 779		
	п	410 (310)	31, 130	10, 499	100, 000	13, 119		

表 48 製成数量規模別の使用原料数量、製成数量及び出荷量

	70							
	_		製成数量規模	٨=١				
項目	1			合計	100kl未満	100kl以上 300kl未満	300kl以上 1,000kl未満	1,000kl以上
				場	場	場	場	場
71	(ナリ	一数		243	204	19	14	6
	使月	用原料	計	19, 396	4, 714	3, 625	5, 570	5, 488
日		国產	全原料計	19, 396	4, 714	3, 625	5, 570	5, 488
本ワ			生ぶどう	17, 752	4, 618	3, 515	5, 515	4, 104
1			ぶどう果汁	1, 485	61	2	39	1, 383
ン			その他	159	35	108	16	_
	製瓦	达数 量	t	ki 15, 474	kı 3, 463	kı 2, 693	4, 586	4, 731
	使月	用原料	計	39, 134	t 214	t 338	t 6, 951	t 31, 631
		国産原料計		178	88	29	14	48
			生ぶどう	46	46	_	_	-
日本			ぶどう果汁	47	1	=	=	46
ワノ			その他	85	41	29	14	1
イン		輸力	(原料計	38, 956	126	310	6, 937	31, 584
以 外			濃縮果汁	38, 775	85	202	6, 904	31, 584
71			生ぶどう	22	5	1	16	-
			その他	160	36	108	16	_
	41 –	₽₩L⊟		k1	kl	kl	kl	kl
	裂力	达数量	<u> </u>	39, 341	174 kl	414 kl	2, 165	36, 588
輸力	人数量	計		25, 964	188	4, 599	2, 136	19, 041
	原米	4用		8, 409	187	1, 177	1, 979	5, 066
	販売用			17, 556	1	3, 422	158	13, 975
課利	说移 出	数量		84, 248	3, 621	3, 157	7, 524	69, 947
	日本	マイ	ン	12, 931	3, 057	1, 768	3, 745	4, 361
未約	材税移	出数	量 量	9, 329	450	5, 085	1, 345	2, 450
	日本	マイ	`ン	1, 702	279	1, 037	258	129

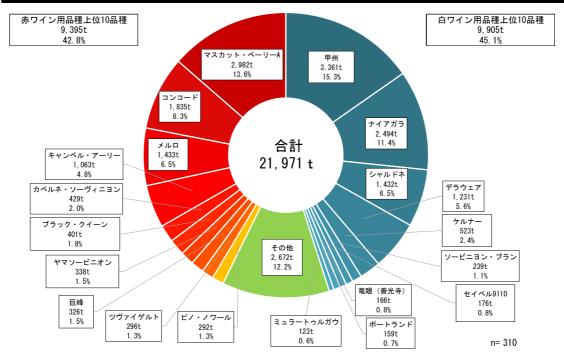
⁽注) ワインの原料について回答があった製造場の回答を集計したものであり、表 43 の回答場数とは一致しない。

(5) ワイン原料用国産生ぶどうの受入数量(生産量)の状況について

ワイン原料用国産生ぶどうの生産量(受入数量)(赤ワイン及び白ワインそれぞれ上位 10 品種)について集計したものが図 22 である。国内で最も多く生産されているぶどう品種は、赤ワイン用ではマスカット・ベーリーA、白ワイン用では甲州となった。ワイン原料用生ぶどうの生産量が多い品種について、赤ワイン用及び白ワイン用そ

れぞれ上位 10 品種について、主要生産地域を集計したものが表 49 及び表 50 である。 また、ワイン原料用生ぶどうの主要産地(上位 5 地域)について、品種ごとに生産量を 集計すると表 51 のとおりとなる。

図 22 ワイン原料用国産生ぶどうの生産量(受入数量)(赤白上位 10 品種)



(注) ワインの原料とするために受け入れたぶどうの数量を品種別に集計したものであり、実際にワインの原料に使用した数量とは符合しない。

表 49 赤ワイン用生ぶどう上位 10 品種の主要産地

						1				1			
国内生産	地域別生産量順位	1		2		3		4		5		他	合計
数量順位	品種名	産地	数量	産地	数量	産地	数量	産地	数量	産地	数量	וַ	
1	マスカット・ベー リ ー A	山梨	1, 621 t	山形	620 t	長 野	266 t	広 島	69 t	島根	60 t	345 t	2, 982 t
2	コンコード	長 野	1, 835 t	1	_	_	_	_	_	-	_	ı	1, 835 t
3	メルロ	長 野	852 t	山形	144 t	山梨	105 t	兵 庫	74 t	新潟	60 t	198 t	1, 433 t
4	キャンベル・アー リ ー	北海道	613 t	岩 手	178 t	宮崎	160 t	山形	33 t	秋 田	28 t	52 t	1, 063 t
5	カベルネ・ソー ヴィニョン	長 野	113 t	山 形	106 t	山梨	75 t	兵 庫	64 t	新 潟	28 t	44 t	429 t
6	ブラック・クイー ン	長 野	280 t	山形	60 t	山梨	53 t	新 潟	5 t	福島	3 t	1 t	401 t
7	ヤマソービニオン	山 形	108 t	石 川	96 t	岩 手	52 t	長 野	16 t	静岡	13 t	53 t	338 t
8	巨峰	長 野	157 t	山 梨	130 t	熊本	17 t	福岡	13 t	μп	3 t	7 t	326 t
9	ツヴァイゲルト	北海道	268 t	岩 手	13 t	新 潟	5 t	長 野	5 t	山形	3 t	1 t	296 t
10	ピノ・ノワール	北海道	189 t	長 野	45 t	山梨	12 t	山形	12 t	青 森	6 t	27 t	292 t

(注) ワインの原料とするために受け入れたぶどう数量を集計したものである。

表 50 白ワイン用生ぶどう上位 10 品種の主要産地

国内生産数量順位	地域別生産量順位	1		2		3		4		5		他	合計
双王顺 位	品種名	産地	数量	産地	数量	産地	数量	産地	数量	産地	数量		
1	甲 州	山梨	3, 212 t	島根	90 t	山 形	23 t	長 野	15 t	大 阪	9 t	12 t	3, 361 t
2	ナイアガラ	北海道	1, 146 t	長 野	970 t	山 形	258 t	岩 手	62 t	秋 田	17 t	41 t	2, 494 t
3	シャルドネ	長 野	511 t	山形	223 t	兵 庫	132 t	北海道	99 t	山 梨	93 t	373 t	1, 432 t
4	デラウェア	山 形	556 t	山 梨	445 t	大 阪	58 t	香川	46 t	北海道	40 t	86 t	1, 231 t
5	ケルナー	北海道	492 t	長 野	18 t	新 潟	6 t	岩 手	4 t	滋賀	1 t	1 t	523 t
6	ソービニヨン・ブ ラ ン	長 野	110 t	北海道	42 t	山 形	23 t	島根	18 t	山梨	11 t	36 t	239 t
7	セイベル 9110	山 形	107 t	長 野	53 t	新 潟	6 t	島根	4 t	京 都	3 t	2 t	176 t
8	竜眼 (善光寺)	長 野	166 t	-	-	_	_	-	-	I	-	-	166 t
9	ポートランド	北海道	154 t	岩 手	3 t	秋 田	2 t	福島	1 t	=	-	-	159 t
10	ミュラートゥルガ ウ	北海道	114 t	岩 手	8 t	長 野	1 t	福島	0 t		-	-	123 t

⁽注) ワインの原料とするために受け入れたぶどう数量を集計したものである。

表 51 主要ぶどう産地(上位 5 地域)の品種別ぶどう生産量(受入数量)

	山梨県												
	生産量 6,136t												
赤ワイン用品種 白ワイン用品種 その他													
品種名	数量(t)	割合	品種名	数量(t)	割合	数量(t)	割合						
マスカット・ベーリーA	1, 621	26. 4%	甲州	3, 212	52. 3%								
巨峰	130	2. 1%	デラウェア	445	7. 3%								
メルロ	105	1. 7%	シャルドネ	93	1.5%	359	5.9%						
カベルネ・ソーヴィニヨン	75	1. 2%	ナイアガラ	12	0. 2%								
ベーリー・アリカントA	74	1. 2%	ネオマスカット	11	0. 2%								
計	2, 004	32. 7%	計	3, 773	61.5%	6, 136	100.0%						

			長野県										
	生産量 5,677t												
赤ワイン用品種 白ワイン用品種 その他													
品種名	数量(t)	割合	品種名	数量(t)	割合	数量(t)	割合						
コンコード	1, 835	32. 3%	ナイアガラ	970	17. 1%								
メルロ	852	15. 0%	シャルドネ	511	9.0%								
ブラック・クイーン	280	4. 9%	竜眼 (善光寺)	166	2. 9%	478	8.4%						
マスカット・ベーリーA	266	4. 7%	ソービニョン・ブラン	110	1.9%								
巨峰	157	2. 8%	セイベル9110	53	0. 9%								
計	3, 390	59. 7%	計	1, 809	31.9%	5, 677	100.0%						

北海道											
			生産量 4,339t								
赤ワイン用品種 白ワイン用品種 その他											
品種名 数量(t) 割合 品種名 数量(t) 割合 数量(t) 割合											
キャンベル・アーリー	613	14. 1%	ナイアガラ	1, 146	26.4%						
ツヴァイゲルト	268	6. 2%	ケルナー	492	11. 3%						
ピノ・ノワール	189	4. 4%	ポートランド	154	3. 5%	990	22.8%				
ロンド	142	3. 3%	ミュラートゥルガウ	114	2. 6%						
山幸	130	3. 0%	バッカス	101	2. 3%						
計	1, 343	30. 9%	計	2, 007	46. 2%	4, 339	100.0%				

山形県												
生産量 2,485t												
赤ワイン用品種 白ワイン用品種 その他												
品種名 数量(t) 割合 品種名 数量(t) 割合 数量(t) 割合												
マスカット・ベーリーA	620	25. 0%	デラウェア	556	22. 4%							
メルロ	144	5. 8%	ナイアガラ	258	10.4%							
ヤマソービニオン	108	4. 4%	シャルドネ	223	9.0%	274	11.0%					
カベルネ・ソーヴィニヨン	106	4. 3%	セイベル9110	107	4. 3%							
ブラック・クイーン	ック・クイーン 60 2.4% リースリング・フォルテ 29 1.1%											
計	1, 038	41. 8%	計	1, 173	47. 2%	2, 485	100.0%					

岩手県													
生産量 625t													
赤ワイン用]品種		白ワイン用品種 その代										
品種名	数量(t)	割合	品種名	数量(t)	割合	数量(t)	割合						
キャンベル・アーリー	178	28. 5%	リースリング・リオン	97	15. 5%								
ヤマソービニオン	52	8. 3%	ナイアガラ	62	9.9%								
マスカット・ベーリーA	45	7. 1%	シャルドネ	15	2. 4%	79	12.6%						
メルロ	44	7. 0%	ミュラートゥルガウ	8	1. 2%								
ヤマブドウ	41	6. 6%	リースリング	6	1.0%								
計	359	57. 4%	計	187	30.0%	625	100.0%						

(注) ワインの原料とするために受け入れた品種別のぶどうの数量を集計したものであり、実際にワインの原料に使用した数量とは符合しない。

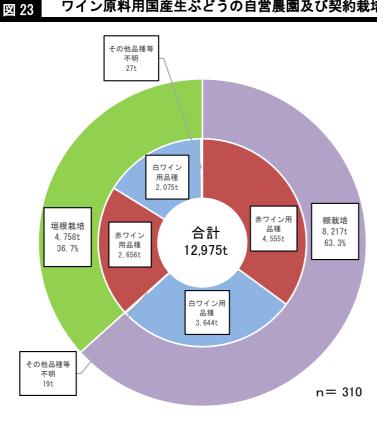
(6) ワイン原料用国産生ぶどうの自営農園及び契約栽培における栽培状況について

国内におけるワイン原料用生ぶどうの自営農園及び契約栽培における栽培方法に ついて集計したものが図23である。棚栽培での生産が全体の63.3%となった。

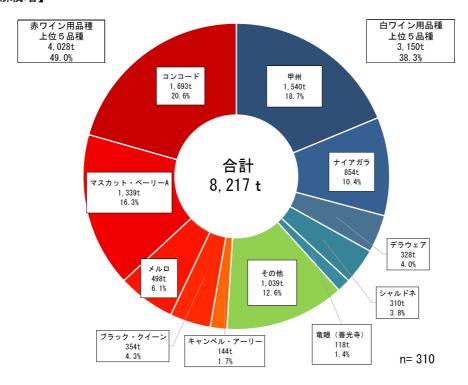
棚栽培及び垣根栽培により生産されたワイン原料用生ぶどうの受入数量(生産 量)について、赤ワイン及び白ワイン用の品種それぞれ上位5種の生産割合を集計 したものが図24である。棚栽培で最も多く生産されているぶどう品種は、赤ワイン 用ではコンコード、白ワイン用では甲州であり、垣根栽培で最も多く生産されてい るぶどう品種は、赤ワイン用ではメルロ、白ワイン用ではシャルドネとなった。

また、赤ワイン用及び白ワイン用別に、棚栽培及び垣根栽培ごとの生産量が多い 上位5品種の主要生産地及び生産量を集計すると表52のとおりとなる。

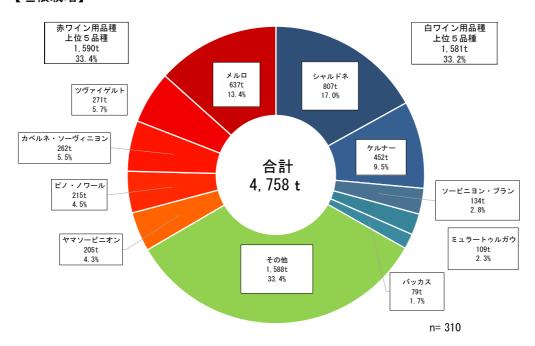
ワイン原料用国産生ぶどうの自営農園及び契約栽培における栽培方法



【棚栽培】



【垣根栽培】



(注) ワインの原料とするために受け入れたぶどう数量を品種別に集計したものである。

表 52 栽培方法ごとのぶどう品種別主要産地及び生産量(受入数量)(赤白上位 5 種)

種類	栽培	国内生産	地域別生産量順位	1		2		3		他	合計
12700	方法	数量順位	品種名	産地	数量	産地	数量	産地	数量	į	
		1	コンコード	長 野	1, 693 t	-	_	_	_	_	1, 693 t
	棚	2	マスカット・ベーリーA	山梨	563 t	山 形	312 t	長 野	148 t	317 t	1, 339 t
	栽培	3	メ ル ロ	長 野	344 t	山形	67 t	山 梨	35 t	52 t	498 t
赤ワ		4	ブラック・クイーン	長 野	259 t	山形	55 t	山 梨	34 t	6 t	354 t
リイン		5	キャンベル・アーリー	宮崎	106 t	岩 手	31 t	北海道	3 t	3 t	144 t
用品		1	メ ル ロ	長 野	344 t	兵 庫	65 t	山 梨	51 t	178 t	637 t
種	垣	2	ツヴァイゲルト	北海道	254 t	岩 手	7 t	新 潟	4 t	5 t	271 t
	根 栽	3	カベルネ・ソーヴィニヨン	長 野	99 t	兵 庫	59 t	山梨	40 t	65 t	262 t
	培	4	ピノ・ノワール	北海道	150 t	長 野	34 t	新 潟	6 t	25 t	215 t
		5	ヤマソービニオン	山形	108 t	石 川	59 t	静 岡	13 t	25 t	205 t
		1	甲 州	山 梨	1, 413 t	島根	90 t	山形	16 t	22 t	1, 540 t
	400	2	ナイアガラ	長 野	786 t	岩 手	25 t	山形	12 t	31 t	854 t
	棚 栽 培	3	デ ラ ウ ェ ア	山 梨	141 t	山形	106 t	大 阪	56 t	24 t	328 t
白	占	4	シャルドネ	山形	145 t	福島	52 t	長 野	34 t	80 t	310 t
ワイ、		5	竜眼(善光寺)	長 野	118 t	_	_	_	-	-	118 t
カ用品		1	シャルドネ	長 野	352 t	兵 庫	98 t	北海道	85 t	272 t	807 t
種	垣	2	ケルナー	北海道	443 t	長 野	6 t	新 潟	1 t	1 t	452 t
	根 栽	3	ソービニヨン・ブラン	長 野	80 t	北海道	33 t	富山	4 t	16 t	134 t
	培	4	ミュラートゥルガウ	北海道	107 t	岩 手	2 t	長 野	0 t	_	109 t
		5	バッカス	北海道	79 t	長 野	0 t	ı	_	_	79 t

(注) ワインの原料とするために受け入れたぶどう数量を集計したものである。

(7) ワイン原料用国産生ぶどうの受入の状況

ワイン原料用生ぶどうの受入形態を集計したものが図 25 である。受入形態として 最も多いのは契約栽培であり、全体の 41.6%となった。生産規模別に受入形態を集計 したものが表 53 である。自営農園と回答したのは全て生産規模が 100kl 未満の事業 者であり、生産規模が 100kl 以上の事業者については、契約栽培や購入との回答が多 かった。

都道府県別に、ワイン原料用国産生ぶどうの品種別受入数量を集計すると表 54、ワイン原料用生ぶどうの品種別に、受入形態と主要産地を集計すると表 55 のとおりとなる。さらに、ワイン原料用生ぶどうの生産量上位 6 地域について、ワイン原料用生ぶどうの生産量及び出荷状況を集計すると表 56 のとおりとなる。

図 25 ワイン原料用国産生ぶどうの受入形態別構成比

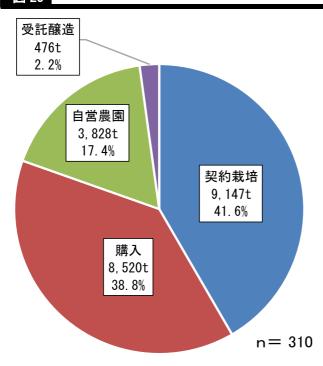


表 58 製成数量規模別のワイン原料用国産生ぶどうの最多受入形態別製造場数

					製成数	量規模		
5	受入	形怠	χαι	100kL未満	100kL以上 300kL未満	300kL以上 1,000kL未満	1, 000kL以上	合計
				場	場	場	場	場
自	営	農	遠	99	1	-	1	99
契	約	栽	培	65	12	7	2	86
受	託	醸	造	17	1	1	1	17
購			入	60	6	8	3	77
受	入	な	L	27	1	1	2	31
合			計	268	19	16	7	310

表 54 都道府県別のワイン原料用国産生ぶどうの品種別受入数量

局所名	都道府県	対象場数	回答 場数	甲州	マスカット・ベーリーA	ナイアガラ	コンコード	シャルドネ	メルロ	デラウェア	キャンベル・アーリー	ケルナー	カベルネ・ ソーヴィニョ ン	その他	合計
札幌	北海道	場 46	場 36	t 6	t X	1, 076	t -	99	t 42	124	662	281	t 4	X	4, 119
10 100	青 森	10	3	-	X	X	-	-	X	X	X	-	-	X	22
	岩 手	11	9	_	64		-	16	44	16	208	4	9	309	743
仙台	宮城秋田	6	6 2	12	31	2 X	_	13	19	26	3	_	3	27 X	137 X
шп	山形	19	16	15	391	136	_	169	87	325	15	_	41	446	1, 625
	福島	9	6	2	11	1	-	8	5	1	-	Х	4	Х	57
	計	59	42	29	X	221	-	206	X	Х	Х	Х	57	830	2, 606
	茨 城 栃 木	8	6 7	1 57	34	3	_	2 33	1 12	7	×	×	34	23 35	30 268
	群馬	3	2	-	-	-	-	X	X	-	-	-	-	X	X
関東信越		4	2	X	Х		-	X	Х	-	-	_	Х	Х	Х
	新 潟 長 野	10 62	10 50	41 13	184 290	14 996	1, 823	51 385	79 658	48 9	6 2	16 18	26 93	88 1, 012	553 5, 300
	計	95	77	X	Z90 X	1, 013	1, 823	473	752	64	X	X	33 X	1, 165	6, 223
	千 葉	6	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	Х	X
東京	東京	6	3	4	5	3 X	X	4 X	3 X	6 X	-	-	X	12 X	39 X
果 示	神奈川山梨	92	71	2, 956	1. 447	99	10	245	295	356	×	×	124	629	6, 163
	計	110	80	2, 960	1, 452	Х	Х	Х	Х	Х	X	X	Х	645	6, 211
	富山	3	3	-	X	-	-	17	11	-	-	-	Х	16	73
金 沢	石川福井	4	2 1	_ X	X X	X	_	X X	X _	_ X	_	_	X X	71 X	144 X
	計	8	6	X	60	21	-	32	Х	X	-	-	6	X	X
	岐 阜	2	2	-	Х	Х	-	-	-	Х	-	-	-	Х	Х
名古屋	静岡	8	7 6	19	Х	Х	-	12	8	-	-	-	X	48	92 X
10 口座	愛 知 三 重	2	-	_	_	_	_	_	X -	X -	_	_	X -	X -	_
	計	20	15	19	2	4	-	12	Х	2	-	-	2	54	104
	滋賀	2	2 2	- v	X X	_ X	-	X	X	-	- >	Х	-	X	X
	京都大阪	8	5	X 15	36		_	X 20	X 16	X 70	X X	_ X	X 6	X 9	X 191
大 阪	兵 庫	3	3	-	-	-	-	X	X	-	-	-	X	Х	Х
	奈良	-	- 2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	和歌山計	2 19	14	X	96	X		136	X 88	X	18	1	71	X 131	789
	鳥取	5	3	X	26	-	-	2	2	-	-	-	2	X	43
	島根	5	4	Х	60	-	-	28	19	Х	_		4	68	269
広 島	岡山広島	10 7	9 6	×	92 66	X	_	29 26	5 19	X 9	X X	X	1 X	195 82	582 204
	山口	2	1	_	X	_	_	-	-	X	_	_	-	X	X
	計	29	23	163	Х	Х	-	86	44	51	4	Х	Х	353	Χ
	徳島香川	1	1 1	_ X	X X	_ X	_	X	_	_ X	_	_	_	X	X X
高 松	愛媛	2	-	_	_	_	_	-	-	_	-	_	-	_	_
	高 知	2	1	_	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	福岡	6	3 2	X	X	X		X	X	X	X	_ X	_ X	X	X
45 F	佐賀	-	-	_	_	_	-	_	_	_ ^	_	_	_	_	_
福岡	長崎	1	1	_	Х	Х	_	-	-	-	Х	_	-	Х	Х
-	計	4	3	-	6	X	-	X X	X	X	6	X	X	17	34 X
	熊本大分	6	3 5	X 1	X 29	X 12	_	36	X 17	X 20	X 6	_	X -	X 29	150
熊本	宮崎	6	3	×	40	X	-	22	2	X	116	-	х	23	222
	鹿児島	17	-	_	-	-	-	-	-	-	-	_	-	-	-
沖 縄	計 沖 縄	17	11	3	X	27		X -	X	45	X	-	5 -	X -	X
	<u> </u>	413	310	3, 361	2, 982	2, 494	1, 835	1, 432	1, 433	1, 231	1, 063	523	429	5, 189	21, 971
-								•							

表 55 ワイン原料用生ぶどう品種別の受入形態の明細及び主要産地

Ē		受入形態								主要産地			
品種名		自営農園 契約栽培					購入	受託醸造	合計	都道府県		₩. 😑	
			棚	垣根	計	棚	垣根	蔣 人	文託		都坦肘県		数量
	マスカット・ベーリーA	223	208	t 15	t 1, 173	t 1, 131	t 42	t 1, 544	t 41	2, 982	臣	港中	1, 621
	巨峰	10	10	0	22	21	1	287	6	326	長	野	157
	コンコード	298	296	2	1, 397	1, 397	-	135	5	1, 835	長	野	1, 835
	キャンベル・アーリー	22	18	4	136	125	11	903	2	1, 063	北海	道	613
	メルロ	440	90	351	695	408	287	268	30	1, 433	長	野	852
	カベルネ・ソーヴィニヨン	158	21	137	178	53	125	75	17	429	長	野	113
	ツヴァイゲルト	84	4	80	198	7	191	2	11	296	北海	道	268
ワイ	ヤマソービニオン	52	8	44	171	11	160	107	7	338	山	形	108
15	ヤマブドウ	13	5	8	102	33	69	51	24	190	山	形	57
用		25	-	25	81	_	81	10	6	122	北海	道	115
品種	山幸	72	-	72	50	-	50	0	9	132	北海	道	130
作里	ブラック・クイーン	83	83	0	272	271	1	45	2	401	長	野	280
	カベルネ・フラン	54	13	40	20	16	3	6	4	83	長	野	46
	ピノ・ノワール	150	13	137	81	3	77	19	42	292	北海	道	189
	プティ・ヴェルド	44	20	23	5	3	3	4	-	53	山	梨	35
	シラー	63	11	52	13	7	6	8	2	86	長	野	37
	アジロンダック	3	3	-	50	50	-	12	4	69	山	梨	69
	甲斐ノワール	3	2	1	26	24	2	6	0	34	山	梨	31
	甲州	245	220	25	1, 321	1, 321	0	1, 740	56	3, 361	山	溎	3, 212
	竜眼 (善光寺)	8	8	-	111	111	-	48	-	166	長	野	166
	ナイアガラ	86	78	8	778	776	1	1, 619	11	2, 494	北海	道	1, 146
	デラウェア	84	79	5	249	249	1	872	26	1, 231	山	形	556
١.	シャルドネ	473	63	411	644	248	396	248	67	1, 432	長	野	511
白ワ	ケルナー	105	36	69	389	7	382	15	13	523	北海	道	492
1	ミュラートゥルガウ	30	3	27	86	3	82	4	4	123	北海	道	114
ーン	バッカス	39	9	31	48	-	48	12	2	101	北海	道	101
用	リースリング・リオン	3	0	3	97	29	67	1	1	102	岩	手	97
品種	ソービニヨン・ブラン	106	12	94	60	20	40	55	19	239	長	野	110
1.4	ピノ・ブラン(ヴァイスブルグンダー)	43	1	42	23	16	7	1	2	68	北海	道	35
	ピノ・グリ	45	3	42	5	-	5	0	12	62	北海	道	42
	ポートランド	5	2	3	8	3	5	145	2	159	北海	道	154
	セイベル9110	8	3	5	136	113	23	32	_	176	山	形	107
	セイベル5279	2	-	2	48	-	48	-	0	51	北海	道	51

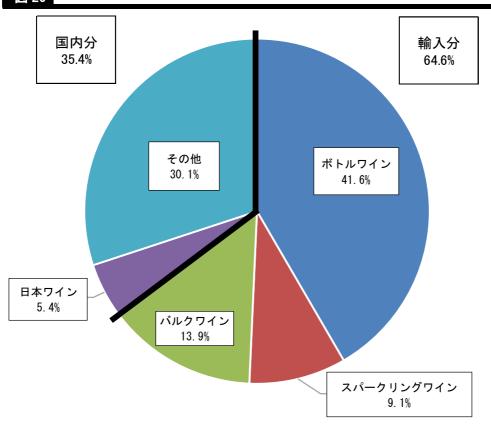
表 56 ワイン原料用生ぶどう生産量上位 6 地域のワイン原料用国産生ぶどう受入状況

ぶどう 産地			他県ワイナリーへ の出荷数量	出荷先都道府県									
山梨県	t (100.0%)	t (88.0%)	t (12. 0%)	岡	世 3 149	京	89	栃	77	長	71	埼玉	63
田米水	6, 136	5, 401	735	山	140	都		木	,,	野	"	玉	03
長野県	(100. 0%) 5, 677	(89. 9%) 5, 105	(10. 1%)	山梨	407	栃木	51	新潟	48	田田	16	東京	15
	(100.0%)	(89. 9%)	(10. 1%)	岡		長野		栃木	63	新潟	15	石川	15
北海道	4, 339	3, 901	438	山	244		81						
	(100.0%)	(64. 3%)	(35. 7%)	山		新		宜		北		京	
山形県	2, 485	1, 598	887	梨		新潟	177	宮城	98	海道	81	京都	80
	(100.0%)	(95. 7%)	(4. 3%)	大	<u></u> ★	北		新		Ш		神	
岩手県	625	598	27	阪 14	海道	6	潟	3	形	3	奈川	1	
	(100.0%)	(83. 2%)	(16. 8%)	ш		京		島		東		臣	_
兵庫県	300	249	50	梨	28	都	13	根	8	東京	2	長野	0
	(100.0%)	(85. 5%)	(14. 5%)										
全国計	21, 971	18, 789	3, 182										

(8) 国内におけるワインの流通状況

国内市場におけるワインの流通量について、財務省貿易統計及び本調査結果から推計したものが図 26 である。国内流通量に占める輸入ワインの割合が 64.6%となっている。また、日本ワインの流通量は国内流通量の 5.4%となっている。

図 26 国内市場におけるワイン流通量の構成比(令和2年度推計値)

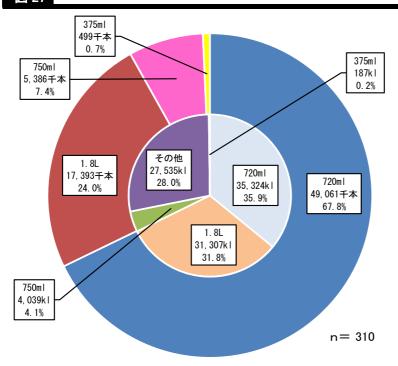


- (注) 1 国内分・輸入分の構成比は、令和2年度国税庁統計年報による果実酒の課税数量 比である。
 - 2 輸入分の内訳は、財務省貿易統計の輸入数量比である。
 - 3 国内分の構成割合は、令和3年酒類業実態調査を基に推計している。

(9) ワインの容器容量別販売状況

国内で製成されたワインについて、容器容量別に集計したものが図 27 である。 720ml 容器による販売本数が最も多く、国内販売本数に占める割合は 67.8%であり、 国内の販売数量に占める割合は 35.9%となった。

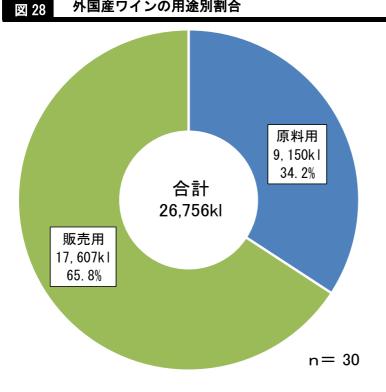
ワインの容器容量別の販売本数構成比 図 27



(10) 外国産ワインの用途別輸入状況

輸入した外国産ワインの用途について集計したものが図 28 である。ワインの原料 用が34.2%、販売用(そのまま販売容器に充填して販売するもの)が65.8%となっ た。

外国産ワインの用途別割合



(11) 果実酒の生産・出荷・消費量の都道府県ランキング

果実酒の製成数量、出荷量及び販売数量を集計し、それぞれ上位 10 都道府県を並べたものが表 57 である。果実酒全体の製成数量は栃木県が最も多く、内日本ワインについては山梨県の製成数量が最も多くなった。

表 57 果実酒の製成数量・出荷数量・消費量の上位 10 都道府県

		製成数量			出荷量			
順位	果実酒			果実酒			販売 (消費) 数量	成人
		ワイン	日本ワイン		ワイン	日本ワイン	双里	一人当たり
1	栃木県	栃木県	山梨県	神奈川県	神奈川県	長野県	東京都	東京都
2	神奈川県	神奈川県	長野県	栃木県	栃木県	山梨県	神奈川県	山梨県
3	山梨県	山梨県	北海道	山梨県	山梨県	北海道	大阪府	和歌山県
4	岡山県	長野県	山形県	岡山県	岡山県	山形県	埼玉県	埼玉県
5	長野県	岡山県	岩手県	大阪府	長野県	岩手県	千葉県	神奈川県
6	北海道	北海道	新潟県	長野県	北海道	新潟県	北海道	大阪府
7	青森県	山形県	岡山県	北海道	大阪府	岡山県	愛知県	長野県
8	山形県	岩手県	栃木県	青森県	山形県	京都府	兵庫県	北海道
9	広島県	新潟県	島根県	千葉県	静岡県	宮崎県	福岡県	宮城県
10	岩手県	愛知県	京都府	山形県	愛知県	栃木県	静岡県	沖縄県

(注) 令和2年国税庁統計年報による。ただし、「ワイン」及び「日本ワイン」については、令和3年酒類業実態調査による。

(参考) ワイン製造業に関する用語について

ワイン製造業について使用している用語の意味は次表のとおりである。

用 語	意味
国内製造ワイン	国内で製造されたワイン
ワイナリー	果実酒の製造免許を有し、ワインを製造している製造場のうち、令和2年1月1日~令和2年12月31日においてワインの生産又は出荷の事績がある製造場
	果実酒の製造免許に期限が付されている製造者(酒類製造者以外の者、果実酒以外の酒類の製造者が新たに果実酒の免許を受ける場合は、原則として3年間は免許に期限 が付される。)のうち、免許付与後3年までの者
生ぶどう	ぶどうのうち、ぶどう果汁以外の生果のもの
赤ワイン	赤ワインのうち、発泡性のないもの(スティルワイン)
白ワイン	白ワインのうち、発泡性のないもの(スティルワイン)
スパークリング ワ イ ン	赤ワイン、白ワイン、ロゼワイン等に関わらず、発泡性のあるもの
その他ワイン	赤ワイン、白ワイン、スパークリングワインに該当しないもの
自営農園	自社栽培、自社管理農場、役員の農園及び関連法人の運営するぶどう農園
契 約 栽 培	農家との契約により原料ぶどうの栽培を委託しているもの
委 託 醸 造	農家等の依頼者から原料ぶどうを受け入れて醸造を行い、その依頼者に製造したワインを引き渡すこと。

Ⅲ アンケート調査結果

酒類製造者等及び酒類卸売業者に対するアンケート調査結果 1

令和3年酒類業実態調査の調査対象者に対し、輸出の取組等に関するアンケートを実施し、 その回答結果を取りまとめたものである。

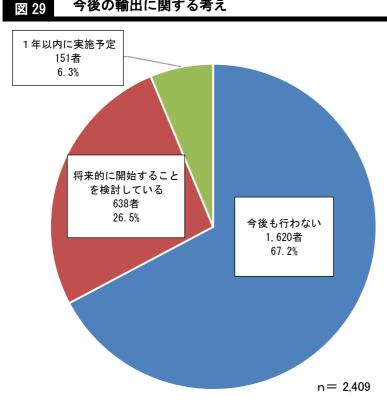
(1) 輸出を行っていない酒類業者の状況等

輸出を行っていない事業者について、今後の輸出に関する検討状況を集計したものが図 29 である。1年以内又は将来的に輸出を開始することを検討している事業者の割合は 32.8%であった。

輸出を行ってない理由を集計したものが図30である。理由として最も多かったのが「国 内販売を最優先している」であり、次いで多かったのが、「忙しくて余裕がない」「きっか けがない」、であった。

今後輸出を検討している国(地域)の上位10か国を集計したものが表58である。アジ ア向けの輸出を検討している事業者が多く、中でも中華人民共和国及び台湾向けの輸出を 検討していると回答した事業者が多かった。

今後の輸出に関する考え



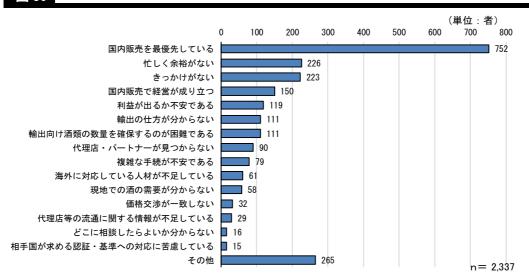


表 58 今後、輸出を検討している国・地域(上位 10 か国(地域))

順位	围	名	回答者数	順位	围			名	回答者数
1	中華人	民共和国	285者	6	フ	ラ	ン	ス	62者
2	台	湾	233者	7	タ			イ	57者
3	香	港	172者	8	ベ	۲	ナ	ᄉ	49者
4	アメリ	カ合衆国	150者	9	大	韓	民	玉	48者
5	シンナ	ブポール	131者	10	英			玉	42者

n = 682

(3か国まで回答可)

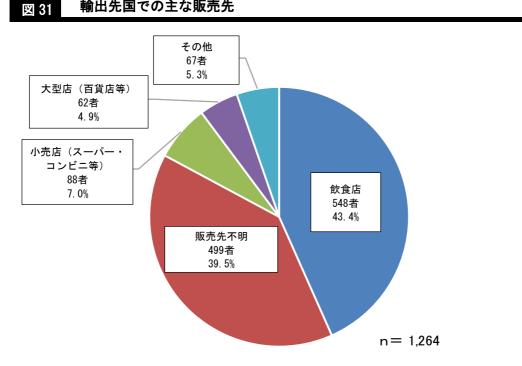
(2) 輸出を行っている酒類業者の状況等

イ 取引状況等

輸出先国での主な販売先について集計したものが図 31 である。飲食店向けの販売が 43.4%と最も多かった。輸出に当たって注意している点又は工夫している点について集計 したものが図 32 である。「商品企画 (ラベル等)」、「商品の発送」、「商談 (プレゼンテーション)」について注意又は工夫しているとの回答が多い結果となった。

酒類製造者等の輸出形態を集計したものが図 33 である。直接輸出を行っている酒類製造者等の割合は 16.7%であり、8割以上の酒類製造者等については、卸売業者や小売業者を通じた間接輸出を行っている。

輸出先国での主な販売先



輸出に当たって注意又は工夫している項目 図 32

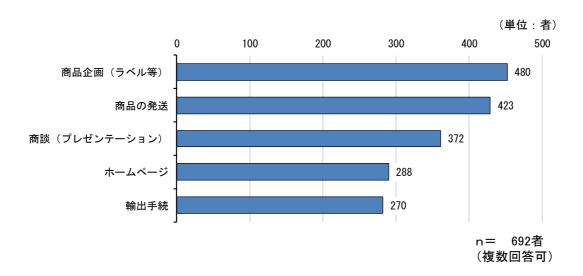
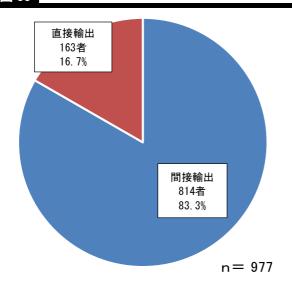


図 34

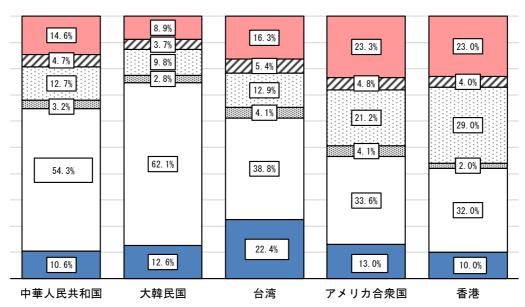


ロ輸出の取組の障害等

輸出先国(地域)別に、法制度上最も障害になっている事項を、回答数の多かった上位 5か国について集計したものが図34である。いずれの国(地域)についても、証明書等の 書類の提出が障害となっていると回答した割合が最も高くなった。関税や輸出手続きの煩 雑性についても、比較的障害と回答した割合が高かった。

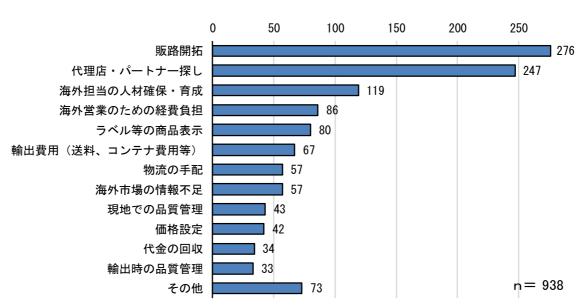
輸出先国(地域)の法制度以外で障害となっていることについて集計したものが図 35 である。販路開拓及び代理店・パートナー探しが障害となっていると回答した割合が高かった。

輸出先国(地域)別の法制度上の障害(回答数の多かった上位5国)



■関税 □証明書等の書類の提出 □その他の内国税 □輸出手続の煩雑性 □通関検疫 □その他 n = 1,128 (3か国まで回答可)





ハ 今後の取引等

今後商談をしたいと考えている国(地域)について集計し、上位 10 か国をまとめたものが表 59 である。今後商談をしたいと回答した数が最も多いのはアメリカ合衆国であり、次いで中華人民共和国、台湾の順となった。

表 59 今後、海外バイヤーと商談をしたいと考えている国(地域)(上位 10 位)

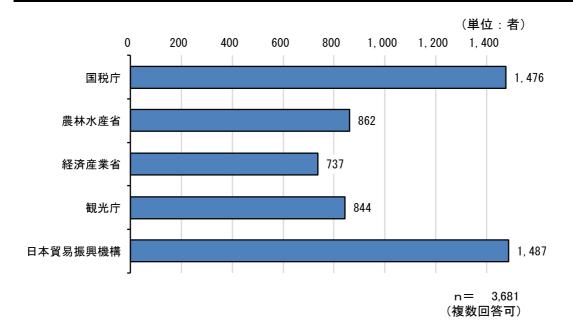
順位	国			名	回答者数	順位	国	名	回答者数
1	アン	メリナ	合 :	衆国	253者	6	シンガ	ボール	82者
2	中事	[人事	民 共	和国	244者	7	香	港	79者
3	台			湾	140者	8	オース	トラリア	76者
4	フ	ラ	ン	ス	136者	9	英	国	75者
5	ベ	۲	ナ	ム	91者	10	タ	1	48者

n = 905

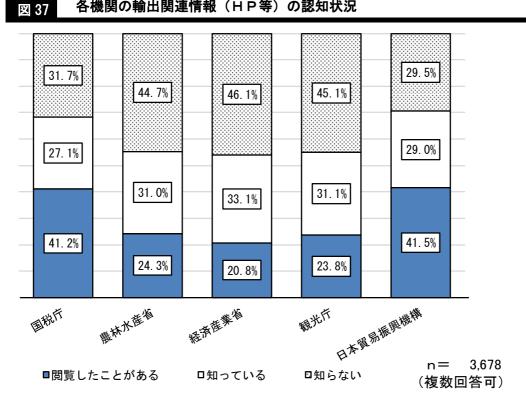
(3か国まで回答可)

(3) 各機関の輸出関連情報 (HP等) の活用 (閲覧) 状況等

各機関の輸出関連情報の利用状況等について集計したものが図 36 及び図 37 である。閲覧 したことがあるとの回答が最も多いのは、日本貿易振興機構となった。



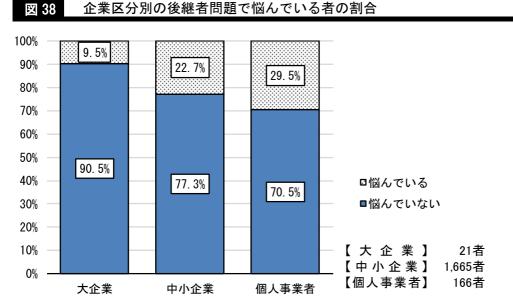
各機関の輸出関連情報(HP等)の認知状況



2 酒類製造者に対するアンケート調査結果

令和3年酒類業実態調査の調査対象者のうち、酒類製造者に対して後継者に関する悩みにつ いてアンケート調査を行い、その結果を集計したものが図38である。中小企業では2割強、個 人事業者については3割弱が後継者について悩んでいると回答した。

企業区分別の後継者問題で悩んでいる者の割合



付録 令和3年酒類業実態調査表

令和3年調査 酒類業実態調査表A

調査対象期間

事業年度(個人は令和2年分)

氏 名	又 は	名	称		業		者	番	F	}	
担 当 者 部	署名	担	当	者 :	名		電	話	番	号	
事業年度(法人のみ)	自	年	月	B	至	Í	年	月		目	

(注) 記載の内容について問い合わせる場合がございますので、担当者名等はご対応できる方の氏名を記入してください。

1 令和3年1月1日の直前に終了した事業年度(個人事業者においては令和2年分)における確定した決算の額及び年平均の従業員数を記入してください。

- 酒類製造業及び卸売業毎の売上高等ではなく、個人または法人で行っている事業全体の売上高等を配入してください。 酒類製造者等と卸売業者の両方に該当する場合は、製造者等の調査表のみに配入してください。

	令和3年1月1日の直前に終了した 度(個人事業者においては令和2年 おける確定した決算	事業年 分) に の 額 内 酒 類 事 業	卸 売	小 売
売 上 高 (千円)	109	110	111	112
売 上 原 価 (千円)	113	114	115	116
販売費及び一般管理費 (千円)	117	118	119	120
税 引 前 当 期 純 利 益 (千円)	121			
資 本 金 (千円)	126			
従 業 員 教	年 平 均	内 酒 類 事 業	(注)従業員数は原則年平均で記入して 場合(季節雇用の従業員がいない 12月末)の人数を記入していただい	ください。年間を通じて大きい変動がない など) は、事業年度末(個人は、令和2年 ので様いません。

2 令和3年1月1日の直前に終了した事業年度(個人事業者においては令和2年分)における、リベートの額を記入してください。

酒類製造者等と卸売業者の両方に該当する場合、「リベート取引額(122及び124)」欄は事業全体の取引額、「内 酒類事業(123及び125)」欄は製造業者等と卸売業者としての取引を 区分の上、それぞれの調査表に配入してください。

		IJ ~	< -	-	<u>ا</u> ا	取	引	額		内	酒	類	事	業	
受 取 リ ベ ー ト (千円)	122								123						
支 払 リ ベ ー ト (千円)	124								125						

令和3年調査 酒類業実態調査表B

調査対象期間	
暦年(令和2年1月1日から令和2年12月31日)	

氏	名	又	は	名	称	調査対象	期間(調査	期間が暦年以:	外の場合)
						自	年	月	日
						至	年	月	日

調査対象期間における、「売上数量」及び「売上金額」を記入してください。

暦年で記入できない場合は、事業年度で記入していただいでも差し支えありません。その場合、具体的な期間を右上の「調査対象期間」欄に記入してください。 「国内取引」及び「輸出取引」は、「令和3年酒類業実施調査の手引き」の別紙3「輸出取引パターンフローチャート」及び別紙4「輸出取引のパターン分け」により区分してください。

		売			E		ğ	改	ń	i		(1)	(v)	内	G			酒	類	0	9	売	£	#	į į	lk	(1)	·/v)		売			Ŀ			金			额			(千 P	9)	内	C	;	I	酒	200	0)	売	Ŀ	金	. 1	额	
品目	101	[3.	I P	Ч	取	31		102	輪	出	取	ЭΙ		103		3.	内	取	Ē	31	1	04		输	出	取	31	T	105	[3]	内」	取引	(脱抜)	106	5	輸	i H	4	取	ЭΙ		107	1	内	取引	I (税技	友)	10	08	40	ĥ i	Н	币	ž
清 酒																		T			Ī							T																										Τ	Τ	T	
合 成 清 酒							1																					ı				1											ı											Ī	İ	İ	
続式蒸留焼酎																					l																	l					ı												T	Ī	
i式蒸留焼酎													T					T			Ī			T		Ī	П	٦																								П	T	T	T	T	
み り ん																																																							Ī	İ	
ピ ー ル				İ			1						ı																				İ	l					İ				ı											Ī	Ī	Ī	
ぶ しど 日本ワイン				İ			1						Ī				Ī	Ī				Г		T	Ī			1				1	İ					l	Ì				I		Ī			Ī					T	T	T	T	Ī
も原 日本ワイン 以 外																																																							Ī		
その他																																																								Ī	
1 味果実酒																																																									
7 イスキー																																																									
' ランデー																																																								I	
料用アルコール																																																									
発 泡 酒																																																									
の他の醸造酒																																																									
ピリッツ																																																									
本格梅酒																																																									
本格梅酒 以 外																																																							Ţ		
粉末酒																																																									
雑 酒																																																									

令和3年調査 酒類業実態調査表C①

調査対象期間

層年(令和2年1月1日から令和2年12月31日) ※ 調査表日を暦年以外で記入した場合は、調査表日の右上に記入した調査対象期間

1 「清酒」の輸出取引について、調査対象期間における「輸出数量」及び「輸出金額」の合計を記入してください。 「輸出取引」に該当するか否かは、「令和3年酒類業実態調査の手引き」の別紙3「輸出取引パターンフローチャート」及び別紙4「輸出取引のパターン分け」を参照してください。 酒類製造者等と卸売業者の両方に該当する場合は、製造業者等と卸売業者としての取引を区分の上、それぞれの調査表に配入してください。

Isla will have	Fact 97. 14	THE DIS Left 4-	100	本企	111	*i-	,	١.	(111 =	130	+^			Λ	495	(千	m
地理圏	国番号		129	輸	出	数	量	2	(991%	130	輸	Н	1	金	額	T T	-111
	103	大韓民国								-		-	+	_	-	+	H
	105 106	中華人民共和国 台 湾								-		-	+	+	_	+-	H
	108	香 港			+					+	-	+	+	+	+	+	H
	110	イトナム							+			-	+	-	-	+	H
アジア	111	タイ			+				-	-		+	+	+	+	+	H
, , ,	111	シンガポール							+			-	+	-	-	+	H
	113	マレーシア			+				-	-		+	+	+	+	+	H
	117	フィリピン								-		-	+	-	-	+	H
	129	マカオ								-		-	+	-	-	+	H
	123	その他・不明						-		╁		+	+	\dashv	+	+	t
	205	英国										+	+	-		+	H
	207	オランダ										1	+	+	+	+	t
	210	フランス										+	+	-		+	H
	213	ドイツ										+	+	-		+	H
西欧	220	イタリア										1	+	+	+	+	t
	206	スペイン			+							+	+	+	\dashv	+	t
	218	アイルランド										+	+	+	\top	+	t
		その他・不明											+			+	t
中東欧・	224	ロシア									+	+	\dagger	=	+	+	t
ロシア等	$\overline{}$	その他・不明								\top		1	+	_	1	+	t
	302	カナダ										1	†	1	1	+-	t
北 米	304	アメリカ合衆国											+	1		+	t
		その他・不明										T	Ť		T	1	t
	305	メキシコ										T	+	1	T	†	t
	407	ペルー										T	Ť	7	T	1	t
	409	チリ										T	Ť		T	1	t
中南米	410	ブラジル											T			1	T
	413	アルゼンチン										T	Ť		T	1	t
		その他・不明											T			1	T
	601	オーストラリア											Ť			T	T
大洋州	606	ニュージーランド			1							T	Ť	T	Ť	\top	t
		その他・不明			1							T	T	1	T	\top	t
	中	東										T	T	T		T	T
ア	フ	リカ			1					1	_	\neg	$^{+}$	\dashv	\neg	\top	t

		名称酒を除く。)																	نـــ
地理圏	国番号		131	輸	出	数	量	k	(リット	N)	132	輜	ì	出	金	額	ĺ	(千	円)
	103	大 韓 民 国											П						
	105	中華人民共和国																	
	106	台 湾																	
	108	香 港																	
	110	ベトナム																	
アジア	111	タ イ																	
	112	シンガポール																	
	113	マレーシア																	
	117	フィリピン																	
	129	マカオ																	
	_	その他・不明																	
	205	英 国																	
	207	オランダ																	
	210	フランス																	
西欧	213	ドイツ																	
П В	220	イタリア																	
	206	スペイン																	
	218	アイルランド																	
	_	その他・不明																	
中東欧・	224	ロシア																	
ロシア等	_	その他・不明																	
	302	カナダ																	
北 米	304	アメリカ合衆国																	
	_	その他・不明																	
	305	メキシコ	L	$\vdash \vdash$	1_														\Box
	407	ペルー		\vdash	-						H								
中南米	409	チリ	_		-				\sqcup	_		_	_						\dashv
	410	プラジル			-	Н				-	Н	_							Н
	413	アルゼンチン	-	\vdash	1	Н	_		$\vdash \vdash$	-	H	4	_		-				\dashv
		その他・不明			-				\vdash	-	\vdash	\dashv	4						
大洋州	601	オーストラリア	-		-		_		$\vdash \vdash$	_	H	-	_						Н
人在州	606		-	$\vdash\vdash$	-	Н	_		\vdash	-	Н	+	_		-				Н
	Ψ	その他・不明			+						Н								Н
ア	サフ	り カ	-		+						H								
	合	計			+							+	+						
		βI																	

令和3年調査 酒類業実態調査表C②

調査対象期間

暦年(令和2年1月1日から令和2年12月31日) ※ 調査表日を暦年以外で記入した場合は、調査表日の右上に記入した調査対象期間

「単式蒸留焼酎」又は「ビール・発泡酒」の輸出取引について、調査対象期間における「輸出数量」及び「輸出金額」の合計を記入してください。

・抱酒」の輸出取引について、調査対象期間における「輸出数量」及び「輸出金額」の台計を記入してくたさい。 「令和3年酒類業実態調査の手引き」の別紙3「輸出取引パターンフローチャート」及び別紙4「輸出取引のパターン分け」を参照してください。 「輸出取引」に該当するか否かは、

酒類製造者等と卸売業者の両方に該当する場合は、製造業者等と卸売業者としての取引を区分の上、それぞれの調査表に記入してください。

た単 〇	蒸留焼	可 时																	
地理圏	国番号	国·地域名	129	輸	出	数	垣	Ł	(1)	\N)	130	輎	Ì	出	金	額	Ą	(千	円)
	103	大 韓 民 国																	
	105	中華人民共和国																	
	106	台 湾																	
	108	香 港																	
	110	ベトナム																	
アジア	111	タ イ																	
	112	シンガポール																	
	113	マレーシア																	
	117	フィリピン																	
	129	マカオ																	
	_	その他・不明																	
	205	英 国																	
	207	オランダ																	
	210	フランス																	
西欧	213	ドイツ																	
ы ы	220	イタリア																	
	206	スペイン																	
	218	アイルランド																	
	_	その他・不明																	
中東欧・	224	ロシア																	
ロシア等	_	その他・不明																	
	302	カナダ																	
北 米	304	アメリカ合衆国																	
	_	その他・不明																	
	305	メキシコ																	
	407	ペルー																	
中南米	409	チリ																	
1 m /k	410	ブラジル																	
	413	アルゼンチン																	
	$\overline{}$	その他・不明																	
	601	オーストラリア																	
大洋州	606	ニュージーランド																	
	\overline{Z}	その他・不明																	
	中	東																	
ア	フ	リ カ																	

	国番号	国・地域名	131	輸	出	数	量	(17	N) 132	輔)出	金	額	(千円)
	103	大 韓 民 国												
	105	中華人民共和国												
	106	台 湾												
	108	香 港												
	110	ベトナム												
アジア	111	タイ												
	112	シンガポール												
	113	マレーシア												
	117	フィリピン												
	129	マカオ											\perp	
		その他・不明												
	205	英 国											\perp	
	207	オランダ												
	210	フランス												
西欧	213	ドイツ												
	220	イタリア												
	206	スペイン												
	218	アイルランド												
	_	その他・不明												
中東欧・ ロシア等	224	ロシア							_		_		_	
ロンノギ		その他・不明							_		_			
II. ste	302	カナダ							_				_	
北 米	304	アメリカ合衆国						+	-	\vdash	_		_	
		その他・不明						+	_	+	_	+		
	305	メキシコペルー					_	+	+	\vdash	_			
	407	チリ	_	-				+	+	\vdash	-		-	+
中南米	409 410	ブ ラ ジ ル			-			+			_	+	_	++
	410	アルゼンチン	_	-				+	+	\vdash	-		-	+
	410	その他・不明			-			+	+	\vdash	-		-	
	601	オーストラリア			+	H		+	-	+		+	-	++
大洋州	606	ニュージーランド			-	H	+	+		H	+		+	++
25 TT /II	000	その他・不明			+	H	+	+	-	H	+	+	+	++
	ф.	東			+-	H		+	-	\vdash			+	++
ブ	7	U カ			+	H	_	+	+	\forall	_	+	-	++

令和3年調査 酒類業実態調査表 C③

間群象技術間

層年(令和2年1月1日から令和2年12月31日) ※ 調査表日を暦年以外で記入した場合は、調査表日の右上に記入した調査対象期間

称

「ウイスキー」又は「日本ワイン」の輸出取引について、調査対象期間における「輸出数量」及び「輸出金額」の合計を記入してください。

「輸出取引」に該当するか否かは、「令和3年酒類業実態調査の手引き」の別紙3「輸出取引パターンフローチャート」及び別紙4「輸出取引のパターン分け」を参照してください。

酒類製造者等と卸売業者の両方に該当する場合は、製造業者等と卸売業者としての取引を区分の上、それぞれの調査表に記入してください。

地理圏	スキー国番号	国・地域名	129	輸	出	数	益	ļ.	(1) 1/1	(A)	20	輸	Ш	金	額	(:	千円
地理團	国金万	大韓民国	129	柳	Щ	300		7	(7717	7 1.	50	神明	Щ	312	假用		111
	105	中華人民共和国								-	+						
	106	台湾								\dashv	+	+			- t		
	108	香港								+					- t		+
	110	ベトナム								T					T		
アジア	111	タイ								T							T
	112	シンガポール															
	113	マレーシア								T					T		T
	117	フィリピン															
	129	マカオ															
		その他・不明															
	205	英 国															
	207	オランダ															
	210	フランス															
西欧	213	ドイツ															
EH BY	220	イタリア															
	206	スペイン															
	218	アイルランド															
		その他・不明															
中東欧・	224	ロシア															
ロシア等		その他・不明															
	302	カナダ															
北 米	304	アメリカ合衆国															
		その他・不明															
	305	メキシコ															
	407	ペルー															
中南米	409	チリ								4	_						1
	410	ブラジル															
	413	アルゼンチン								4	_						1
		その他・不明								4							
	601	オーストラリア				Ш				╙							1
大洋州	606	ニュージーランド	L		1	Ш			Ш	4	1	1		Щ	_		1
		その他・不明								4	4				_		1
	中	東	<u> </u>	$oxed{oxed}$	1	Щ				4	4	1	<u> </u>	Щ	_	_	1
ア	フ	リ カ 計															

〇 日本	ワイン																	
地理圏	国番号	国 · 地 域 名	131	輸	出	数	ń	t	(リットル	132	#	输	出	金	額	ĺ	(千	円)
	103	大 韓 民 国																
	105	中華人民共和国																
	106	台 湾																
	108	香港																
	110	ベトナム																
アジア	111	タ イ																
	112	シンガポール																
	113	マレーシア																
	117	フィリピン																
	129	マカオ																
		その他・不明																
	205	英 国																
	207	オランダ																
	210	フランス																
西欧	213	ドイツ																
д ы	220	イタリア																
	206	スペイン																
	218	アイルランド																
		その他・不明																
中東欧・	224	ロシア																
ロシア等		その他・不明																
	302	カナダ																
北 米	304	アメリカ合衆国																
		その他・不明																
	305	メキシコ																
	407	ペルー																
中南米	409	チリ								1								
	410	プラジル																
	413	アルゼンチン				Ш				1								
		その他・不明								1								
	601	オーストラリア																-
大洋州	606	ニュージーランド								1								
		その他・不明				Ш				1								
	中	東				Ш				1								
ア	フ	リ カ			<u> </u>					1				Щ				
	合	計								1								

令和3年調査 酒類業実態調査表 C④

調査対象期間

暦年(令和2年1月1日から令和2年12月31日) ※ 調査表日を暦年以外で記入した場合は、調査表日の右上に記入した調査対象期間

「リキュール」の輸出取引について、調査対象期間における「輸出数量」及び「輸出金額」の合計を記入してください。

「輸出取引」に該当するか否かは、「令和3年酒類業実態調査の手引き」の別紙3「輸出取引パターンフローチャート」及び別紙4「輸出取引のパターン分け」を参照してください。

酒類製造者等と卸売業者の両方に該当する場合は、製造業者等と卸売業者としての取引を区分の上、それぞれの調査表に配入してください。

〇 リキュール(本格梅酒) 地理圏 国番号 国・地域名 103 大韓民国 中華人民共和国 105 106 108 港 香 110 111 112 113 117 129 その他・不明 205 207 210 西欧 その他・不明 中東欧・ロシア等 北 米 その他・不明 407 410 413 その他・不明 601 オーストラリア 大洋州 606 その他・不明 東

地理圏	国番号	国·地域名	131	輸	出	数	量	k	(リットル	132	轁	i H	金	額	(千円
	103	大韓民国													
	105	中華人民共和国													
	106	台 湾												T	
	108	香港													
	110	ベトナム													
アジア	111	タイ													
	112	シンガポール													
	113	マレーシア													
	117	フィリピン													
	129	マカオ													
		その他・不明													
	205	英 国													
	207	オランダ													
	210	フランス													
西欧	213	ドイツ													
ES EA	220	イタリア													
	206	スペイン													
	218	アイルランド													
		その他・不明													
中東欧・	224	ロシア													
ロシア等		その他・不明													
	302	カナダ													
北 米	304	アメリカ合衆国													
		その他・不明													
	305	メキシコ													
	407	ペルー													
中南米	409	チリ													
ı m A	410	ブラジル													
	413	アルゼンチン													
	_	その他・不明													
	601	オーストラリア													
大洋州	606	ニュージーランド													
		その他・不明													
	中	東												Щ	
ア	フ	リ カ								1		- 1			

令和3年調査 酒類業実態調査表C⑤

調査対象期間

層年(令和2年1月1日から令和2年12月31日) ※ 調査表日を暦年以外で配入した場合は、調査表日の右上に配入した調査対象期間

氏	名	又	は	名	称

5 「スピリッツ」の輸出取引について、調査対象期間における「輸出数量」及び「輸出金額」の合計を記入してください。
「輸出取引」に該当するか否かは、「令和3年酒類業実態調査の手引き」の別紙3「輸出取引パターンフローチャート」及び別紙4「輸出取引のパターン分け」を参照してください。
酒類製造者等と卸売業者の両方に該当する場合は、製造業者等と卸売業者としての取引を区分の上、それぞれの調査表に記入してください。

0 スピ	゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚	(RTD商品を除く。)																
地理圏	国番号	国·地域名	129	輸	出	数	ä	Ł	(1) 7)	N)	130	輎	ij	出	金	額	Ę	(千	円)
	103	大 韓 民 国																	
	105	中華人民共和国																	
	106	台 湾																	
	108	香 港																	
	110	ベトナム																	
アジア	111	タ イ																	
	112	シンガポール																	
	113	マレーシア																	
	117	フィリピン																	
	129	マカオ																	
		その他・不明																	
	205	英 国																	
	207	オランダ																	
	210	フランス																	
西欧	213	ドイツ																	
E BA	220	イタリア																	
	206	スペイン																	
	218	アイルランド																	
		その他・不明																	
中東欧・	224	ロシア																	
ロシア等		その他・不明																	
	302	カナダ																	
北 米	304	アメリカ合衆国																	
		その他・不明																	
	305	メキシコ																	
	407	ペルー																	
中南米	409	チリ																	
1 m /k	410	ブラジル																	
	413	アルゼンチン																	
	_	その他・不明																	
	601	オーストラリア									Ш								
大洋州	606	ニュージーランド																	
	_	その他・不明																	
	中	東																	
ア	フ	リ カ																	
	合	計																	

令和3年調査 酒類業実態調査表 D① 調査対象期間

事業年度 (個人は令和2年分)

氏	名	X	は	名	称

個別項目 (清酒)

1 清酒製造業に係る以下の項目を記入してください。

損 益	計	算	書	(千円)	清	f 酒	の	生 産	費	等	製	造	原	価	(千円) 清酒製造	業の	従業	美員	数 ()	人)
課税売上高	211				原材	原料米	4 A	米 代	220							製造部門	223				
未納税売上高	212				材料	历 科 A	\1\	引取諸排	221							詰口部門	224				
その他	213				費	そ	0)	他	222							その他	225				
計	214				課		税	移		出		数		量	(リットル) 計	226				
課税売上原価	215				移	自	県	; 分	227												
未納税売上原価	216				出地	自県以	以外(の自局分	228												
そ の 他	217				域	他	局	分分	229												
計	218						計		230												
販売費及び一般管理費	219															-					

自社間の移出入を除く未納税移出入数量及び取引先数について記入してください。

		区		分			実	数	(£	Ł	(リッ	ル)	取	引	先	数	(者)
ĺ	未	納	税	移	出	231								233					
	未	納	税	移	入	232								234					

清酒製造業の製造責任者の状況について当てはまる番号を記入してください。 1 代表者親族 2 杜氏制 3 社員杜氏

令和3年調査 酒類業実態調査表D②

調査対象期間 暦年(令和2年1月1日から令和2年12月31日)

氏	名	又	は	名	称	調査対	対象期間 (調査期	間が暦年以外の	の場合)
						自	年	月	日
						至	年	月	Ħ

4 清酒の海外生産をしている方(現地法人によるものを含む。)は記入してください。 暦年で記入できない場合は、事業年度で記入していただいても差し支えありません。その場合、具体的な期間を右上の「調査対象期間」欄に記入してください。

201	生	並	FI	202	4-	zác	=1/-	/ I B	Jahr 34	+ 1)	202	+	+2	24	柄	204	±	L	*	fe.	Π.	(Il ar k	#7 C	205	売		Ł	金	客	Ą						の輸出
201	生.	生	四	202	生)生	伯	(先	地 亿	5八)	203	土	7£	珀	m	204	兀		*	X	里.	(991	N) 2	203	日本	:円の	場合り	ま千F	円単化	立)	現地 通貨	桁	日本へ の輸出 の有無	209	日本以	外の輸出先

令和3年調査 酒類業実態調査表E①

調査対象期間 事業年度 (個人は令和2年分)

氏	名	又	は	名	称

個別項目 (単式蒸留焼酎)

1 単式蒸留権耐制浩業に係る以下の項目を記入してください

1 単八烝留焼酎製造業に	- ボンタ	上の項目を	記入してくたる!	
損 益	計	算	書 (千円	単式蒸留焼酎製造業の (人) 単式蒸留焼酎製造業の (人)
課 税 売 上 高	307			原 主 原 料 代 材 (米、芋及び黒糖代等) 316 製造部門 320
未納税売上高	308			料費 その他 317
そ の 他	309			焼 酎 粕 の 処 理 費 その他 322
計	310			総額 (千円) 318 計 323
課税売上原価	311			トン当たりの処理単価 (円) 319
未納税売上原価	312			
そ の 他	313			
計	314			
販売費及び一般管理費	315			

2 自社間の移出入を除く未納税移出入数量及び取引先数について記入してください。

	区		分		数	量	(25	度	换	算) (リットル)	取	引	先	数	(者)
未	納	税	移	出	324									326					
未	納	税	移	入	325									327					

3 自社間の移出入を除く未納税移出入の状況を製造場ごとに原材料別の数量を上位5場について記入してください。

328	移							税 利 度	》出 換	数 算)	量	(リット	V) 3	31	単何	Hi)	332	移	入	元	製	造	場名	333	原材	料別	334	4 未	: 納 (25	税	移 度 挨	入 娄	量)	(1)	ットル)	335	単 価 (円)

- 単式蒸留焼酎製造業の製造責任者の状況について当てはまる番号を記入してください。 代表者親族 2 杜氏制 3 社員杜氏 4

306

令和3年調査 酒類業実態調査表E②

調査対象期間 暦年(令和2年1月1日から令和 2年12月31日)

氏	名	又	は	名	称	調査対象	象期間(調査期	目間が暦年以夕	外の場合)
						自	年	月	日
						至	年	月	日

個別項目(単式蒸留焼酎)

5 原材料別に記入してください。

暦年で記入できない場合は、事業年度で記入していただいても差し支えありません。その場合、具体的な期間を右上の「調査対象期間」欄に記入してください。

原材料別	301	_		数算		_		上 内		量)	(リッ	トル)	303	売 (国	」 内耳	二 反引:	金)(税	額.抜)	(千	円)	304	出	数	量	t ()	I	Т		金	額	(千円
芋 焼 酎																															
米 焼 酎																															
麦 焼 酎																															
そば焼酎																															
黒 糖 焼 酎																															
かす取り焼酎																															
泡 盛																															
その他の単式蒸留焼酎																															
焼酎乙類甲類混和																															
合 計																															

令和3年調査 酒類業実態調査表 F

調査対象期間
暦年(令和2年1月1日から令和2年12月31日)

ľ	氏	名	又	は	名	称	調査対	対象期間 (調査期	間が暦年以外	の場合)
I							自	年	月	H
١							至	年	月	Ħ

個別項目 (ビール)

ビールの海外生産をしている方(現地法人によるものを含む。)は記入してください。

暦年で記入できない場合は、事業年度で記入していただいても差し支えありません。その場合、具体的な期間を右上の「調査対象期間」欄に記入してください。

401	4	主 産	Ē	Ħ	400	4-	ate	*	(19	Adh S	+ 1)		0.0	+	42	D.E.	101	404	-	. 3	lide-	且	/II.u.l	(a)	40E	売		上	金		額								輸	
401	3	t. Æ	E.	E	402	生	生	49	(5%	AR C	5人)) 4	03	土	<i>'</i> 4	李白	柄	404	90	 . 3	eX.	里	(991	(ערי	405	(日本	以 円 0	り場合	さは千	F円i	単位)	現地通貨	桁	408	日本/ 8 の輸出 の有無	409	日本	以外の	の輸出を	七国

令和3年調査 酒類業実態調査表G

調査対象期間 事業年度 (個人は令和2年分)

氏	名	又	は	名	称

個別項目 (果実酒)

個別項目 (調査表G及びH①~H④)は、果実酒の製造免許を有し、ぶどう (濃縮果汁を含む。以下同じ。) を原料とした果実酒を製造または販売している場合に記入してください。

日本ワイン以外とは、ぶどうを原料(ぶどう以外の果実を用いたものを含む。)とした果実酒で日本ワイン以外のものであって、果実酒のうち、その他(ぶどう以外の果実のみを用いたもの、例えば、りんごを100%使用したシードル)に分類されるものを含みません。

1 日本ワイン及び日本ワイン以外のものに係る、令和3年1月1日の直前に終了した事業年度(個人は令和2年分)における確定した決算の額を記入してください。

74.7	売 上	原	価	501	千円
	内	原料	費	502	千円
販売	も費及ひ	(一般省	7 理費	503	千円

2 日本ワイン及び日本ワイン以外のものの販売数量について容量別に記入してください(調査対象期間は上記1と同様です。)。

容 量 別	販売数量 (リットル)
375ml	504
720ml	505
750ml	506
1.8L	507
その他	508

令和3年調査 酒類業実態調査表H①

調査対象期間	
令和2年4月1日から 令和3年3月31日	

1	製	造	場	名	都	道	府	県	名

この調査表は製造場ごとに記入してください。

1 外国産ワインの輸入数量

	原	料	用	(リットル)	販め	(そのまま販売容器に充填して移出す	用 つるた ⁄)	(リットル)
509					510			

2 日本ワイン及び日本ワイン以外のものの課税移出数量及び未納税移出数量

				数			量					(リットル)
区	分		合		計							
					pΙ		内	日	本	ワ	イ	ン
課税移	出数量	511				512						
未納税移	出数量	513				514						

令和3年調査 酒類業実態調査表H②

調査対象期間 令和2年4月1日から 令和3年3月31日

製	造	場	名	都	道	府	県	名

この調査表は製造場ごとに記入してください。

3 日本ワイン及び日本ワイン以外のものの自社製造状況

※ この表には、令和2年4月1日から令和3年3月31日の間、①自社において生ぶどう等を発酵させて最初に製成した日本ワインの数量及び②自社において原料を発酵させて最初に製成した日本ワイン以外のものの数量を記入してください。

						Œ)		目			本	τ.		ワ			1		ン			2 F	本ワイ カ も	ン以外 の
	×	₹	分							数							量							数	量
				赤	ワ	イ	ン	I	白 ワ	イ	ン	スァ	ペークリ	ングワ	イン	そ (ロ・	の 他 ゼワイ	ワ イ ンを含む。	·)	合	計			合	計
	製	成	数 量	515			(リットル)	516			(リットル)	517		(リットル)	518		(1)7	·N) 519		C	リットル)	524		(リットル)
		生	ぶ ど う																520		(‡1)	プラム)	525		(キロク゛ラム)
使	国	3	どう果汁													,			521		(!	リットル)	526		(リットル)
	産	そ	- の 他												/				522		(‡1)	ブ・ラム)	527		(キロク゜ラム)
用		粮	唐度 20 度 換 算																523		(‡0)	ブ・ラム)	528		(キロク゜ラム)
		濃	縮果汁								/	/											529		(リットル)
原	輸	耕	唐度20度換算							/												ĺ	530		(キロク゜ラム)
		生	ぶどう																				531		(キロク゜ラム)
料	入	そ	の他																		/		532		(キロク* ラム)
		耕	唐度20度換算		/															/			533		(キロク* ラム)

令和3年調査 酒類業実態調査表H③

調査対象期間	
令和2年4月1日から 令和3年3月31日	

製	造	場	名	都	道	府	県	名

この調査表は製造場ごとに記入してください。

4-1 国産ぶどうの受入状況等

①自営農園による国産ぶどうの受入状況等

(番号	品 種 名 を記入した場合は品種名の記 入は不要です。)	ぶどうの産地	1	棚 栽	培	垣	根	栽	培
番号		都道府県名	J		量 (キロク゚ラム)		. 1		量 ロク*ラム)
ш .					(1.7 7.0			()	
	計		534			535			

②契約栽培による国産ぶどうの受入状況等	

品 種 名 (番号を記入した場合は品種名の記	ぶどうの産地	棚	栽	培	垣	根	栽	培
入は不要です。)	都道府県名	収		量 (キログ・ラム)	47	. 1		量 1グラム)
ш 0				(1-) /-/			(1)	-/ /-/
71		536			537			

令和3年調査 酒類業実態調査表H④

調査対象期間 令和2年4月1日から 令和3年3月31日

		-14	場	造	製

この調査表は製造場ごとに記入してください。

4-2 国産ぶどうの受入状況等

③受託醸造による国産ぶどうの受入状況等

	品種名 を記入した場合は品種名の記入は不 要です。)	ぶどうの産地	受	入	数	胂
番号		都道府県名			(‡1	かうな)
	計		538			

④購入による国産ぶどうの受入状況等

(番号を記入した場合は品種名の記入は不 要です。)	O					
		を記入した場合は品種名の記入は不 要です。)	受	入		
計 539	番 号				(+1	74)
計 539						
計 539						
計 539						
計 539						
## 539						
#H 539						
計 539						
#H 539						
#H 539						
# 539						
計 539						
計 539						
計 539						
計 539						
ä l 539						
at 539						
₽ † 539						
		āt	539			_

)にお尋ねします
$\overline{}$
(過去に輸出を行ったことがある方を含みます。
Æ
*94
福
温
110
三寶)
书
2
70
7
ý
出を行っ
老作
丑
襅
現在、

Q1以外に知っている輸出関連情報・機関があれば記入してください。

02

0

日本貿易振興機構 (ジェトロ)

観光庁(酒蔵ツーリズム)

1:1年以内に開始(再開)予定 2:将来的には開始(再開)することを検討中 3:今後も行わない 今後、輸出を検討していますか。 Q 3

Q4.現在、輸出を行っていない理由は何ですか。最も近いものを記入してください。	こ 生まぶ日とさとむられ
最も近	1140
、理由は何ですか。	かこ 分十十六 シュ
いない	c
輸出を行ってい	ノケがぶない
現在、	1 del
Q 4	

1:忙しく余裕がない 2:輸出の仕方が分からない 3:利益が出るか不安である
4:現地での酒の需要が分からない 5:国内販売で経営が成り立つ 6:複雑な手続が不安である
7:代理店・パートナーが見つからない 8:代理店等の流通に関する情報が不足している
9:価格交渉が一致しない 12: 「森外に対応している人材が不足している力は、表現で表現で下土産している」
11: 相手国が求める認証・基準への対応に主慮している 12: どこに相談したらよいか分からない
13: 輸出向け酒類の数量を確保するのが困難である 14: 国内販売を最優先している方のが日本のがにない
15: きっかけがない 16: その他(具体的な内容を記入)

下記に具体的な内容を記入してください。

16:その他を選択した場合、

後、輸出を検討している国はどこですか。別紙71人してください。

₽ねします。今後 国・地域名を記入				
Q3で「1」又は「2」を選択した方にお尋ねします。今後国一覧」から最大3か国選んで国番号及び国・地域名を記入	国・地域名			
で 国 国	国番号			
ر د			1	

称

柘

Ħ

×

农

出

(同一の者が酒類製造者等と旬売業者の両方に 該当する場合は、1者としての回答を酒類製造 業者等のアンケート表に記入してください。

*

Q 1

各機関の輸出関連情報 (HP等)の利用状況について該当番号を記入してください。 1:閲覧したことはある 2:知っているが、閲覧したことはない 3:知らない

経済産業省(農林水産物・食品等の輸出支援ページ)

農林水産省(農林水産物等の輸出促進対策ページ)

国税庁(輸出支援の取組ページ)

Y
水
7
1
148
題し
の製造
酒類の
1999

称	
8	
13	
X	
8	
出	

○ 酒類を製造している方にお尋ねします。

車業の後継者に関するお悩みはありますか。

D	
1	
2001	: 短んだいる 2: 短んだいない
9	刻ろ
_	• •
K	C)
Z III	でいる
× ×	:: 透
	П

「酒類における有機の表示基準」(平成12年12月26日国稅庁告示第7号)に基づき「有機」又は「オーガニック」の表示をする酒類の数量を記入してください(対象期間は暦年です。)。 Q 2

(4/4/E)	量																		
	4																		
	数																		
況	H																		
	移																		
关																			
	税																		
0	講																		
類	画																		
	数																		
凞	米灰																		
	税																		
瀫	免																		
	Η																		
争																			
	輸																		
			鮰	超	盍		,		短	1	1	7		胆	3	7			
	Ш	洰	無	留旗	留焼	3	7	駆	実	#	Ĭh	ų ų	펥	醸売	3	1	颞	펟	11111111
		崇	松	連続式蒸留焼酎	大漆	Q	1	莱	米	7	7	# 7)	泡	その他の醸造酒	لر ت	7	*	雑	đп
	믑	- , , , , ,	∢□	連続	油	t	Ţ	₩	#	4	T	原料用アルコール	衆	40	К	Ţ	杂	705	ÁΠ
				_	•		•						•	•	•				•

Q3 酒類行政に関する御意見等があれば記入してください。

っ
よ老
1
7
87
뾇ず
끄
丑編

※ 同一の者が酒類製造者等と卸売業者の両方に該当 する場合は、1者としての回答を酒類製造業者等の アンケート表に記入してください。

奉	
샢	
Ħ	
×	
杂	
出	

○ 現在、輸出を行っている方(卸売業者等を通じて輸出を行っている方も含みます。)にお尋ねします。

Q6 貴社(あなた)が輸出に取り組む上で、相手国の法制度上、最も障害になったこと(なっていること)は何ですか。 相手国を別紙7「国一覧」から選んで国番号及び国・地域名を記入した上、最大3か国について下記の番号を記入し

てください。 1:関税 2:証明書等の書類の提出 3:その国の内国税 4:輸出手続の煩雑性 5:通関検疫 6:その4(自体的た内容を割入)

下記に具体的な内容を記入してください。		
6:その他を選択した場合、		
番号		
国・地域名		
国番号		

Q7 貴社(あなた)が輸出に取り組む上で、Q6以外で最も障害になったこと(なっていること)は何ですか。 1:海外担当の人材確保・育成 2:販路開拓 3:代理店・パートナー探し 4:代金の回収 5:物流の手配

6 : 海外市場の情報不足 7 : 海外営業のための経費負担 8 : ラベル等商品表示 9 : 現地での品質管理 10 : 価格設定 11: 輸出費用 (送料、コンテナ費用等) 12: 輸出時の品質管理 13 : その他 (具体的な内容を記入)

13:その他を選択した場合、下記に具体的な内容を記入してください。

Q8 輸出の取引形態についた、別紙4 「輸出取引のパターン分け」のパターン1~パターン4のうち、主な取引形態を適択したください。 $\frac{1}{1}:(N_{P}-V)$ 2: $(N_{P}-V)$ 3: $(N_{P}-V)$ 4: $(N_{P}-V)$ 4

Q9 今後、どの国の海外バイヤーと商談をしたいと考えていますか。別紙7「国一覧」から最大3か国選んで国番号及 び国・地域名を記入してください。

理田 また、その国・地域と商談したい理由も記入してください。 国番号 | 国・地域名 |

Q10 輸出先国での主な販売先を教えてください。

5:その他(具体的な内容を記入) 1:飲食店 2:百貨店等の大型店 3:スーパー・コンビニ等の小売店 : 流通業者に一任しているため、販売先不明

Q11 輸出するにあたって、次の1~5において、注意している点、又は工夫している点があれば記入してください。	注意している点、又は工夫している点				
1 輸出するにあたって、次の	番号	1:商品企画 (ラベル等)	2:商談(プレゼンテーション)	3:商品の発送	4:輸出手続
Q1					

5:ホームページ